MF-90HD/SD
登録送出アプリケーション
取扱説明書

必ずお読みください！

ビデオトロン株式会社

101210R10

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1、電源プラグ、コードは

・指定された電源電圧（AC100V 50/60Hz）以外では使用しないでください。

・AC 電源（室内電源）の容量を超えて機械を接続し長時間使用すると火災の原因になります。

・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。

・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。

・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。

・コードは他の機器の電源ケーブルや他のケーブル等にからませないでください。

・コードの上に重い物を載せないでください。電源がショートし火災の原因になります。

・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にしてからプラグを抜いてください。

2、本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

・すぐに電源スイッチを切ってください。ただし、電源回路上、切れない場合があります。その時は電源プラグを正しく抜いてください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザーによる警報音がした場合にはすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。

・上下に設置されている機械の電源スイッチまたはメインのブレーカーを切ってください。

・空調設備を確認してください。

・しばらく、手や体を触れないでください。ファンの停止が考えられます。設置前にファンの取り付け場所を確認しておきファンが停止していないか確認をしてください。５年に一度はファンの交換をおすすめします。

・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり火災の原因になります。

・消火器は必ず１本マシンルームに設置し緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

・弊社にすぐ連絡ください。

3、機械の近くでは飲食やタバコ、火気を取り扱うことは絶対に行わないでください。

・特にタバコ、火気を取り扱うと電気部品に引火し火災の原因になります。

・機械の近く、またはマシンルーム等の密閉された室内で可燃性ガスを使用すると引火し火災の原因になります。

・コーヒーやアルコール類が電気部品にかかりますと危険です。

4、修理等は、ご自分で勝手に行わないでください。

下記のあやまちにより部品が発火し火災の原因になります。

・部品の取り付け方法（極性の逆等）を誤ると危険です。

・電源が入っている時に行うと危険です。

・規格の異なる部品の交換は危険です。

5、その他

・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。

・重量のある機械は１人で持たないでください。最低２人でかかえてください。腰を痛めるなど、けがのもとになります。

・ファンが回っている時は手でさわらないでください。必ず停止していることを確かめてから行ってください。

・車載して使用する時は確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。

・本体のラックマウントおよびラックの固定はしっかり建物に固定してください。地震などによる災害時危険です。

また、地震の時は避難の状況によりブレーカーを切るか、火災に結び付かない適切な処置および行動を取ってください。そのためには日頃、防災対策の訓練を行っておいてください。

・機械内部に金属や導電性の異物を入れないでください。回路が短絡して火災の原因になります。

・周辺の機材に異常が発生した場合にも本機の電源スイッチを切るか電源プラグを抜いてください。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1、操作卓の上では飲食やタバコは御遠慮ください。

コーヒーなどを操作器内にこぼしスイッチや部品の接触不良になります。

2、機械の持ち運びに注意してください。

落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。

また、足元に落としたりしますと骨折等けがの原因になります。

3、フロッピーディスクやMOディスクを取り扱う製品については

・規格に合わないディスクの使用はドライブの故障の原因になります。

マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。

・長期に渡り性能を維持するために月に一回程度クリーニングキットでドライブおよびMOディスクをクリーニングしてください。

・フィルターの付いている製品はフィルターの清掃を行ってください。

通風孔がふさがり機械の誤動作および温度上昇による火災の原因になります。

・強い磁場にかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。

・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。

・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

●定期的なお手入れをおすすめします。

・ほこりや異物等の混入により接触不良や部品の故障が発生します。

・お手入れの際は必ず電源を切ってプラグを抜いてから行ってください。

・正面パネルから、または通風孔からのほこり、本体、操作器内部の異物等の清掃。

・ファンのほこりの清掃

・カードエッジコネクタータイプの基板はコネクターの清掃を一ヶ月に一度は行ってください。

また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。

安心してご使用していただくために定期的な(５年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。

期間、費用等につきましては弊社までお問い合わせください。

**上記現象以外でも故障かなと思われた場合は弊社にご連絡ください。

☆連絡先・・・・・・ビデオトロン株式会社

〒193-0835　東京都八王子市千人町２－１７－１６

TEL　042－666－6329

FAX　042－666－6330

受付時間　8:30～17:00

E-Mail　cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先

留守番電話　042－666－6311

緊急時　**　090－3230－3507

受付時間　9:00～17:00

**携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。

…………… 目 次 ………………

1. 概　説

　MF-90HD/SD 登録送出アプリケーションは動画、静止画ファイル装置 MF-90HD/SD の素材登録や管理、編集、送出制御を行うことができます。
　素材はサムネイルで表示され、ON AIR/NEXT 出力に対応しサブやマスターで運用が行うことができます。
　素材の登録は VTR コントロールやラインによる収録の他、本アプリケーションで連番静止画ファイルをコンバートし MF-90HD/SD へ LAN 経由で転送することができます。
　素材の管理はグループ毎に PC 画面上にサムネイルで表示され、目的の素材を簡単に探すことができます。
　素材の編集は FILL/KEY/AUDIO 毎にタイミングオフセットの変更ができます。
　プレイリストでは送出順番、イベント毎の IN/OUT 点、デュレーションやトランジションの設定ができます。
　また、イベントには連続再生、ループ再生やポジションの指定ができます。
　送出モードでは次の素材(静止画/動画)を NEXT モニター上で確認することができ、動画素材はプレビュー再生ができます。
　また、送出順番の変更を素早く、簡単に行うことができます。

《特　長》

- ON AIR/NEXT 出力に対応し、サブやマスターでの運用が可能。
- タッチパネルから簡単に送出制御が可能。
- 素材はサムネイルで表示され、グループ分けによる素材管理が可能。
- VTRコントロールにより VTR 素材を簡単に取り込むことが可能。
- VTR に記録された複数の素材をスケジュール化し、一括取り込みが可能。
- 静止画や連番静止画ファイル、音声ファイルを MF-90HD/SD 本体に素材としてインポート。
- FILL/KEY/AUDIO を個別に素材として取り込むことが可能。
- 素材の FILL/KEY/AUDIO の送出タイミングを個別に調整することが可能。
- プレイリスト作成はサムネイルを見ながら、ドラッグ＆ドロップの簡単操作でイベントを並び替え。
- プレイリスト/ダイレクトの他、2ch/2 レイヤー動作時の送出操作を行うことが可能。
- システム動作時のログ機能やエラー時のアラーム機能で安全な運用が可能。
- 連番イメージや MXF などのファイルを自動的に変換し MF-90HD/SD 本体へ登録することが可能。
  ※この機能を動作させるには、「MF-90-04X オプション」が必要です。

２. 機能チェック

1. 構　成

番号	品名	形名・規格	数量	記事
1	パソコン	PC/AT規格	1	
2	モニター		1	
3	OS	WindowsXP/Windows 7	1	
4	アプリケーションCD	MF-90HD/SD 登録送出アプリケーション	1	
5	USB プロテクトキー	HASP HL	1	
6	取扱説明書		1 部	本書

2. 動作環境

(1) 対応OS

Microsoft Windows XP Professional Service Pack 2以上

Microsoft windows 7 (32bit版)

※いずれのOSも日本語版のみ対応しています

※Microsoft Windows XP Professional x64 Editionには対応していません

※記載されていないOS(Windows 95/98/98SE/Me/NT、Mac OSなど)では使用できません

(2) ハードウェア(推奨)

CPU	Interl(R) Core(TM)2 Duo 3.16GHz以上
メモリ	2GB 以上
ハードディスク	80GB以上のハードディスク空き容量
ディスプレイ	解像度SXGA(1280 x 1024)以上、32ビットカラーモード
LAN	1000BASE-T 以上
その他	アプリケーションインストール用 CD-ROMドライブを有する WindowsXP/Windows 7が動作する環境

※ディスプレイの解像度(DPI)によっては画面表示が崩れることがあります。96DPI相当に設定してください。

3. 接続

登録、編集先となるMF-90HD/SD本体（ホスト）をネットワークでPC（ローカル）と接続します。LANケーブルはHUBを使用する場合はストレートケーブルを使用し直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。

4. 接続図

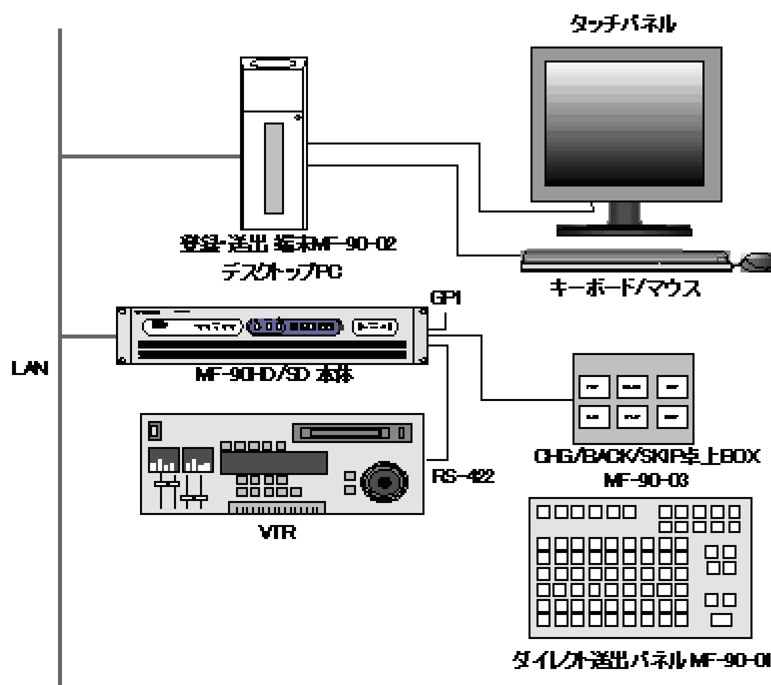


図 2-4-1 接続図

※MF-90HD/SDの詳細、接続についてはMF-90HD/SDの取扱説明書を参照してください。

5. POWER ON までの手順

以下の操作はアプリケーションがインストールされている状態から行います。インストールが済んでいない場合は「3.インストール」を参照し、インストールを行ってください。

(1) PC(ローカル)と転送先の機器(ホスト)がLANで接続されていることを確認します。
(2) MF-90HD/SD本体を起動します。起動方法については「MF-90HD/SD取扱説明書」を参照してください。
(3) PCを起動しWindowsにログインします。
(4)デスクトップ上の「MF-90登録送出アプリ」アイコンまたはスタートメニューのアプリケーションから[VIDEOTRON アプリケーション] - [MF-90登録送出アプリ]を選択してアプリケーションを起動します。

6. MF-90HD/SD 本体との接続について

MF-90HD/SD登録送出アプリケーションとMF-90HD/SD本体の接続、または接続中における動作条件は以下のとおりです。

・MF-90HD/SD登録送出アプリケーションとMF-90HD/SD本体を接続している間は、MF-90HD/SD本体のパネル操作を行うことはできません。

・MF-90HD/SD本体のパネル操作(メニューモード)に入っている間は、MF-90HD/SD登録送出アプリケーションとの接続を行うことはできません。

３. インストール

1. プロテクトキー(HASP)の設置

MF−90HD/SD登録送出アプリケーションを起動するにはプロテクトキーが必要です。

付属されているプロテクトキーを使用するパソコンのUSBポートに接続してください。

「3.3. プロテクトキー(HASP)のドライバーインストール」を参照しながらドライバーをインストールします。

※注意！　プロテクトキーのLEDランプが「点灯」していることを確認してください。プロテクトキーが不完全な接続状態だとMF−90HD/SD登録送出アプリケーションは起動しません。



写真　USB ポート



写真　プロテクトキー

2. アプリケーション CD

アプリケーション CD 内には、以下のフォルダーがあります。

App	登録送出アプリケーションのインストーラーが格納されています。
Driver	プロテクトキー(HASP)用のドライバーが格納されています。 すでにインストール済みの場合は再インストールする必要はありません。
Document	登録送出アプリケーションの取り扱い説明書、リリースノートが格納されています。

3. プロテクトキー(HASP)のドライバーインストール

プロテクトキー(HASP)ドライバーのインストールは、以下の手順で行います。
使用するOSによりインストール手順が異なります。

●Windows7の場合

① Windows起動後、Administrator権限のあるユーザーでログインします。プロテクトキー(HASP)ドライバーがインストールされていない状態でパソコンを起動すると、オペレーティングシステムのPnP機能によりデバイスが認識され「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動します。ここでは「キャンセル」を選択しウィザードを終了させてください。

② 付属されている「MF-90HD/SD登録送出アプリケーション」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

③ CD-ROMの中のフォルダー「Driver」-「HASP(Win7)」を開き、中にある「HASPUserSetup.exe」をダブルクリックで起動します。



図 3-3-1 「HASPUserSetup.exe」のアイコン

④ インストールウィンドウが表示されますので、以下の手順に従い、インストールを開始します。

⑤ パソコンの画面上に下図のような順番でダイアログが表示されます。

それぞれ印のついた場所をクリックしてインストールを進めてください。

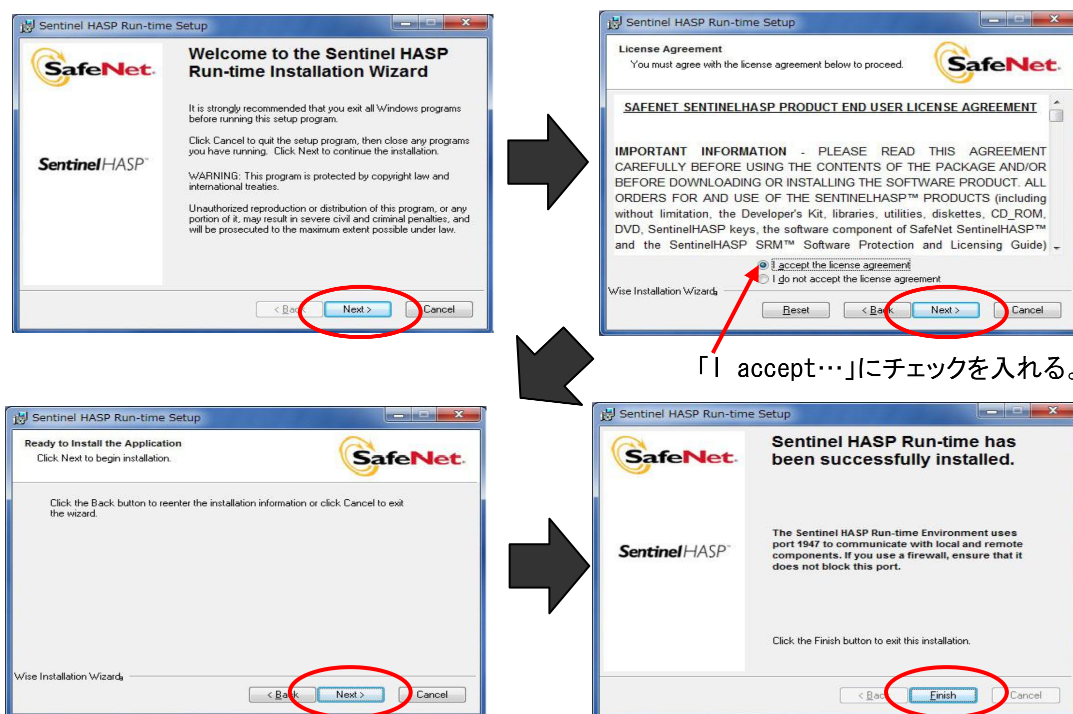


図3-3-2 プロテクトキーインストール手順

⑥ インストールが正常におこなわれるとプロテクトキー(HASP)キーのLEDが赤く点灯します。
以上でプロテクトキーのインストールが終了しました。

●WindowsXPの場合

① Windows起動後、Administrator権限のあるユーザーでログインします。プロテクトキー（HASP）ドライバーがインストールされていない状態でパソコンを起動すると、オペレーティングシステムのPnP機能によりデバイスが認識され「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動します。ここでは「キャンセル」を選択しウィザードを終了させてください。

② 付属されている「MF-90HD/SD登録送出アプリケーション」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

③ CD-ROMの中のフォルダー「Driver」-「HASP(WinXP)」を開き、中にある「HASPUserSetup.exe」をダブルクリックで起動します。



図 3-3-3 「HASPUserSetup.exe」のアイコン

④ インストールウィンドウが表示されますので、以下の手順に従い、インストールを開始します。

⑤ パソコンの画面上に下図のような順番でダイアログが表示されます。

それぞれ印のついた場所をクリックしてインストールを進めてください。

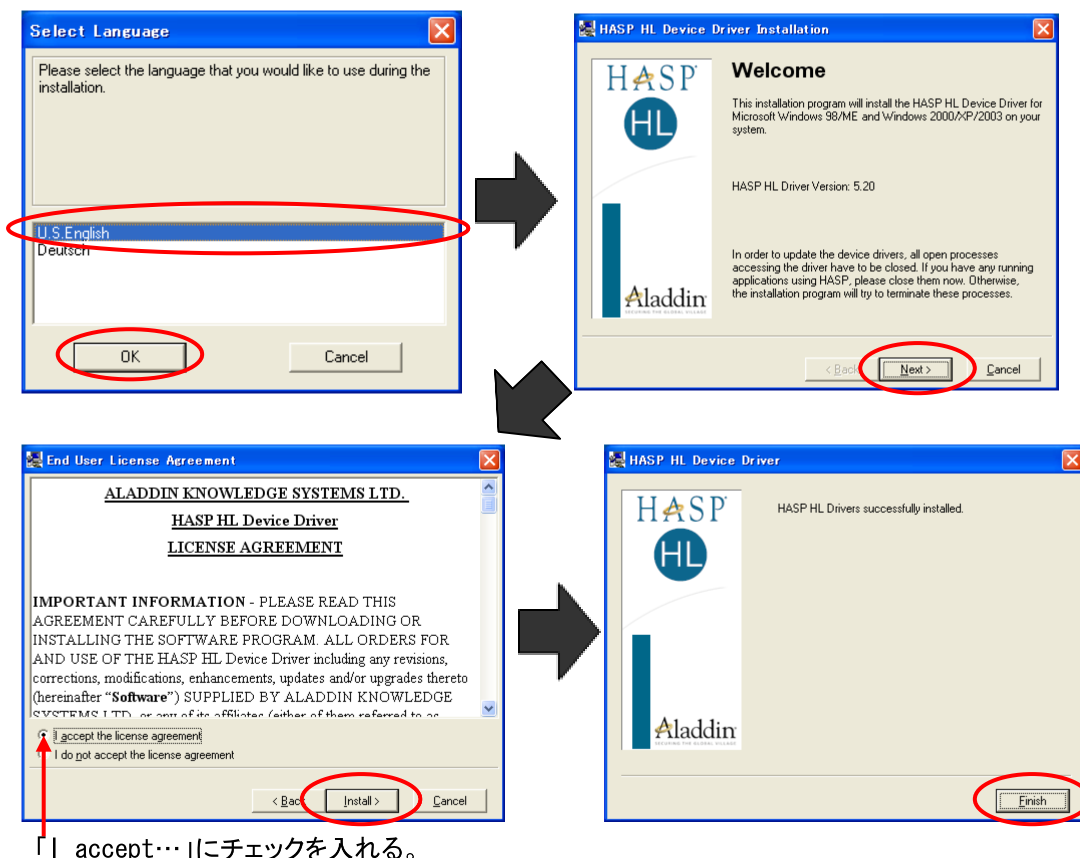


図3-3-4 プロテクトキーインストール手順

⑥ インストールが正常におこなわれるとプロテクトキー(HASP)キーのLEDが赤く点灯します。

以上でプロテクトキーのインストールが終了しました。

4. MF-90HD/SD 登録送出アプリケーションインストール

MF-90HD/SD登録送出アプリケーションのインストールは、以下の手順で行います。

①Windows起動後、Administrator権限のあるユーザーでログインします。
②付属されている「MF-90HD/SD登録送出アプリケーション」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
③フォルダー「App」を開いてください。
④「App」内にあるファイル「MF90Installer.msi」をダブルクリックしてください。



図 3-4-1 「MF90Installer.msi」のアイコン

⑤ 画面上には次のダイアログが順番に表示されます。
各項目を確認しながら「次へ」をクリックしてインストールを進めてください。

MF-90HDSDApp
MF-90HD/SD
登録・送出アプリケーション
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

MF-90HDSDApp
MF-90HDSDApp セットアップ ウィザードへようこそ
インストーラは をコンピュータ上にインストールするために必要な手順を示します。
この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。この製品の全部または一部を無断で複製したり、無断で複製物を頒布すると、著作権の侵害となりますのでご注意ください。
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

MF-90HDSDApp
ライセンス条項
ライセンス条項をお読みください。以下の条件に同意される場合は[同意する]をクリックしてから[次へ]をクリックしてください。その他の場合は[キャンセル]をクリックしてください。
ソフトウェア使用許諾
●本ソフトウェアは、ビデオトロン株式会社が著作権ならびにその他の権利を有するソフトウェアです。
●何人も本ソフトウエアを逆コンパイル・リバースエンジニアリング等を行って解析し、修正、配布、または貸与、解析に基づいた二次的著作物を創作してはなりません。
ビデオトロン株式会社の許し無く、本ソフトウエアのレンタルリース、
○同意しない(D)　◉同意する(A)
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

MF-90HDSDApp
インストール フォルダの選択
インストーラは次のフォルダへ MF-90HDSDApp をインストールします。
このフォルダにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別のフォルダにインストールするには、アドレスを入力するか[参照]をクリックしてください。
フォルダ(F):
C:¥Program Files¥VIDEOTRON¥MF-90HDSDApp¥
参照(R)...
ディスク領域(D)...
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

MF-90HDSDApp
ユーザー情報
次のボックスに名前および会社名または組織名を入力してください。インストーラはこの情報を今後のインストールに使用します。
名前(A):
○○○○○株式会社
所属(O):
○○○部
シリアル番号を入力してください。インストーラはこの情報を今後のインストールに使用します。
シリアル番号(S):
30000000
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

MF-90HDSDApp
インストールの確認
MF-90HDSDApp をインストールする準備ができました。
[次へ]をクリックしてインストールを開始してください。
キャンセル　< 戻る(B)　次へ(N) >

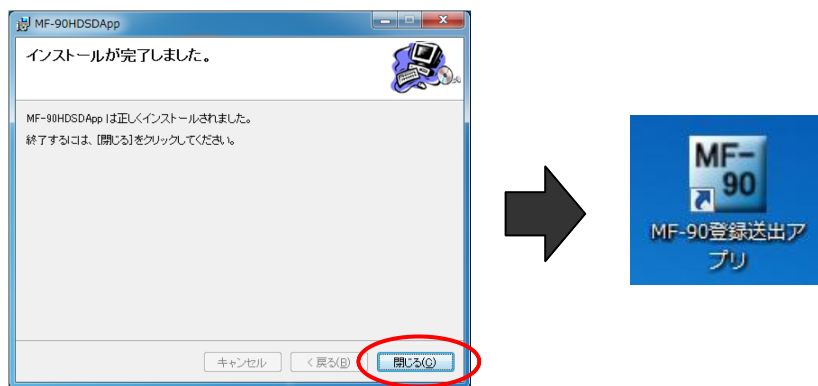


図 3-4-2 インストール手順

5. MF-90-04X 素材登録自動変換オプションのインストール

MF-90-04X 素材登録自動変換オプションのインストールは、
別紙の「MXF素材登録自動変換オプション取扱説明書」を参照してください。

4. 動作モード

1. ダイレクト動作モード

ダイレクト動作モードではMF-90HD/SD本体に登録されている素材をプログラム-ページ-ファイルの階層に分け編集/管理/送出します。

素材を編集/管理するダイレクト編集画面と送出するダイレクト送出画面とを切り替えます。

ダイレクト動作モードへの切り替えは、ホストの接続状態からホスト設定ダイアログ内にて行います。

(1)ダイレクト編集

素材をプログラム-ページ-ファイルの階層に分け、ファイルに対して各パラメーターの設定や移動/コピー/削除操作などを行います。

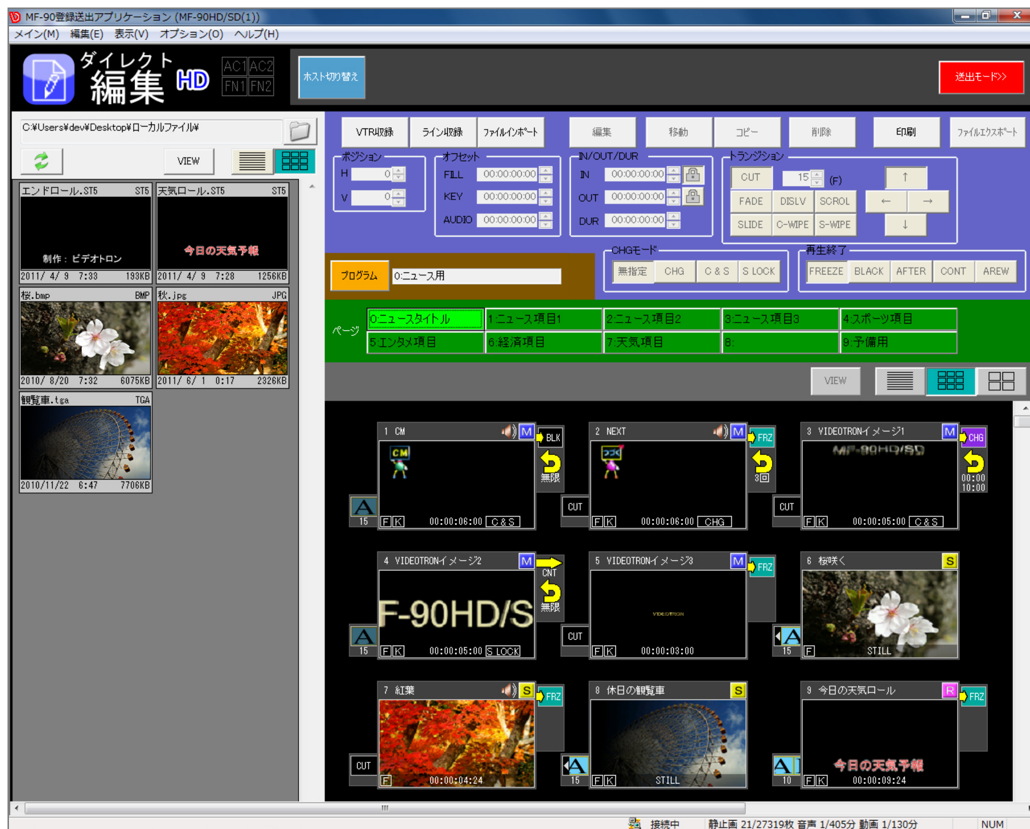


図4-1-1 ダイレクト編集画面例

(2)ダイレクト送出

素材をプログラム-ページ-ファイルの階層に分け、ファイルの送出操作などを行います。

また、ダイレクト動作モードでは通常送出(ON AIR/NEXT)のほかに2ch(2チャンネル)、2レイヤーなどの実行モードがあり、それぞれ画面構成が異なります。

① 通常送出(ON AIR/NEXT)



図4-1-2　ダイレクト送出画面例(ON AIR/NEXT)

② 2ch(2チャンネル)

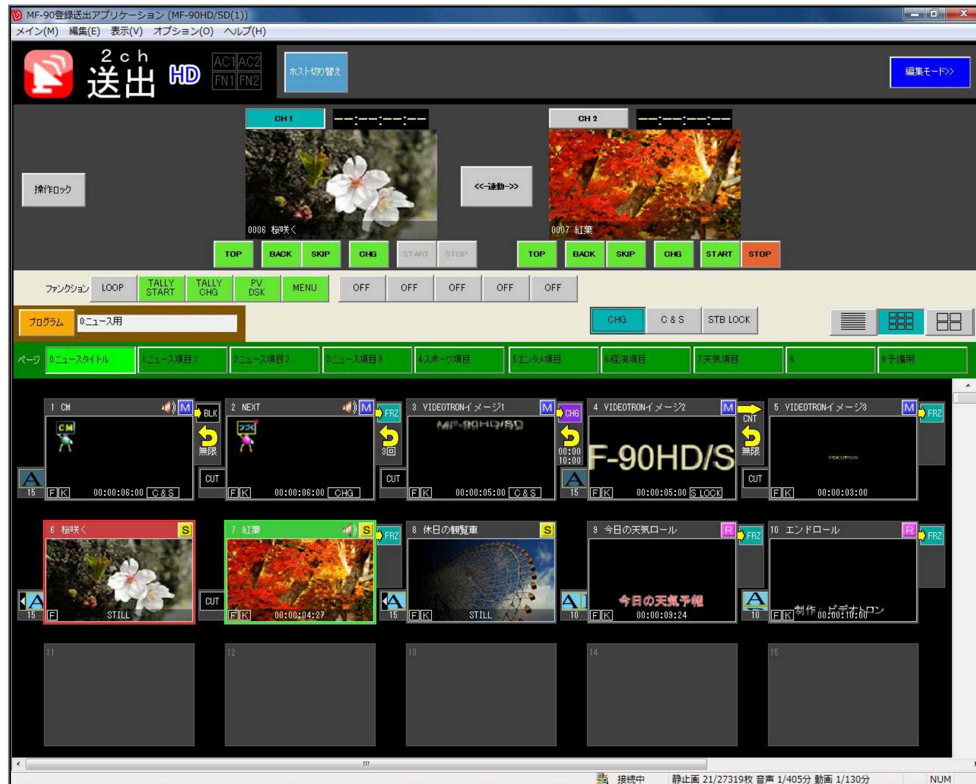


図4-1-3 ダイレクト送出画面例(2ch)

③ 2レイヤー

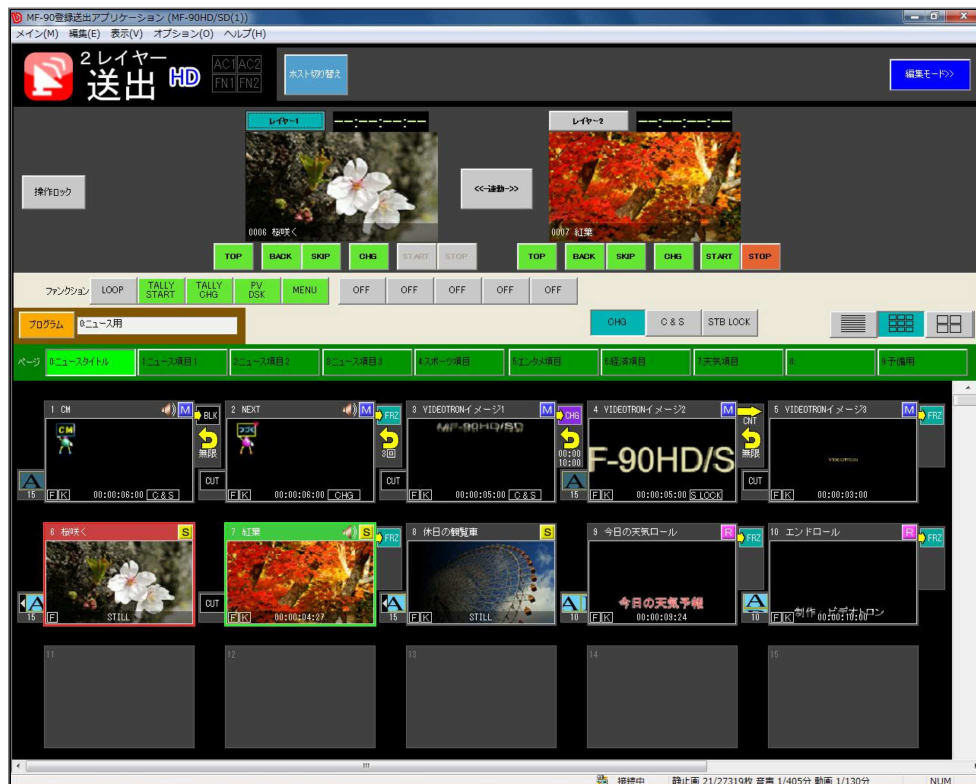


図4-1-4 ダイレクト送出画面例(2レイヤー)

2. プレイリスト動作モード

プレイリスト動作モードではMF−90HD/SD本体に登録されている素材をID番号により一元管理します。

素材をイベントとしてプレイリスト上に登録し、イベント順に送出することができます。

プレイリスト動作モードへの切り替えは、ホストの接続状態からホストダイアログにてモード変更します。

(1)プレイリスト編集

プレイリスト−イベント管理し、イベント(素材)に対して各パラメーターの設定や移動/コピー/削除操作などを行います。



図4-2-1 プレイリスト編集画面例

(2)プレイリスト送出

プレイリスト-イベントの送出操作などを行います。

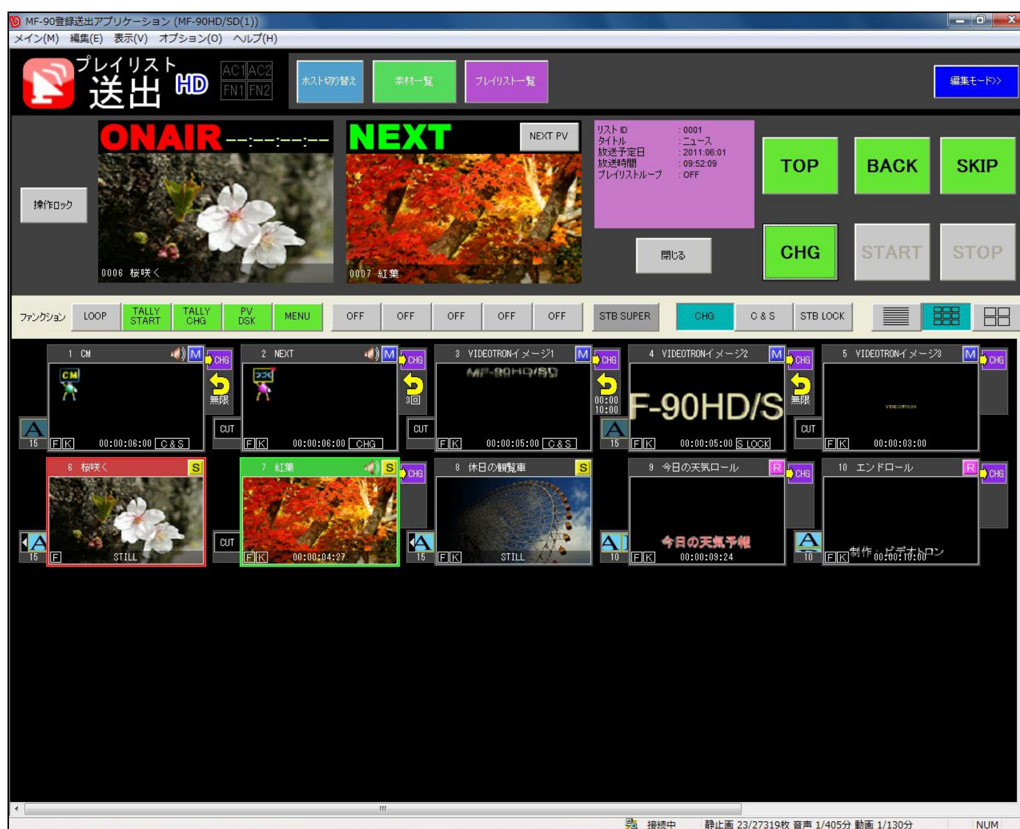


図4-2-2 プレイリスト送出画面例

5. 各部の構成

1. メイン画面構成

アプリケーションは起動中、常にメイン画面が表示されます。



図5-1-1 メインウィンドウ

①メインメニュー

各種機能を実行します。詳細については「5.2. メニュー構成」を参照してください。

②ホスト切り替えボタン

ホストの接続先を切り替えるための画面を表示します。



図5-1-2 ホスト切り替え画面

項目名	内　　容
ホスト一覧	現在デフォルトになっているホストグループ内にある登録ホストの一覧をアイコン表示します。
[選択]	任意のホストアイコンを選択します。
[閉じる]	接続先選択画面を閉じます。

③素材一覧/プレイリスト一覧ボタン

素材一覧/プレイリスト一覧画面を表示します。

[素材一覧/プレイリスト一覧]ボタンはプレイリスト動作モード時のみ表示されます。

詳細については「6.1.(1)素材一覧」、「6.2.(1)プレイリスト一覧」を参照してください。

④編集/送出モード切り替えボタン

編集/送出モードを切り替えます。

ダイレクト動作モードにおいて操作画面設定が【編集のみ】または【送出のみ】の場合、[編集/送出モード切り替え]ボタンは表示されません。

⑤編集/送出操作

各動作モードにおける、編集/送出操作を行います。

詳細については「5.3.(1)ダイレクトモード編集画面」、「5.3.(2)ダイレクトモード送出画面」、「5.4.(1)プレイリストモード編集画面」、「5.4.(2)プレイリストモード送出画面」を参照してください。

⑥エラーアイコン

MF-90HD/SD本体に関するエラーを通知します。

詳細については「6.12. エラー通知」を参照してください。

⑦ステータスバー

本アプリケーション、および現在接続しているホスト(MF-90HD/SD本体)の各種動作状況を表示します。

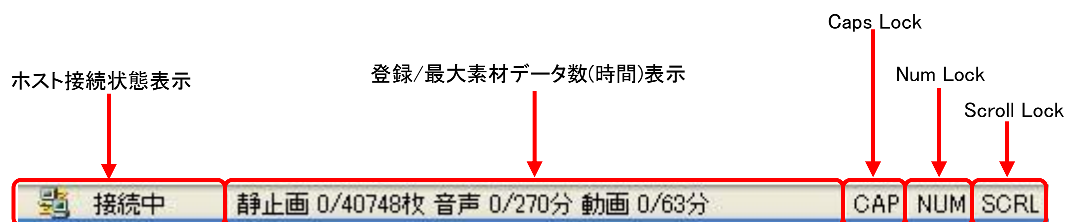


図 5-1-3 ステータスバー

項目名	内　　容
ホスト接続状態表示	本アプリケーションの端末とホスト間のLAN接続状態を表示します。 接続中 … 現在接続状態です。 切断中 … 現在切断状態です。
登録/最大素材データ数(時間)表示	ホスト内に登録されている各種素材の数(時間)や登録可能な最大数(時間)を表示します。 静止画 … 登録/最大を枚数で表示します。 音声 … 登録/最大を時間で表示します。 動画 … 登録/最大を時間で表示します。
制御キー状態表示	端末キーボードの各種制御キー状態を表示します。 CAP … CapsLockの状態です。 NUM … NumLockの状態です。 SCRL … ScrollLockの状態です。

⑧サイズアイコン

サイズアイコンをドラッグすることで、メインウィンドウの大きさを変えます。

⑨メッセージ領域

素材登録/編集後の更新や素材登録自動変換中の各種メッセージをこの領域に表示します。

2. メニュー構成

アプリケーションは起動中、メニュー選択により各種機能を実行することができます。

(1)メインメニュー

[接続…]	デフォルト接続グループ内に登録されている任意のホストを接続(再接続)します。
[切断…]	現在接続されているホストを切断します。
[モード切替え(M)]	編集/送出モードを切り替えます。
[閉じる(C)]	編集/送出モードのプレイリストを閉じます。
[フォーマット切り替え(F)]	出力フォーマットを切り替えます。 HD(1080i)/SD(525i)
[アプリケーションの終了(X)]	アプリケーションを終了します。

※アプリケーション終了時に接続されていたホストが認識できない場合、通信処理により30秒ほど待つことがあります。

(2)編集メニュー

[元に戻す(U)]	直前に行った操作を元に戻します。
[やり直す(R)]	[元に戻す]で取り消した操作を元に戻します。
[全て選択(A)]	全てのデータを選択状態にします。

(3)表示メニュー

[素材一覧(M)…]	素材一覧画面を表示します。 このメニューはプレイリスト動作モード時のみ選択することができます。
[プレイリスト一覧(P)…]	プレイリスト一覧画面を表示します。 このメニューはプレイリスト動作モード時のみ選択することができます。
[ステータスバー(S)]	ステータスバーの表示/非表示を設定します。

(4)オプションメニュー

[アプリケーション設定(N)…]	アプリケーション自身の設定を行います。
[ホスト設定(H)…]	現在接続中のホストに関する設定を行います。
[自動変換設定(A)…]	素材登録自動変換の設定を行います。
[接続先設定(C)…]	各種接続先グループやホストに関する設定を行います。
[バックアップ(B)…]	現在接続中のホスト内にあるデータのバックアップを行います。
[リカバリ(R)…]	現在接続中のホスト内に対するデータのリカバリを行います。
[アプリケーションログ…]	アプリケーションの操作/動作に関するログを参照します。
[ホストログ…]	各ホストの動作に関するログを参照します。

(5)ヘルプメニュー

[バージョン情報]	端末マシンの構成やMF-90HD/SD登録送出アプリケーション、現在接続しているホストのバージョン情報を表示します。

※MF-90HD/SD登録送出アプリケーションでは、ヘルプ機能はありません。

3. ダイレクト動作モード画面構成

(1)ダイレクトモード編集画面

この画面では、ダイレクトモード時におけるプログラム/ページ/ファイルの編集/管理を行います。

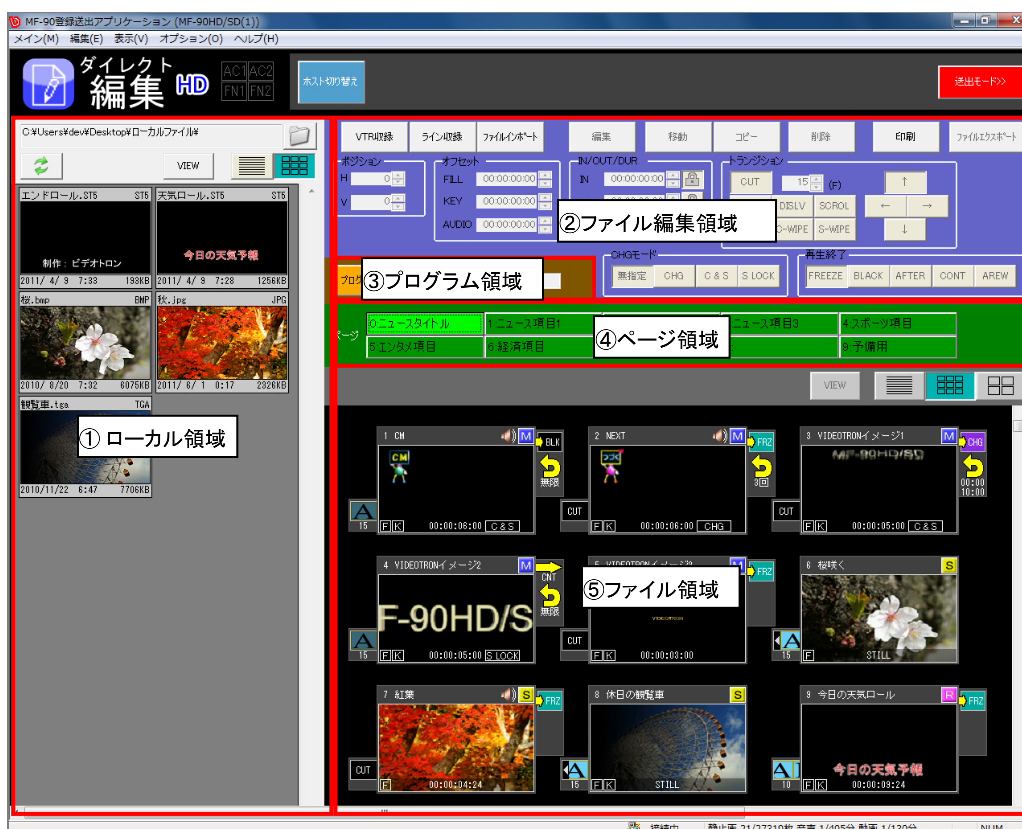


図 5-3-1 ダイレクトモード編集画面

①ローカル領域

ローカルファイルの表示を行います。



図5-3-2 ローカル領域

項目名	内　　容
ローカルフォルダー表示	現在設定されているローカルフォルダーのパスを表示します。
	フォルダー設定ダイアログが表示され、ローカルフォルダーを設定します。 設定したローカルフォルダーはアプリケーション終了後も保持されます。
	ローカルリスト表示を更新します。
VIEW	ビューダイアログが表示され選択されているローカルファイルのイメージを確認します。
	ローカルリストをリスト表示に設定します。
	ローカルリストをサムネイル表示に設定します。

ローカルファイルからのファイルインポートはローカルファイルをファイルリストの任意場所にドラッグ＆ドロップにて行います。

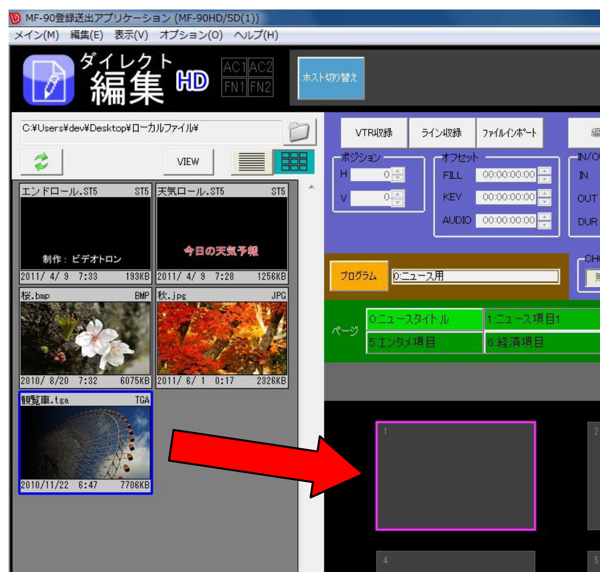


図5-3-3 ローカルファイルのインポート操作

※既に存在しているファイルに対してドラッグ&ドロップを行うと「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

ローカルファイルからのファイルインポートは静止画素材として登録されます。

●ビューダイアログ



図5-3-4 ビューダイアログ

項目	内　　容
	現在選択されている前のローカルファイルを表示します。
	イメージ表示を更新します。
	現在選択されている次のローカルファイルを表示します。
	イメージ表示をズームアウトします。
50 ▼	イメージ表示の倍率を設定します。右の▼部分の選択により表示されるメニューにより設定します。 ・ウィンドウサイズに合わせる　・ウィンドウの横幅に合わせる ・ウィンドウの高さに合わせる ・ズームイン　・ズームアウト ・50%表示　・100%表示　・200%表示
	イメージ表示をズームインします。
	白背景と合成したイメージを表示します。
	黒背景と合成したイメージを表示します。
	イメージのFILLのみを表示します。
	イメージKEYのみを表示します。
閉じる	ビューダイアログを閉じます。
イメージ表示領域	現在選択されているローカルファイルのイメージを表示します。
ファイル情報表示領域	現在選択されているローカルファイルの各種情報を表示します。 ・ファイル名　・ファイルサイズ ・ファイル種類　・イメージサイズ ・ファイル更新日時

●リスト表示

ローカルファイルの情報をリスト形式で表示します。

選択しているファイルには青帯が表示されます。

名前	サイズ	種類	更新日時
エンドロール.ST5	193 KB	ST5	2011/ 4/ 9 ...
天気ロール.ST5	1256 KB	ST5	2011/ 4/ 9 ...
桜.bmp	6075 KB	BMP	2010/ 8/20 ...
秋.jpg	2326 KB	JPG	2011/ 6/ 1 ...
観覧車.tga	7706 KB	TGA	2010/11/22 ...

図5-3-5 ローカルリストリスト表示

項目名	内　　容
名前	ローカルファイルの名称です。
サイズ	ローカルファイルのサイズです。
種類	ローカルファイルの種類です。
更新日時	ローカルファイルの更新日時です。

●サムネイル表示

ローカルファイルの情報をサムネイルイメージ形式で表示します。

選択しているファイルには青枠が表示されます。



図5-3-6 ローカルリストサムネイル表示

項目名	内　　容
名称	ローカルファイルの名称です。
種類	ローカルファイルの種類です。
サムネイルイメージ	サムネイルのイメージです。
更新日時	ローカルファイルの更新日時です。
サイズ	ローカルファイルのサイズです。

※サムネイルはローカルファイルがKEY付きの場合FILL/KEYの合成として、KEYなしの場合FILLのみのイメージとして表示されます。

②ファイルの編集領域

現在プログラム-ページ下に関するファイルの各種登録や編集を行います。
ファイル毎にIN点、OUT点やポジション、トランジションなどの設定を行います。
ただし、編集対象のファイルがロック状態のときには編集を行うことができません。

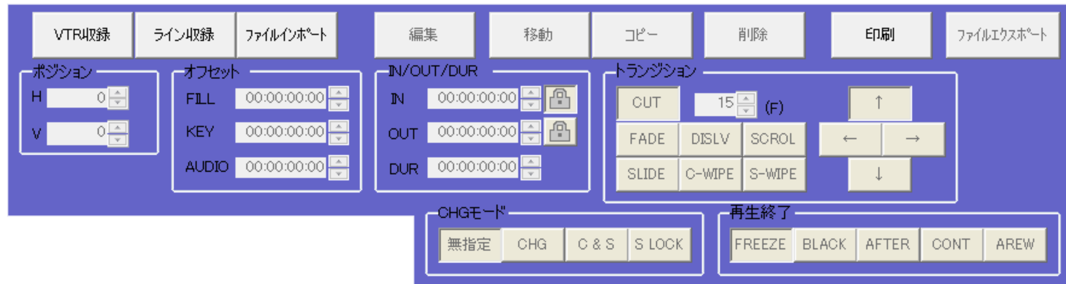


図5-3-7 ファイル編集領域

項目名	内　　容
[VTR収録]	VTRの映像/音声をファイルとして収録します。
[ライン収録]	ラインの映像/音声をファイルとして収録します。
[ファイルインポート]	各種イメージ/音声ファイルとしてインポートします。
[編集]	選択されているファイルの各種情報を編集します。
[移動]	選択されているファイルの移動を行います。
[コピー]	選択されているファイルのコピーを行います。
[削除]	選択されているファイルの削除を行います。
[印刷]	現在プログラム-ページ下のファイルの情報を印刷します。
[ファイルエクスポート]	選択されているファイルの映像/音声をイメージ/音声ファイルとしてエクスポートします。
ポジション	素材の送出位置オフセットをH(水平)、V(垂直)で設定します。 設定単位は2ドット/2ラインです。 設定範囲は以下のとおりです。 HD …H=±1920, V=±1080 SD …H=±720, V=±486
オフセット	動画ファイルやデュレーション付き静止画ファイルのFILL/KEY/AUDIO各オフセット(時:分:秒:フレーム)を設定します。
IN	素材の開始時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。 また、横のロックマークを選択することでIN点を基準としてOUT点-デュレーション入力を行うことができます。
OUT	素材の終了時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。 また、横のロックマークを選択することでOUT点を基準としてIN点-デュレーション入力を行うことができます。
DUR	素材の表示時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。 IN点ロック時にデュレーションを変更することでOUT点数値が、OUT点ロック時にIN点数値が変化します。
トランジション	素材開始時のトランジションの形式、方向、時間を設定します。
CHGモード	チェンジ動作を設定します。 無指定 …送出モード画面で設定されているCHGモードにしたがいます。 CHG …通常のCHG動作をします。 C&S …CHGと同時に動画再生を開始します。 S LOCK …動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。
再生終了設定	動画ファイルやデュレーション付き静止画ファイルの送出が終了したときの最終フレームの動作を設定します。 FREEZE …再生終了から次のファイルCHANGEまでの間、現ファイルの最終フレームの画を出力します。 BLACK …再生終了から次のファイルCHANGEまでの間、黒味を出力します。 AFT CHG …再生終了から即、次のファイルをON AIRにスタンバイします。 CONTINUE …再生終了したら次のファイルを続けて再生します。 AREW …再生終了したら現在のファイルを頭出しします。 ファイル登録時はデフォルトが設定されます。 デフォルトは環境設定にて設定します。 選択されているファイルがデュレーションなし静止画素材の場合は設定できません。

トランジション形式の種類と各素材の対応状況は以下のとおりです。

形式名	静止画	動画	ロール	内　　容
CUT	○	○	×	カットです。
FADE	○	○	×	フェードです。時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。
DISLV	○	×	○	ディゾルブです。時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。
SCROLL	○	×	○	スクロールです。方向は左/右/上/下です。 時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。
SLIDE	○	×	○	スライドです。方向は左/右/上/下です。 時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。
S-WIPE	○	×	○	サイドワイプです。方向は左/右/上/下です。 時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。
C-WIPE	○	×	○	センターワイプです。方向は水平クローズ/水平オープン/垂直クローズ/垂直オープン/中央クローズ/中央オープンです。 時間の設定範囲は2～150フレームまたは素材デュレーションです。

※ロール素材はSCROLLトランジションにてロール動作を行い、その他トランジションは静止画の連続動作として送出されます。

センターワイプの中央オープン/中央クローズの指定方法は、以下の通りです。

・中央オープン
[↓]([→])ボタンを選択後、[Shift]キーを押しながら[→]([↓])ボタンを選択します。
下図のような状態になります。

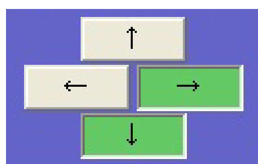


図5-3-8 センターワイプ 中央オープンボタン状態

・中央クローズ
[↑]([←])ボタンを選択後、[Sshift]キーを押しながら[←]([↑])ボタンを選択します。
下図のような状態になります。

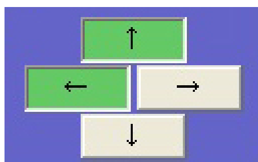


図5-3-9 センターワイプ 中央クローズボタン状態

③プログラム領域

各プログラムをボタンで切り替えます。



図5-3-10 プログラム領域

[プログラム]ボタンを選択(またはマウス左クリック)することにより、プログラム選択画面が表示されます。



図5-3-11 プログラム選択画面

項目名	内　　容
プログラム名一覧	プログラム0～9の名称と現在選択プログラム、および素材のあるプログラムに○が表示されます。任意のプログラム名をクリックすることにより、プログラムを切り替えます。
[閉じる]	プログラム選択をキャンセルします。

また、[プログラム]ボタン上にてマウス右クリックすることにより、現在プログラムの名称を変更することができます。

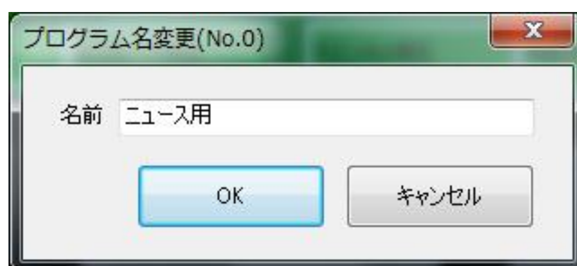


図5-3-12 プログラム名変更画面

項目名	内　　容
名前	現在プログラムの名称を入力します。
[OK]	入力した名称をプログラム名として変更します。
[キャンセル]	プログラム名変更をキャンセルします。

※設定したプログラム名称を他端末に反映するためには、他端末のアプリケーションを再起動してください。

④ページ領域

現在プログラム下の各ページをボタンで切り替えます。

任意の[ページ]ボタンを選択(またはマウス左クリック)することにより、そのページに属するファイルが表示されます。

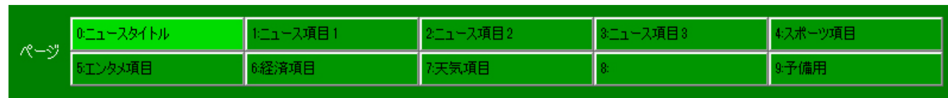


図5-3-13 ページ領域

また、[ページ]ボタン上にてマウス右クリックすることにより、現在ページの名称を変更することができます。

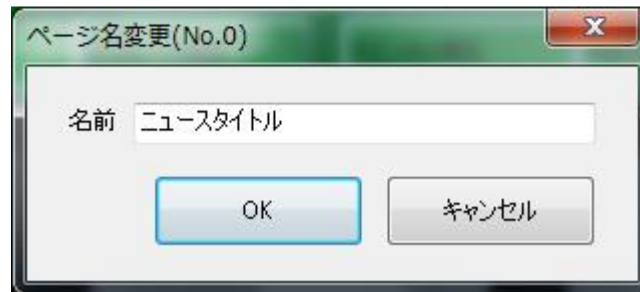


図5-3-14 ページ名変更画面

項目名	内　　容
名前	クリックしたページの名称を入力します。
[OK]	入力した名称をページ名として変更します。
[キャンセル]	ページ名変更をキャンセルします。

※設定したページ名称を他端末に反映するためには、他端末のアプリケーションを再起動してください。

⑤ファイル領域

現在プログラム-ページ下のファイルを表示/管理します。



図5-3-15 ファイル領域

項目名	内　　容
VIEW	ビューダイアログが表示され選択されているファイルのイメージを確認することができます。
	ファイルリストをリスト表示に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(小)に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(大)に設定します。

●ビューダイアログ

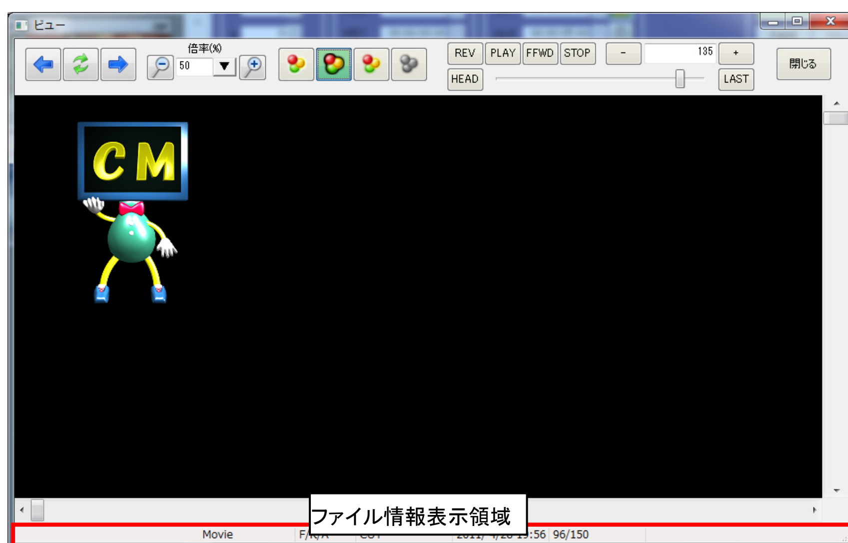


図5-3-16 ビューダイアログ(動画ファイル)

基本機能はローカルビュー画面と同様ですが、異なる部分については以下の通りです。

項目	内　　容
	現在選択されている前のファイルを表示します。
	現在選択されている次のファイルを表示します。
ファイル情報表示領域	現在選択されているファイルの各種情報を表示します。 ・タイトル　・形式(Movie/Still/Roll)　・FILL/KEY/AUDIO構成 ・トランジション　・ファイル更新日時

また、動画ファイルの場合は以下のプレビュー操作を行うことができます。

項目	内　　容
REV	プレビューを巻き戻します。
PLAY	プレビュー再生します。
FFWD	プレビューを早送りします。
STOP	プレビュー再生を停止します。
HEAD	先頭のフレームをプレビューします。
LAST	ファイルの最終フレームをプレビューします。
-	現在のフレーム時間を1フレーム分戻します。
+	現在のフレーム時間を1フレーム分進めます。
148	現在のフレーム時間を数値で表示/入力します。
	現在のフレーム時間をバーで表示/操作します。

その他ファイル種類による表示形式は以下の通りです。

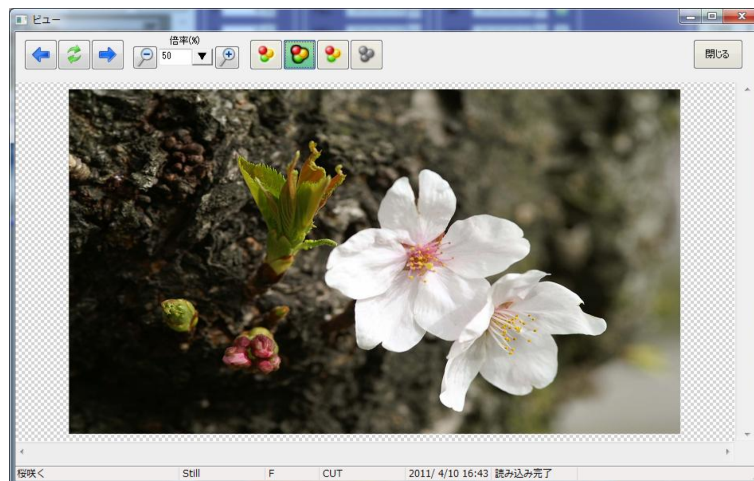


図5-3-17　静止画ファイル

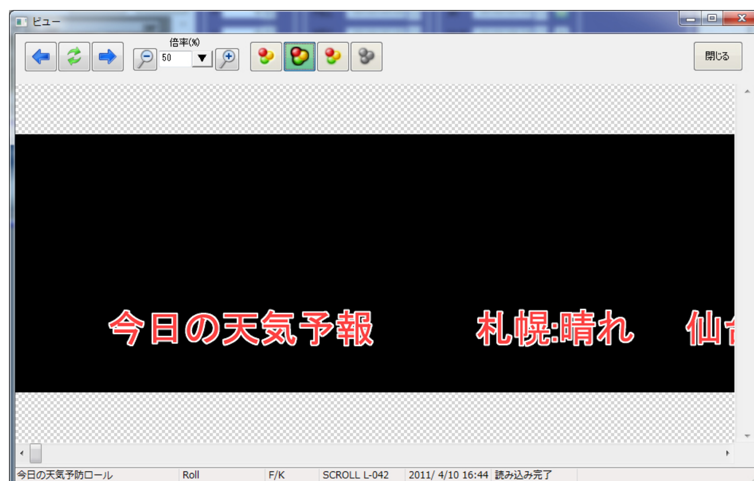


図5-3-18　横ロールファイル

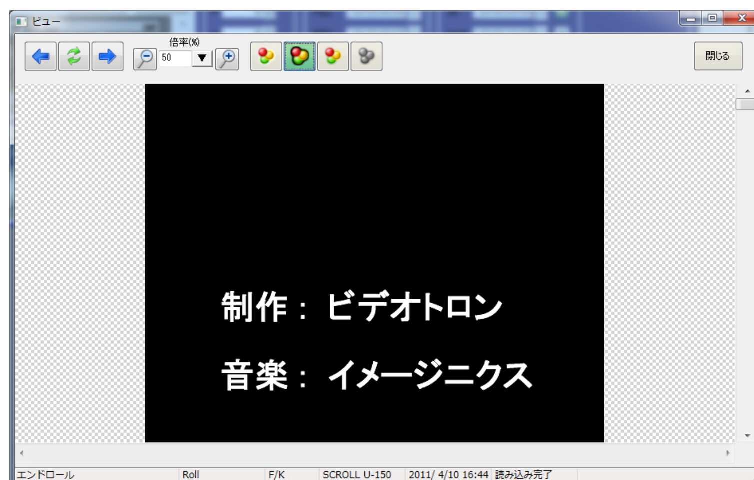


図5-3-19　縦ロールファイル

●リスト表示

No.	タイトル	更新日時	構成	FKA	IN	OUT	DUR	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ	ﾌｧｲﾙﾘﾋﾟｰﾄ
1	CM	2011/05/03 23:24	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------
2	NEXT	2011/05/03 23:24	M	FK	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	無限
3	番組ロール	2011/05/03 23:24	R	FKA	00:00:00:00	00:00:13:10	00:00:13:10	SCROLL R-100	-----------

図5-3-20 ファイルリストリスト表示

項目名	内　　容
ファイルNo.	ファイルのNo.を表示します。
タイトル	ファイルのタイトルを表示します。
更新日時	ファイルの更新日時を表示します。
構成	ファイルのデータ構成を表示します。 M …動画 S …静止画（音声付き静止画も含みます） R …ロール
FKA	ファイルのFILL/KEY/AUDIO状態を表示します。 F …FILLが登録されています。 K …KEYが登録されています。 A …AUDIOが登録されています。
IN	ファイルのINポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
OUT	ファイルのOUTポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
DUR	ファイルのデュレーション(時：分：秒：フレーム)を表示します。 静止画のみのファイルはSTILLを表示します。
トランジション	送出開始時に動作するトランジションの各種情報を表示します。 トランジションの各種情報は下記「トランジション」を参照してください。
ファイルリピート	送出時のリピート条件を表示します。 ファイルリピートの各種情報は下記「ファイルリピート」を参照してください。

【トランジション】

種　類	内　容
CUT	カット動作です。
FADE KA-時間	フェード動作です。時間はフレームです。
DISLVE-時間	ディゾルブ動作です。時間はフレームです。
SCROLL 方向-時間	スクロール動作です。 方向はL … 左、 R … 右、 U … 上、 D … 下です。時間はフレームです。
SLIDE 方向-時間	スライド動作です。 方向はL … 左、 R … 右、 U … 上、 D … 下です。時間はフレームです。
SWIPE 方向-時間	サイドワイプ動作です。 方向はL … 左、 R … 右、 U … 上、 D … 下です。時間はフレームです。
CWIPE 方向-時間	センターワイプ動作です。 方向は次の通りです。 HC … 水平クローズ、 HO … 水平オープン、 VC … 垂直クローズ、VO … 垂直オープン 、 HVC … 中央クローズ、 HVO … 中央オープン 時間はフレームです。

【ファイルリピート】

No.	種　類	内　容(例)
1	なし	
2	回数	～回
3	時間	00:00:00:00
4	無限	無限

●サムネイル表示



図5-3-21 ファイルリストサムネイル表示

項 目	内 容
ファイルNo.	ファイルのNo.を表示します。
タイトル	ファイルのタイトルを表示します。
(スピーカーアイコン)	AUDIOが登録されているファイルです。
構成	ファイルのデータ構成を表示します。 M …動画(ムービー) S …静止画(スチール) R …ロール
サムネイル	ファイルのイメージを表示します。 動画/ロールの場合は任意場所のフレームイメージを表示します。
FILL/KEY	ファイルのFILL/KEY状態を表示します。 F …FILLが登録されています。 K …KEYが登録されています。
デュレーション	ファイルのデュレーション(時:分:秒:フレーム)を表示します。 静止画のみのファイルはSTILLを表示します。
CHGモード	チェンジ動作を設定します。 無指定 …メインで設定されているCHGモードにしたがいます。 CHG …通常のCHG動作をします。 C&S …CHGと同時に動画再生を開始します。 S LOCK …動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。
(鍵アイコン)	編集が禁止されているファイルです。
トランジション	送出開始時に動作するトランジションの各種情報を表示します。 トランジションの各種情報は下記「トランジション」を参照してください。
再生終了	動画やデュレーション付き静止画ファイルの送出が終了したときの最終フレーム動作を表示します。再生終了の各種情報は下記「再生終了」を参照してください。
ファイルリピート	送出時のリピート条件を表示します。 ファイルリピートの各種情報は下記「ファイルリピート」を参照してください。

各種トランジション形式ごとの表示は以下の通りです

No.	種 類	内 容
1	CUT	カットです。
2	A 15	フェードです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
3	AB 15	ディゾルブです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
4	A 15	左方向のスクロールです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
5	A 15	右方向のスクロールです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
6	A 15	上方向のスクロールです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。

7	15	下方向のスクロールです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
8	15	左方向のスライドです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
9	15	右方向のスライドです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
10	15	上方向のスライドです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
11	15	下方向のスライドです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
12	15	左方向のサイドワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
13	15	右方向のサイドワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
14	15	上方向のサイドワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
15	15	下方向のサイドワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
16	15	水平オープンのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
17	15	水平クローズのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
18	15	垂直オープンのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
19	15	垂直クローズのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
20	15	中央オープンのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。
21	15	中央クローズのセンターワイプです。 アイコン下には長さ(フレーム)を表示します。

各ファイルの右側には再生終了設定、またはループ再生のアイコンが表示されます。

No.	種　類	内　容
1	CHG	AFTER CHANGEです。
2	FRZ	FREEZEです。
3	BLK	BLACKです。
4	CHG	CONTINUEです。
5	ARW	AUTO REWINDです。

No.	種　類	内　容
1	100回	回数です。 アイコン下には回数を表示します。

2	00:00 10:00	時間です。 アイコン下には時間(時：分：秒：フレーム)を表示します。
3	無限	無限です。

(2)ダイレクトモード送出画面

この画面では、ダイレクトモード時におけるプログラム/ページ/ファイルの送出操作を行います。



図 5-3-22 ダイレクトモード送出画面

①ON AIR画面

現在ON AIRに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。

②NEXT画面

現在NEXTに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。

項目名	内　　容
NEXT PV	NEXTにスタンバイされている素材をNEXT出力にプレビュー再生します。 再生終了後に素材の先頭フレームに戻ります。 再生中にもう一度NEXT PVボタンを押す、または他の操作を行うことでNEXTプレビューを中止します。また、NEXTプレビュー中CHANGE信号が入った場合、NEXTプレビューは中断されCHANGE動作をします。

③送出操作ボタン

各種送出の実行を行います。

項目名	内　　容
[TOP]	現在プログラム下の先頭ファイルをNEXTにスタンバイします。
[BACK]	現在NEXTに設定されている前のファイルをNEXTにスタンバイします。
[SKIP]	現在NEXTに設定されている次のファイルをNEXTにスタンバイします。
[CHG]	NEXTファイルをON AIRで実行します。 ON AIRが実行中の場合はON AIRの処理が中断されNEXTがON AIRに表示されます。
[START]	ON AIRの動画ファイルの再生を開始します。 STOP状態からは再生動作を再開します。
[STOP]	ON AIRの動画ファイルの再生を停止します。

④ファンクション領域

各種ファンクション操作や送出動作の切り替えを行います。

項目	内　　容
LOOP　TALLYSTART　TALLYCHG	合計10個のボタンに各種機能が登録され、ボタン選択により実行します。 各ボタンには機能名が表示されています。 左から1～5番目まではダイレクトパネルと連動しています。
連続再生	ON状態により、現在プログラム-ページ下のファイルを一時的に連続再生動作にします。
CHG	チェンジ動作を設定します。通常のCHG動作をします。
C & S	チェンジ動作を設定します。CHGと同時に動画再生を開始します。
STB LOCK	チェンジ動作を設定します。動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。
	ファイルリストをリスト表示に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(小)に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(大)に設定します。

⑤プログラム領域

各プログラムをボタンで切り替えます。

⑥ページ領域

現在プログラム下の各ページをボタンで切り替えます。

⑦ファイル領域

現在プログラム-ページ下の送出ファイル一覧を表示します。



図5-3-23 ファイル領域

リスト/サムネイルの表示内容は「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」と同様です。



図5-3-24 サムネイル表示

No.	タイトル	更新日時	構成	FKA	IN	OUT	DUR	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ	ﾌｧｲﾙﾘﾋﾟｰﾄ	再生終了	ﾎﾟｼﾞｼｮﾝH/V	AUDIOﾚﾍﾞﾙ	AUDIOﾘﾋﾟｰﾄ
1	CM	2011/05/03 23:24	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------	BLACK	0000　0000	0	---
2	NEXT	2011/05/03 23:24	M	FK	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	無限	FREEZE	0000　0000	0	---
3	番組ロール	2011/05/03 23:24	R	FKA	00:00:00:00	00:00:13:10	00:00:13:10	SCROLL R-100	-----------	FREEZE	0000　0000	0	OFF

図5-3-25 リスト表示

項目名	内　　容
ファイルNo.	ファイルのNo.を表示します。
タイトル	ファイルのタイトルを表示します。
更新日時	ファイルの更新日時を表示します。
構成	ファイルのデータ構成を表示します。

	M　…動画 S　…静止画（音声付き静止画も含みます） R　…ロール
FKA	ファイルのFILL/KEY/AUDIO状態を表示します。 F　…FILLが登録されています。 K　…KEYが登録されています。 A　…AUDIOが登録されています。
IN	ファイルのINポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
OUT	ファイルのOUTポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
DUR	ファイルのデュレーション(時：分：秒：フレーム)を表示します。 静止画のみのファイルはSTILLを表示します。
トランジション	送出開始時に動作するトランジションの各種情報を表示します。 トランジションの各種情報は下記「トランジション」を参照してください。
ファイルリピート	送出時のリピート条件を表示します。 ファイルリピートの各種情報は下記「ファイルリピート」を参照してください。
再生終了	動画やデュレーション付き静止画ファイルの送出が終了したときの最終フレーム動作を表示します。再生終了の各種情報は下記「再生終了」を参照してください。
ポジションH/V	送出時のファイル画像位置をH(水平)/V(垂直)で表示します。
AUDIOレベル	ファイルのAUDIOレベルを表示します。
AUDIOリピート	ファイルのAUDIOリピート再生条件を表示します。 ON　…AUDIOリピート再生をします。 OFF　…AUDIOリピート再生をしません。

【トランジション】

種　類	内　容
CUT	カット動作です。
FADE　KA-時間	フェード動作です。時間はフレームです。
DISLVE-時間	ディゾルブ動作です。時間はフレームです。
SCROLL　方向-時間	スクロール動作です。 方向はL … 左、R … 右、U … 上、D … 下です。時間はフレームです。
SLIDE　方向-時間	スライド動作です。 方向はL … 左、R … 右、U … 上、D … 下です。時間はフレームです。
SWIPE　方向-時間	サイドワイプ動作です。 方向はL … 左、R … 右、U … 上、D … 下です。時間はフレームです。
CWIPE　方向-時間	センターワイプ動作です。 方向は次の通りです。 HC … 水平クローズ、HO … 水平オープン、 VC … 垂直クローズ、VO … 垂直オープン　、 HVC … 中央クローズ、HVO … 中央オープン 時間はフレームです。

【再生終了】

No.	種　類	内　容
1	AFT CHG	再生終了から即、次のファイルをON AIRにスタンバイします。
2	FREEZE	再生終了から次のファイルCHANGEまでの間、現ファイルの最終フレーム画を出力します。
3	BLACK	再生終了から次のファイルCHANGEまでの間、黒画面を出力します。
4	CONTINUE	再生終了したら次のファイルを続けて再生します。
5	AUTOREW	再生終了したら現在のファイルを頭出しします。

【枠表示】

項目名	内　容
ON AIR表示	ファイルが赤枠で表示されます。
NEXT表示	ファイルが緑枠で表示されます。
NEXT選択	ファイルをクリックするとNEXTとしてスタンバイされます。

⑧操作ロックボタン

操作ロックボタンを選択(ON状態)にすることにより、送出画面内の操作を無効にします。

ON状態を解除するには操作ロックボタンをもう一度選択します。

(3)ダイレクトモード送出画面(2ch)

この画面では、ダイレクトモード(2ch)時におけるプログラム/ページ/ファイルの送出操作を行います。



図 5-3-26 ダイレクトモード(2ch)送出画面

●CH1 ON AIR画面 … 現在CH1のON AIRに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。
サムネイル左上のボタンを選択することによりCH1を送出操作対象とします。

●CH2 ON AIR画面 … 現在CH2のON AIRに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。
サムネイル左上のボタンを選択することによりCH2を送出操作対象とします。

●連動ボタン … このボタンがON状態の時、CH1/CH2どちらの送出操作ボタンを選択してもCH1/CH2同時に動作します。

●送出操作ボタン … CH1/CH2各ファイルの各種送出操作を行います。

項　目	内　容
[CHG]	NEXTファイルをON AIRにスタンバイします。 ON AIRが実行中の場合はON AIRの処理が中断されNEXTがON AIRに表示されます。
[START]	ON AIRの動画ファイルの再生を開始します。STOP状態からは再生動作を再開します。
[STOP]	ON AIRの動画ファイルの再生を停止します。
[SKIP]	現在NEXTに設定されている次のファイルをNEXTにスタンバイします。
[BACK]	現在NEXTに設定されている前のファイルをNEXTにスタンバイします。
[TOP]	現在のプログラムの先頭をNEXTにスタンバイします。

※2ch送出モード時におけるロール素材の送出はできません。

ファンクションボタンの機能名でON AIR/NEXT関連はCH1/CH2と表記されます。
その他画面の構成/操作はダイレクトモード送出画面と同様です。
詳細は「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

(4)ダイレクトモード送出画面(2 レイヤー)

この画面では、ダイレクトモード(2 レイヤー)時におけるプログラム/ページ/ファイルの送出操作を行います。



図 5-3-27 ダイレクトモード(2 レイヤー)送出画面

●レイヤー1 ON AIR画面 … 現在レイヤー1のON AIRに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。
サムネイル左上のボタンを選択することによりレイヤー1を送出操作対象とします。

●レイヤー2 ON AIR画面 … 現在レイヤー2のON AIRに表示されているファイルのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはファイルのIDと名称が表示されます。
サムネイル左上のボタンを選択することによりレイヤー2を送出操作対象とします。

●連動ボタン … このボタンがON状態の時、レイヤー1/レイヤー2どちらの送出操作ボタンを選択してもレイヤー1/レイヤー2同時に動作します。

●送出操作ボタン … レイヤー1/レイヤー2各ファイルの各種送出操作を行います。

項　目	内　容
[CHG]	NEXTファイルをON AIRにスタンバイします。 ON AIRが実行中の場合はON AIRの処理が中断されNEXTがON AIRに表示されます。
[START]	ON AIRの動画ファイルの再生を開始します。STOP状態からは再生動作を再開します。
[STOP]	ON AIRの動画ファイルの再生を停止します。
[SKIP]	現在NEXTに設定されている次のファイルをNEXTにスタンバイします。
[BACK]	現在NEXTに設定されている前のファイルをNEXTにスタンバイします。
[TOP]	現在のプログラムの先頭をNEXTにスタンバイします。

※2レイヤー送出モード時におけるロール素材の送出はできません。

ファンクションボタンの機能名でON AIR/NEXT関連はLAY1/LAY2と表記されます。
その他画面の構成/操作はダイレクトモード送出画面と同様です。
とう詳細は「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

4. プレイリスト動作モード画面構成

(1)プレイリストモード編集画面

この画面では、プレイリストモード時のプレイリスト/イベントの編集や管理を行います。



図 5-4-1 プレイリストモード編集画面

①プレイリスト編集領域

編集対象プレイリストの各種パラメーターの表示や編集を行います。
ただし、編集対象プレイリストのロックがONの場合は編集を行うことはできません。

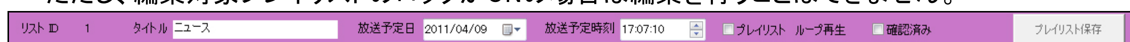


図5-4-2 プレイリスト編集領域

項目名	内　容
リスト ID	現在編集中のプレイリストのIDが表示されます。
タイトル	プレイリストのタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
放送予定日	プレイリストを放送する予定日(年/月/日)を設定します。デフォルトは現在年月日です。
放送予定時刻	プレイリストを放送する時刻を(時:分:秒)を設定します。デフォルトは現在時刻です。
プレスリストループ再生	プレイリストループ再生のON/OFFを設定します。 ループON　… プレイリスト内の最終イベントの次を最初イベントにします。 ループOFF … プレイリスト内の最終イベントで送出動作を終了します。
確認済み	プレイリスト内容確認済みのON/OFFを設定します。
[プレイリスト保存]	現在編集中のプレイリストを上書き保存します。

②イベント編集領域

イベントの各種パラメーターの表示や編集を行います。
イベント毎に、IN点、OUT点やポジション、トランジションなどの設定を行います。
ただし、編集対象プレイリストのロックがONの場合は編集を行うことはできません。



図5-4-3 イベント編集

項目名	内　　容
再生終了設定	動画素材やデュレーション付き静止画素材の送出が終了したときの最終フレームの動作を設定します。 FREEZE …再生終了から次のイベントCHANGEまでの間、現イベントの最終フレームの画を出力します。 BLACK …再生終了から次のイベントCHANGEまでの間、黒味を出力します。 CHG(AFTER CHANGE) …再生終了から即、次のイベントをON AIRにスタンバイします。 CONTINUE …再生終了したら次のイベントを続けて再生します。 REW(AUTO REWIND) …再生終了したら現在のイベントを頭出しします。 素材登録時はAFTER CHANGEがデフォルト設定されます。 選択されているイベントがデュレーションなし静止画素材の場合は設定できません。
ポジション	素材の送出位置オフセットをH(水平)、V(垂直)で設定します。 設定単位は2ドット/2ラインです。設定範囲は以下のとおりです。 HD …H=±1920,　V=±1080 SD …H=±720,　V=±486
AUDIO A1～A8	再生するAUDIOのチャンネル(ch1～ch8)を設定します。
リピート再生	AUDIO付き静止画素材のAUDIOリピート再生のON/OFFを設定します。
IN点	素材の開始時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。また、横のロックマークを選択することでIN点を基準としてOUT点-デュレーション入力を行うことができます。
OUT点	素材の終了時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。また、横のロックマークを選択することでOUT点を基準としてIN点-デュレーション入力を行うことができます。
デュレーション	素材の表示時間(時:分:秒:フレーム)を設定します。 IN点ロック時にデュレーションを変更することでOUT点数値が、OUT点ロック時にIN点数値が変化します。
トランジション	素材開始時のトランジションの形式、方向、時間を設定します。
イベントループ再生	動画素材のループ再生の設定をします。静止画素材は設定できません。 なし …ループ再生しません。 回数指定 …ループ再生を指定回数分行います。 設定範囲は1～255回です。デフォルトは1回です。 時間指定 …ループ再生を時間指定(時:分:秒:フレーム)に設定します。 指定した時間分、ループ再生します。 無限 …ループ再生を無限に設定します。
クレジット優先	連続再生が設定されている素材の1つをクレジット対象とします。
[CSVインポート]	編集中のプレイリストに指定したイベントCSVフォーマットのファイル内容に従い、イベントの追加読み込みを行います。
[CSVエクスポート]	編集中のプレイリストのイベントをイベントCSVフォーマットでエクスポートします。
[イベント追加]	イベント追加領域を表示します。
[イベントコピー]	選択されているイベントをコピーします。
[イベント削除]	選択されているイベントを削除します。
VIEW	ビューダイアログが表示され選択されているイベントのイメージを確認することができます。
	イベントリストをサムネイル表示に設定します。
	小サイズのサムネイル表示に設定します。
	大サイズのサムネイル表示に設定します。

※トランジション形式の種類は、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」を参照してください。

CSVインポート/エクスポート時のファイルフォーマットは以下のとおりです。

・CSVフォーマット(カンマ区切り)

・内部構成

レコードNo.	カラムNo.	内　容
1	1	識別データ。-1の場合は新バージョン、それ以外は旧バージョン。
	2	データ種類。MF-90_EVENT
	3	メジャーバージョンNo.
	4	マイナーバージョンNo.
2	1～9	項目名称。カラム1からイベントNo.、素材ID、タイトル、構成、FILL/KEY/AUDIO、IN点、OUT点、デュレーション、ポジションH、ポジションV、AUDIOチャンネル、AUDIOリピート、トランジション、再生終了、ループ再生、クレジット
3	1	イベントNo.。
	2	素材ID。
	3	タイトル。
	4	構成。M…動画、S…静止画、 R…ロール。
	5	FILL/KEY/AUDIO。F…FILL、K…KEY、A…AUDIO。
	6	IN点。時:分:秒:フレーム。
	7	OUT点。時:分:秒:フレーム。
	8	デュレーション。時:分:秒:フレーム。
	9	ポジションH。
	10	ポジションV。
	11	AUDIOチャンネル。
	12	AUDIOリピート。
	13	トランジション。
	14	再生終了。
	15	ループ再生。
	16	クレジット。
以下、イベント数分3レコード目と同じ構成が続きます。		

```
-1, MF-90_EVENT,2,0,,,,,,,,,,,,
イベントNo., 素材ID, タイトル, 構成, FILL/KEY_AUDIO, IN点, OUT点, デュレーション, ポジションH,
ポジションV, AUDIOチャンネル, AUDIOリピート, トランジション, 再生終了, ループ再生, クレジット
1,1,,S,F/K/,00:00:00:00,00:00:00:01,00:00:00:01,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,-,-
2,2,,S,F/K/,00:00:00:00,00:00:00:01,00:00:00:01,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,-,-
3,3,,S,F/K/,00:00:00:00,00:00:00:01,00:00:00:01,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,-,-
4,4,,S,F/K/,00:00:00:00,00:00:00:01,00:00:00:01,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,-,-
5,5,PICT,M,F/K/,00:00:00:00,00:00:01:00,00:00:01:00,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,OFF,OFF
6,6,PSD,M,F/K/,00:00:00:00,00:00:01:00,00:00:01:00,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,OFF,OFF
7,7,,M,F/K/,00:00:00:00,00:00:05:01,00:00:05:01,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,OFF,OFF
8,13,PSD,M,F/K/,00:00:00:00,00:00:01:00,00:00:01:00,0,0,,OFF,CUT,AFTCHG,OFF,OFF
```

図5-4-4 イベントCSVデータ例

③イベント追加領域

素材一覧を表示し、イベントリスト内に直接素材をドラッグ&ドロップし、イベント登録を行うことができます。



図5-4-5 イベント追加

項目名	内　　容
グループリスト	各素材が登録しているグループの名称を一覧表示します。 グループ名をクリックすることにより、そのグループに属している素材が素材リストに表示されます。
素材リスト	素材を一覧表示します。 素材のサムネイルをドラッグし、イベントリストの任意場所にドラッグすることによりイベント追加を行えます。
[イベント編集]	イベント編集領域を表示します。
[素材検索]	素材の検索をを行います。
[イベントコピー]	選択されているイベントをコピーします。
[イベント削除]	選択されているイベントを削除します。
VIEW	ビューダイアログが表示され選択されているイベントのイメージを確認することができます。
	イベントリストをサムネイル表示に設定します。
	小サイズのサムネイル表示に設定します。
	大サイズのサムネイル表示に設定します。

④イベント領域

編集中のプレイリストに登録されているイベント一覧の表示、移動、コピー、削除を行います。

1つのプレイリストに最大1000イベントを登録することができます。

イベントには動画や静止画、ロール素材が登録されます。

イベント毎に、IN点、OUT点やポジション、トランジションなどを設定することができます。

項目名	内　　容
イベント選択	イベント上にマウスカーソルを置き、左クリックすることでイベントを選択することができます。 [Shift]キー+左クリックで連続領域のイベント、 [Ctrl]キー+左クリックで飛び位置のイベントを複数選択することができます。 また、[Ctrl+A]キーや右クリックメニューから[すべて選択]を選択することにより、すべてのイベントを選択することができます。
素材の編集	選択したイベント上で右クリックすることにより操作メニューが表示されます。 [素材の編集]を選択することで選択しているイベントの素材を編集することができます。 複数選択時には[素材の編集]を選択することはできません。
送出順の並び替え	イベントをドラッグ &ドロップすることにより、送出順の並び替えができます。
イベントコピー	Ctrlキーを押しながらイベントをドラッグ&ドロップすることにより、イベントがコピーされます。
イベント削除	Deleteキーで選択しているイベントを削除します。

また、編集領域内からの右クリックで操作メニューが表示されます。

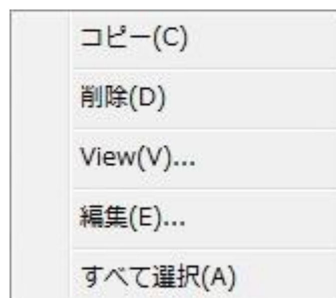


図5-4-6 操作メニュー

項目名	内　　容
コピー	選択しているイベントをコピーします。
削除	選択しているイベントを削除します。
View	選択しているイベントのイメージを確認します。
編集	選択しているイベント(素材)を編集します。
すべて選択	現在編集しているプレイリストの全イベントを選択します。

●リスト表示

No.	タイトル	構成	FKA	IN	OUT	DUR	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ	ﾙｰﾌﾟ再生	再生終了	ﾎﾟｼﾞｼｮﾝH/V	AUDIO CH	AUD REP	ｸﾚｼﾞｯﾄ
0001	CM	M	FKA	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000 0000	12345678	OFF	---
0002	NEXT	M	FKA	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000 0000	12345678	OFF	---
0003	VIDEOTRONイメージ1	M	FK	00:00:00:00	00:00:05:00	00:00:05:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0004	VIDEOTRONイメージ2	M	FK	00:00:00:00	00:00:05:00	00:00:05:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0005	VIDEOTRONイメージ3	M	FK	00:00:00:00	00:00:03:00	00:00:03:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0006	桜咲く	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0007	紅葉	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0008	休日の観覧車	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---
0009	今日の天気ロール	R	FK	00:00:00:00	00:00:09:24	STILL	SCROLL L-042 ...	-----------	AFTCHG	0000 0000	--------	---	---

図5-4-7 イベントリスト　リスト表示

項目名	内　　容
イベントNo.	イベントのNo.を表示します。
タイトル	イベントのタイトルを表示します。
構成	イベントのデータ構成を表示します。 M　…動画 S　…静止画（音声付き静止画も含みます） R　…ロール
FKA	イベントのFILL/KEY/AUDIO状態を表示します。 F　…FILLが登録されています。 K　…KEYが登録されています。 A　…AUDIOが登録されています。
IN	イベントのINポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
OUT	イベントのOUTポジション(時：分：秒：フレーム)を表示します。
DUR	イベントのデュレーション(時：分：秒：フレーム)を表示します。 静止画のみのファイルはSTILLを表示します。
トランジション	送出開始時に動作するトランジションの各種情報を表示します。
ループ再生	ループ再生情報を表示します。 OFF　　　… なし ～回　　　… 回数設定 00:00:00:00 … 時間設定 無限　　　… 無限
再生終了	動画やデュレーション付き静止画イベントの送出が終了したときの最終フレーム 動作を表示します。
ポジションH/V	送出時のイベント画像位置をH(水平)/V(垂直)で表示します。
AUDIO CH	ON時の各AUDIOチャンネルを表示します。
AUDIOレベル	イベントのAUDIOレベルを表示します。
AUDIOREP	ファイルのAUDIOリピート再生条件を表示します。 ON　…AUDIOリピート再生をします。 OFF　…AUDIOリピート再生をしません。
クレジット	クレジット対象のON/OFFを表示します。

※各項目の詳細については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」を参照してください。

●サムネイル表示





図5-4-8 イベントリストサムネイル表示

項目名	内　　容
イベント NO	イベントを識別する為の4桁の番号を表示します。
タイトル	素材のタイトルを表示します。
	AUDIOが登録されているイベントです。
構成	イベントのデータ構成を表示します。 M …動画(ムービー) S …静止画(スチール) R …ロール
サムネイル	イベントのイメージを表示します。 動画/ロールの場合は任意場所のフレームイメージを表示します。
FILL/KEY	イベントのFILL/KEY状態を表示します。 F… FILLが登録されています。 K… KEYが登録されています。
デュレーション	イベントのデュレーション(時:分:秒:フレーム)を表示します。 静止画のみのイベントはSTILLを表示します。
ク	クレジット優先マークを表示します。

※各種トランジション形式の詳細については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」を参照してください。
また、各イベントの右側には再生終了設定、またはループ再生のアイコンが表示されます。
※各アイコンの詳細については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」を参照してください。

(2)プレイリストモード送出画面

この画面では、プレイリストモード時のイベント送出操作を行います。



図 5-4-9 プレイリストモード送出画面

①ON AIR画面

現在ON AIRに表示されているイベントのサムネイルを表示します。
サムネイル右上にはON AIR再生中の動画ファイルの残り時間(時:分秒:フレーム)をカウントダウンしながら表示します。サムネイル下部にはイベントのNo.と名称が表示されます。

②NEXT画面

現在NEXTに表示されているイベントのサムネイルを表示します。
サムネイル下部にはイベントのNo.と名称が表示されます。

項目名	内　　容
NEXT PV	NEXTにスタンバイされている素材をNEXT出力にプレビュー再生します。 再生終了後に素材の先頭フレームに戻ります。 再生中にもう一度NEXT PVボタンを押す、または他の操作を行うことによりNEXTプレビューを中止することができます。また、NEXTプレビュー中CHANGE信号が入った場合、NEXTプレビューは中断されCHANGE動作をします。

③プレイリスト情報

送出プレイリストの各種パラメーターを表示します。

項目名	内　　容
リスト ID	現在送出中のプレイリストのIDが表示されます。
タイトル	プレイリストのタイトルが表示されます。
放送予定日	プレイリストを放送する予定日(年/月/日)を表示します。
放送予定時刻	プレイリストを放送する時刻(時:分:秒)を表示します。
プレスリストループ再生	プレイリストのループ再生ON/OFFを表示します。
[閉じる]	現在送出対象としているプレイリストを閉じます。

④送出操作ボタン

各種送出の実行を行います。

項目名	内　　容
[TOP]	プレイリストの先頭のイベントをNEXTにスタンバイします。
[BACK]	現在NEXTに設定されている前の素材をNEXTにスタンバイします。
[SKIP]	現在NEXTに設定されている次の素材をNEXTにスタンバイします。
[CHG]	NEXT素材をON AIRで実行します。 ON AIRが実行中の場合はON AIRの処理が中断されNEXTがON AIRに表示されます。
[START]	ON AIRの動画素材の再生を開始します。STOP状態からは再生動作を再開します。
[STOP]	ON AIRの動画素材の再生を停止します。

⑤ファンクション領域

各種ファンクション操作や送出動作の切り替えを行います。

項目	内　　容
STB SUPER	スタンバイされているクレジットのスーパーの表示/非表示を行います。 表示している時はボタンが緑色で表示されます。 ※このボタンはホスト設定画面のクレジット表示がOFF以外のときに表示されます。
CHG	CHGボタン選択における動作を切り替えます。通常のCHG動作をします。
C & S	CHGボタン選択における動作を切り替えます。CHGと同時に動画再生を開始します。
STB LOCK	CHGボタン選択における動作を切り替えます。動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。

⑥イベントリスト

送出中のプレイリストに登録されているイベント一覧が表示されます。

ON AIRに表示されているイベントは赤枠でNEXTに表示されているイベントは緑枠で表示されます。

イベントをダブルクリックするとNEXTにスタンバイされます。

項目名	内　　容
	ファイルリストをリスト表示に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(小)に設定します。
	ファイルリストをサムネイル表示(大)に設定します。

※表示内容は「5.4.(1) プレイリストモード編集画面」と同様です。



図5-4-10 サムネイル表示

No.	タイトル	構成	FKA	IN	OUT	DUR	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ	ﾙｰﾌﾟ再生	再生終了	ﾎﾟｼﾞｼｮﾝH/V	AUDIO CH	AUD REP	ｸﾚｼﾞｯﾄ
0001	CM	M	FKA	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000　0000	12345678	OFF	---
0002	桜咲く	S	F	00:00:00:00	00:00:00:01	STILL	CUT	-----------	AFTCHG	0000　0000	--------	---	---
0003	今日の天気ロール	R	FK	00:00:00:00	00:00:09:24	STILL	SCROLL L-042 ...	-----------	AFTCHG	0000　0000	--------	---	---
0004	NEXT	M	FKA	00:00:00:00	00:00:06:00	00:00:06:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000　0000	12345678	OFF	---
0005	VIDEOTRONイメージ1	M	FK	00:00:00:00	00:00:05:00	00:00:05:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000　0000	--------	---	---
0006	VIDEOTRONイメージ2	M	FK	00:00:00:00	00:00:05:00	00:00:05:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000　0000	--------	---	---
0007	VIDEOTRONイメージ3	M	FK	00:00:00:00	00:00:03:00	00:00:03:00	CUT	OFF	AFTCHG	0000　0000	--------	---	---

図5-4-11 リスト表示

6. 各種機能

1. 素材管理

MF-90HD/SD本体に登録されている動画/静止画の素材を管理します。

(1)素材一覧

MF-90HD/SD 本体に登録されている素材の一覧を表示/管理します。

素材はグループに名前を付けて管理することができます。

素材の新規登録(VTR 収録、ライン収録、ファイルインポート)や素材に登録されているタイトルなど各種情報の変更、素材の移動/コピー/削除/検索/印刷などが行うことができます。

素材一覧の表示形式はリスト、またはサムネイルに切り替えることができます。



図6-1-1 素材一覧ウィンドウ

①グループリスト

各素材が登録しているグループ一覧の表示や選択ができます。

グループの選択はマウスの左クリックで行います。

選択したグループに登録している素材が素材一覧に表示されます。

標準グループとして下記の 5 つのグループが常時表示されます。

また、各素材のグループ登録は素材編集画面から行います。

項目名	内　　容
全表示	すべての素材を表示します。
動画	動画素材を表示します。
静止画	静止画素材を表示します。
音声	音声素材を表示します。
未整理	グループに登録されていない素材を表示します。

グループの編集は、リスト上部のボタンから行います。

項目名	内　　容
[作成]	グループの新規作成を行います。ただし、同一名称は作成できません。
[削除]	選択しているグループを削除します。ただし、標準グループは削除できません。 また、削除されたグループに登録されていた素材は、グループの登録が解除されます。
[名変]	選択しているグループの名前を変更します。ただし、同一名称には変更できません。

②素材一覧

選択しているグループの素材一覧の表示、編集を行います。

項目名	内　　容
選択	素材上にマウスカーソルを置き、左クリックすることで素材を選択します。 [Shift]キー+左クリックで連続領域の素材、 [Ctrl]キー+左クリックで飛び位置の素材を複数選択します。
[移動]	選択している素材のIDを移動します。 ※プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を移動するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントを再登録する必要があります。
[コピー]	選択している素材をコピーします。コピーした素材は空きの素材IDに配置されます。
[削除]	選択している素材を削除します。 ※プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を削除するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントを削除する必要があります。
ロック	素材上にマウスカーソルを置き、右クリックメニューの[ロック]を選択することで編集禁止の設定/解除を行います。
[検索]	素材を指定条件にしたがい検索します。検索の結果、一致した素材が一覧表示されます。
[印刷]	素材一覧に表示されている素材の情報を印刷します。
[CSVエクスポート]	登録されている素材を素材CSVフォーマットでエクスポートします。
	素材をリスト形式で表示します。
	素材をサムネイル形式で表示します。

また、素材一覧内からの右クリックで操作メニューが表示されます。

移動(M)...
コピー(C)...
削除(D)
ロック(L)
編集(E)...
検索(F)...
ファイルエクスポート(X)...

図6-1-2 操作メニュー

項目名	内　　容
移動	選択している素材を移動します。 プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を移動するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントを再登録する必要があります。
コピー	選択している素材をコピーします。
削除	選択している素材を削除します。 プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を削除するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントを削除する必要があります。
ロック	選択している素材のロックをON/OFFします。
編集	選択している素材を編集します。
検索	素材を検索します。
ファイルエクスポート	選択している素材を任意のイメージ/音声ファイルにエクスポートします。

●リスト表示

ID	タイトル	更新日時	構成	F/K/A	ﾃﾞｭﾚｰｼｮﾝ	ﾎﾟｼﾞｼｮﾝH/V	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ	グループ	CHGﾓｰﾄﾞ	ﾛｯｸ	送出
00001	CM	2011/04/10 16:51	M	F/K/A	00:00:06:00	0000 0000	CUT	グループ1			送出
00002	NEXT	2011/04/10 16:41	M	F/K/A	00:00:06:00	0000 0000	CUT	グループ1			送出
00003	VIDEOTRONイメージ1	2011/04/10 16:42	M	F/K/	00:00:05:00	0000 0000	CUT	グループ1			送出

図6-1-3 素材リスト表示

項目名	内　容
素材ID	素材を識別するための5桁のIDを表示します。
タイトル	素材のタイトルを表示します。
更新日時	素材の更新日時(年/月/日 時:分)を表示します。
構成	素材の種類を表示します。 M …ムービーファイル(動画素材) S …スチールファイル(静止画素材、音声付き静止画素材) R …ロールファイル(ロール素材)
F/K/A	素材のFILL/KEY/AUDIOの構成を表示します。
デュレーション	素材のデュレーションを表示します。静止画の素材はSTILLを表示します。
ポジション H/V	素材の画面表示位置をH(水平)/V(垂直)で表示します。
トランジション	素材のトランジションの形式、方向、時間(フレーム)を表示します。
グループ	素材が属しているグループを表示します。属しているグループがない場合は表示されません。
CHGモード	チェンジ動作を設定します。 無指定 …メインで設定されているCHGモードにしたがいます。 CHG …通常のCHG動作をします。 C&S …CHGと同時に動画再生を開始します。 S LOCK …動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。
ロック	素材編集禁止(ON/OFF)を表示します。
送出	現在、送出対象の素材かを表示します。

各種トランジション形式ごとの表示は以下の通りです。

表示	内　容
CUT	カットです
FADE KA-時間	フェードです。
DISLVE-時間	ディゾルブです。
SCROLL 方向-時間	スクロールです。 方向は次の通りです。 LEFT … 左, RIGHT … 右, UP … 上, DOWN … 下
SLIDE 方向-時間	スライドです。 方向は次の通りです。 LEFT … 左, RIGHT … 右, UP … 上, DOWN … 下
SWIPE 方向-時間	サイドワイプです。 方向は次の通りです。 LEFT … 左, RIGHT … 右, UP … 上, DOWN … 下
CWIPE 方向-時間	センターワイプです。 方向は次の通りです。 HC … 水平クローズ, HO … 水平オープン, VC … 垂直クローズ, VO … 垂直オープン, HVC … 中央クローズ, HVO … 中央オープン

●サムネイル表示



図6-1-4 素材サムネイル表示

項目名	内　　容
素材ID	素材を識別するための5桁のIDを表示します。
タイトル	素材のタイトルを表示します。
送	現在送出対象としている素材をしめします。
	AUDIO付きの素材です。
M S R	素材の種類を表示します。 M …動画(ムービー) S …静止画(スチール) R …ロール
サムネイル	素材のサムネイルを表示します。
F/K	素材のFILL/KEY/AUDIOの構成を表示します。
デュレーション	素材のデュレーションを表示します。静止画(デュレーション0)の素材はSTILLを表示します。
	編集が禁止されている素材です。
CHGモード	素材自身のCHG動作を表示します。 CHG …通常のCHG動作をします。 CHG & START …CHGと同時に動画再生を開始します。 STANDBY LOCK …動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。 表示がない場合は標準設定にしたがいます。

※トランジション、再生終了設定、ループ再生については「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

(2)VTR 収録

VTR の映像/音声を素材として収録します。

[VTR 収録]ボタンを選択すると VTR 収録ダイアログが表示されます。

VTR 収録ダイアログでは設定された素材情報、FILL/KEY/AUDIO 構成で、VTR から MF-90HD/SD 本体に静止画、動画、音声を収録することができます。

収録したデータは新規素材として登録されます。

図6-1-5 VTR収録ダイアログ

●素材情報

素材を管理する為の情報を入力します。

項目名	内　　容
素材ID	素材を管理するためのID（1～50000）を設定します。すでに登録済みの素材IDは指定できません。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
タイトル	素材のタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
グループ	素材の登録先グループを選択します。

●構成

取り込む素材のFILL、KEY、AUDIO構成を選択して設定します。

項目名	内　容
FILL	FILLの収録ON/OFFを設定します。 ON　… FILLを収録します。 OFF … FILLを収録しません。
FILL IN　白　黒	FILLの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTからの映像を収録します。 白　　… 白映像を収録します。 黒　　… 黒映像を収録します。
KEY	KEYの収録ON/OFFを設定します。 ON　… KEYを収録します。 OFF … KEYを収録しません。
FILL IN　KEY IN　白　黒	KEYの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTからの映像をKEYとして収録します。 KEY IN … KEY INPUTからの映像を収録します。 白　… 白映像を収録します。 黒　… 黒映像を収録します。
AUDIO	AUDIO収録ON/OFFを設定します。 ON　… AUDIOを収録します。 OFF … AUDIOを収録しません。
FILL IN　無音	AUDIOの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTからの音声(エンベデッド)を収録します。 無音　… 無音を収録します。

●VTRコントロール

MF-90HD/SD本体に接続されているVTRをリモートコントロールします。

項目名	内　容
00:01:00:00	VTRのカウントを表示/入力します。
[SEARCH]	VTRを入力カウントまで頭出しします。
[REV]	VTRを巻き戻します。
[PLAY]	VTRを再生します。
[FFWD]	VTRを早送りします。
[STOP]	VTR再生を停止します。
	VTRを前後にコマ送りします。
	VTRをシャトルコントロールします。 マウスドラッグ中にシャトル動作が行えます。
タイムコード	タイマー設定を切り替えます。 TIMER　… TIMERに設定します。 TIME CODE … TIMECODEに設定します。
フレーム種	VTRにテープが挿入されている場合はそのテープのフレーム種を表示します。この状態では変更することはできません。 また、フレーム種の横にテープアイコンが表示されます。 VTRにテープが挿入されていない場合は、フレームの種類を切り替えます。 NON DROP … NON DROPに設定します。 DROP　… DROPに設定します。

●VTR取り込み

VTR取り込みリストの設定及び収録が行えます。

項目名	内　　容
[更新]	現在の素材ID、構成、IN/OUT点、デュレーションを選択リスト内容に更新します。
[削除]	選択されているIN/OUT点情報リストを削除します。
[CSV INP]	指定したVTR CSVフォーマットのデータを読み込み、収録リストとして展開します。
[CSV EXP]	収録リストをVTR CSVフォーマットでエクスポートします。
IN点設定	現カウント位置をVTR取り込み時のIN点として設定します。
IN点数値	収録開始するIN点(時:分:秒:フレーム)を設定します。 また、横のロックマークを選択することでIN点を基準としてOUT点-デュレーション入力を行うことができます。
OUT点設定	現カウント位置をVTR取り込み時のOUT点として設定します。
OUT点数値	収録終了するOUT点(時:分:秒:フレーム)を設定します。 また、横のロックマークを選択することでOUT点を基準としてIN点-デュレーション入力を行うことができます。
デュレーション	収録のデュレーション(時:分:秒:フレーム)を設定します。 IN点ロック時にデュレーションを変更することでOUT点数値が、OUT点ロック時にIN点数値が変化します。
[追加]	現在の素材ID、構成、IN/OUT点、デュレーションをリストに追加します。
収録単位	追加した複数のリストの収録動作を選択します。 　一括収録　… 一度に全リストをもとにVTR収録します。 　1イベント毎 … リストの1イベント収録毎に処理の続行を聞いてきます。
[収録開始]	収録リストの情報（IN/OUT点、デュレーション）でVTRから映像/音声を取り込みます。

CSV INP/EXP時のファイルフォーマットは以下のとおりです。

・CSVフォーマット(カンマ区切り)

・内部構成

カラムNo.	内容
1	素材ID
2	素材タイトル
3	FILL構成。OFF/FILLIN/WHITE/BLACK。
4	KEY構成。OFF/FILLIN/KEYIN/WHITE/BLACK。
5	AUDIO構成。OFF/FILLIN/NON。
6	IN点
7	OUT点

1レコードにつき1イベント分のデータとし、イベント数分のデータが1ファイルとして納められています。

```
1,ニュース・ロゴ,FILLIN,OFF,ON,01:00:00:00,01:00:10:00
1,ニュース・ロゴ,OFF,KEY,OFF,01:00:40:00,01:00:50:00
2,タイ・ブーケット,FILLIN,OFF,NON,01:00:11:00,01:00:21:00
2,タイ・ブーケット,OFF,KEY,OFF,,
3,スポーツタイトル,FILLIN,FILL,NON,,
3,スポーツタイトル,OFF,KEY,OFF,01:00:40:00,01:00:50:00
```

図6-1-6 収録インポート/エクスポート用CSVデータ例

●その他

項目名	内　　容
[閉じる]	VTR収録ダイアログを終了します。 登録されているVTR収録リストは破棄されます。

VTR収録後の素材データは下図のとおりになります。

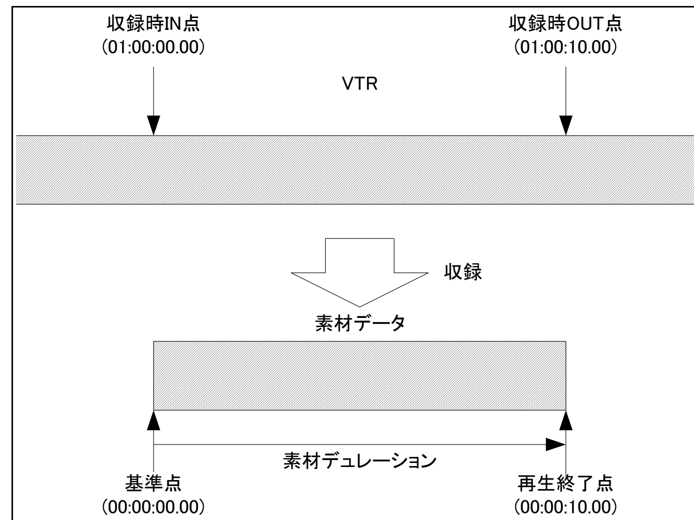


図6-1-7 VTR収録後の素材データ

●収録方法の流れ

① 素材情報に登録したい素材IDを入力します。AUTOボタンを押すと空きIDが割り付けられます。

② 構成で収録したいFILL/KEY/AUDIOの構成を設定します。

③ VTR取り込みでIN点、OUT点を設定します。

④ 追加ボタンを押し、収録リストに登録します。

⑤ ①～④を繰り返して収録リストを作成します。

[収録開始]ボタンを選択すると収録リストに応じて動画、音声を収録し素材として登録が行なわれます。

※ダイレクトパネルの編集時における VTR 収録は実行できません。

(3)ライン収録

ライン上の映像/音声を素材として収録します。

[ライン収録]ボタンを選択するとライン収録ダイアログが表示されます。

ライン収録ダイアログでは設定された素材情報、FILL/KEY/AUDIO 構成で、SDI 信号から MF-90HD/SD 本体に静止画、動画、音声を収録することができます。

収録したデータは新規素材として登録されます。

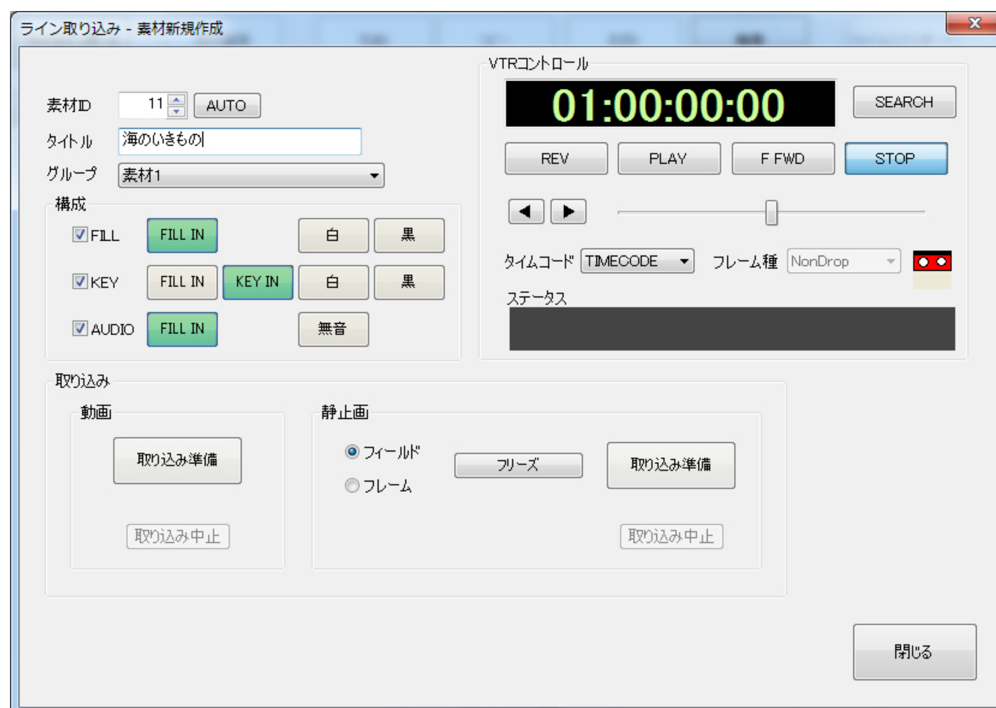


図6-1-8 ライン収録ダイアログ

●素材情報…素材を管理する為の情報を入力します。

素材を管理する為の情報を入力します。

項目名	内　容
素材ID	素材を管理するためのID(1～50000)を設定します。すでに登録済みの素材IDは指定できません。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
タイトル	素材のタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
グループ	素材の登録先グループを選択します。

●構成

取り込む素材のFILL、KEY、AUDIO構成を選択して設定します。

項目名	内　　容
☑FILL	FILLの収録ON/OFFを設定します。 ON　… FILLを収録します。 OFF … FILLを収録しません。
FILL IN　白　黒	FILLの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTからの映像を収録します。 白　　… 白映像を収録します。 黒　　… 黒映像を収録します。
☑KEY	KEYの収録ON/OFFを設定します。 ON　… KEYを収録します。 OFF … KEYを収録しません。
FILL IN　KEY IN　白　黒	KEYの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTからの映像をKEYとして収録します。 KEY IN … KEY INPUTからの映像を収録します。 白　　… 白映像を収録します。 黒　　… 黒映像を収録します。
☑AUDIO	AUDIO収録ON/OFFを設定します。 ON　…AUDIOを収録します。 OFF … AUDIOを収録しません。
FILL IN　無音	AUDIOの収録元を設定します。 FILL IN … FILL INPUTから音声(エンベデッド)を収録します。 無音　… 無音を収録します。

●VTR取り込み

VTR取り込みリストの設定及び収録が行えます。

項目名	内　　容
00:01:00:00	VTRのカウントを表示/入力します。
[SEARCH]	VTRを入力カウントまで頭出しします。
[REV]	VTRを巻き戻します。
[PLAY]	VTRを再生します。
[FFWD]	VTRを早送りします。
[STOP]	VTR再生を停止します。
◀　▶	VTRを前後にコマ送りします。
(スライダー)	VTRをシャトルコントロールします。 マウスドラッグ中にシャトル動作が行えます。
タイムコード	タイマー設定を切り替えます。 TIMER　　… TIMERに設定します。 TIME CODE … TIMECODEに設定します。
フレーム種	VTRにテープが挿入されている場合はそのテープのフレーム種を表示します。この状態では変更することはできません。 また、フレーム種の横にテープアイコンが表示されます。 VTRにテープが挿入されていない場合は、フレームの種類を切り替えます。 NON DROP … NON DROPに設定します。 DROP　　… DROPに設定します。

●動画手動取り込み

ライン映像、音声の手動取り込みが行えます。

項目名	内　　容
[取り込み準備/REC/STOP]	手動取り込みを準備、開始/終了します。 このボタンを選択するたびに処理状態が変化します。 取り込み準備 … 選択することにより取り込み準備処理を行います。 REC/STOP(無色背景) … 選択することにより取り込みを開始します。 REC/STOP(赤色背景) … 現在取り込み中で選択することにより取り込みを完了します。
[取り込み中止]	現在取り込み動作を中止します。

●静止画取り込み

ライン映像を静止画として取り込みます。

項目名	内　　容
フィールド	映像をフィールドで取り込みます。
フレーム	映像をフレームで取り込みます。
[フリーズ]	再生映像をフリーズします。 フリーズ状態で更にフリーズボタンを押すことによりフリーズを解除することができます。
[取り込み準備/REC/STOP]	手動取り込みを準備、開始/終了します。 このボタンを選択するたびに処理状態が変化します。 取り込み準備 … 選択することにより取り込み準備処理を行います。 REC/STOP(無色背景) … 選択することにより取り込みを行います。 取り込み完了した後は取り込み準備と表示されます。
[取り込み中止]	現在取り込み動作を中止します。

●その他

項目名	内　　容
[閉じる]	ライン収録ダイアログを終了します。

ライン収録後の素材データは下図のとおりになります。

・動画収録の場合

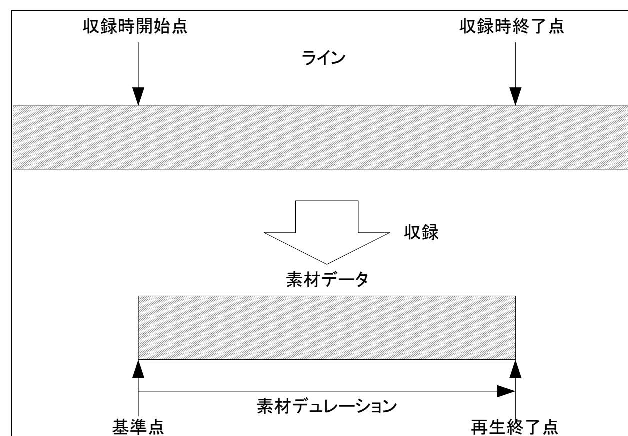


図6-1-9 動画収録　素材データ

・静止画収録の場合

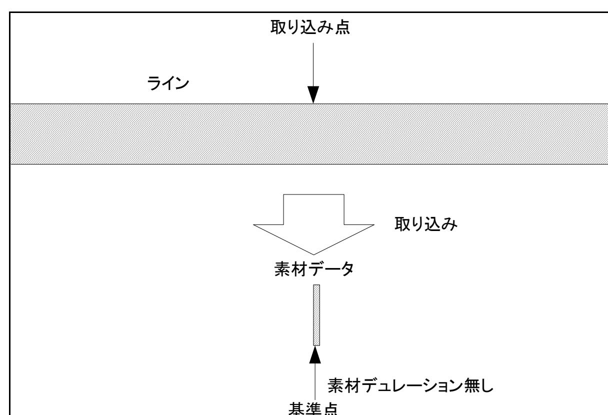


図6-1-10 静止画収録　素材データ

●動画収録方法の流れ

① 素材情報に登録したい素材IDを入力します。[AUTO]ボタンを押すと空きIDが割り付けられます。

② 構成で収録したいFILL/KEY/AUDIOの構成を設定します。

③ 動画の[取り込み準備]ボタンを押し、収録の準備を行います。

④ [REC/STOP]ボタンを押し、RECを開始します。

⑤ 停止したい位置で[REC/STOP]ボタンを押し、RECを停止させます。

収録したFILL/KEY/AUDIOが動画素材として登録が行なわれます。

●静止画収録方法の流れ

① 素材情報に登録したい素材IDを入力します。[AUTO]ボタンを押すと空きIDが割り付けられます。

② 構成で収録したいFILL/KEY/AUDIOの構成を設定します。

③ 収録したい画の位置で[フリーズ]ボタンを押し、再生画像を停止させます。

④ 静止画の[取り込み準備]ボタンを押し、収録の準備を行います。

⑤ [REC/STOP]ボタンを押し、RECを開始します。

⑥ 構成でAUDIOを選択した場合は、停止したい位置で[REC/STOP]ボタンを押し、RECを停止させます。

収録したFILL/KEY/AUDIOが静止画素材として登録が行なわれます。

※ダイレクトパネルの編集時におけるライン収録は実行できません。

(4)ファイルインポート

各種イメージ/音声ファイルを素材としてインポートします。

[ファイルインポート]ボタンを選択するとファイルインポートダイアログが表示されます。

ファイルインポートダイアログでは静止画/静止画連番ファイル、音声ファイルを MF-90HD/SD 本体にインポートすることができます。インポートされたデータは新規素材として登録されます。

図 6-1-11 ファイルインポートダイアログ

●素材情報

素材を管理する為の情報を入力します。

項目名	内　　容
素材ID	素材を管理するためのID(1～50000)を設定します。すでに登録済みの素材IDは指定できません。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
タイトル	素材のタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
グループ	素材の登録先グループを選択します。

●追加幅

素材の前後にイメージを追加します。
追加フレームの音声部分は無音です。
※静止画/ロールインポートの場合はこの幅を追加することはできません。

項目名	内　容
追加幅(動画)	素材に対し前/後の追加幅のON/OFFを設定します。
前追加幅	素材の前に追加するイメージのフレーム数(1～150フレーム)を設定します。
前追加イメージ	素材の前に追加するイメージを設定します。 1枚目の画像のコピー … FILL/KEYで設定された連番ファイルの1枚目の画像を追加します。 指定色 … 指定したFILL色、KEY%の画像を追加します。
後ろ追加幅	素材の後ろに追加するイメージのフレーム数(1～150フレーム)を設定します。
後ろ追加イメージ	素材の後ろに追加するイメージを設定します。 最終画像のコピー … FILL/KEYで設定された連番ファイルの最終フレームの画像を追加します。 指定色 … 指定したFILL色、KEY%の画像を追加します。

●追加イメージ(ロール) … ロール素材の前後にイメージを追加します。
※動画/静止画の場合はこのイメージを追加することはできません。

項　目	内　容
追加イメージ(ロール)	素材に対し前/後の追加イメージのON/OFFを設定します。
前追加イメージ	素材の前に追加するイメージのFILL色、KEY%を設定します。
後追加イメージ	素材の後に追加するイメージのFILL色、KEY%を設定します。

●ロール情報 … ロール素材の各種情報を設定します。

項　目	内　容
速度	ロール1枚あたりのフレーム数を設定します。
方向	ロールの方向を設定します。 ← … 横方向の右から左に流れます。 → … 横方向の左から右に流れます。 ↑ … 縦方向の下から上に流れます。 ↓ … 縦方向の上から下に流れます。

●FILL

FILLの入力ソースを設定します。

項目名	内　容
FILL	FILL取り込みのON/OFFを設定します。 ON … FILLを取り込みます。 OFF … FILLを取り込みません。
ファイル	FILLに取り込む画像ファイルを指定します。
白	FILLに白イメージを取り込みます。
黒	FILLに黒イメージを取り込みます。
指定FILLファイル内のAlphaをKEYとして取り込む	FILL取り込みファイル内のAlphaをKEYとして取り込むかのON/OFFを設定します。

●KEY

KEYの入力ソースを設定します。

項目名	内　容
KEY	KEY取り込みのON/OFFを設定します。 ON … KEYを取り込みます。 OFF … KEYを取り込みません。
ファイル	KEYに取り込む画像ファイルを指定します。
白	KEYに白イメージを取り込みます。
黒	KEYに黒イメージを取り込みます。

●AUDIO
AUDIOの入力ソースを設定します。

項目名	内　　容
AUDIO	AUDIO取り込みのON/OFFを設定します。 　ON　… AUDIOを取り込みます。 　OFF … AUDIOを取り込みません。
ファイル	AUDIOに取り込む音声ファイルを指定します。
無音	無音を取り込みます。

●インポート先
ファイルインポートしたデータの登録先を設定します。

項目名	内　　容
ホスト	現在接続しているホスト内にインポートした素材データを登録します。
全ホスト	現在対象としているホストグループ内の登録全ホスト内にインポートした素材データを登録します。
フォルダー	指定したフォルダー内にインポートした素材データをVJ2ファイルとして保存します。 ※VJ2ファイルはビデオトロン独自のファイルフォーマットです。

●その他

項目名	内　　容
[メンテナンス]	ファイルインポート画面内の追加幅～AUDIOの設定部分に対するロック(入力不可状態)ON/OFFなどの設定を行います。
[動画インポート]	入力した情報にしたがい、動画素材として登録します。
[静止画インポート]	入力した情報にしたがい、静止画素材として登録します
[ロールインポート]	入力した情報にしたがい、ロール素材として登録します。
[閉じる]	ファイルインポートダイアログを終了します。

●インポート後の素材データは下図のとおりになります。
・動画インポート
（例:連番イメージ150枚、前追加幅を先頭フレームで2フレーム分、後追加幅を黒で3フレーム分としてインポートした場合）

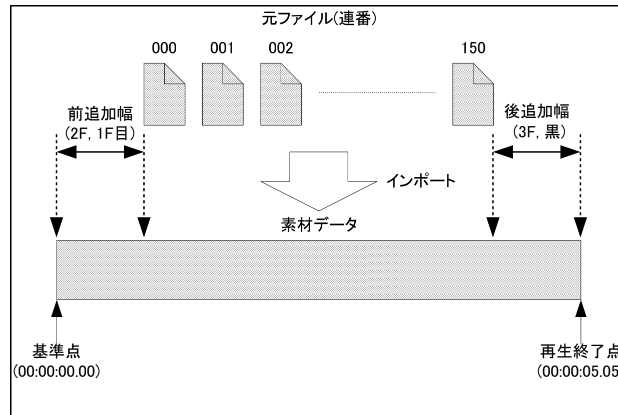


図6-1-12 動画インポート　素材データ

・静止画インポート

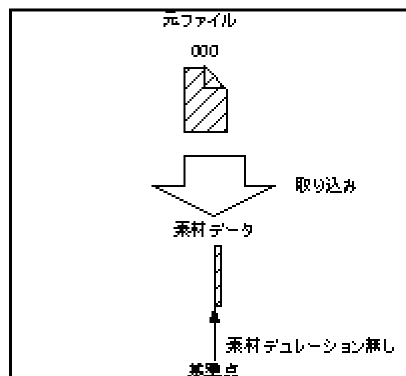


図6-1-13 静止画インポート　素材データ

・ロールインポート

（例:連番イメージ5枚、前後追加イメージ付きで1枚あたりのロール速度を50フレームとしてインポートした場合）

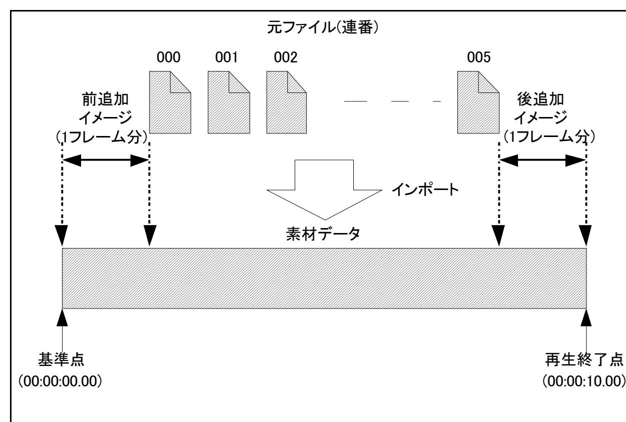


図6-1-14 ロールインポート 素材データ

ロールデュレーションの計算方法は、以下の通りです。

デュレーション ＝(ロール画像枚数-1)＊1枚あたりのロール速度

●連番ファイルの名称規約

連番ファイルのファイル名称規約は以下のとおりになります。

“文字列”+ “連番番号” +“.” +拡張子

文字列は任意で、固定の名称とします。連番番号は桁数に制限はなく、ゼロパディング表現とします。

●インポートの対応フォーマット

・イメージファイル仕様

フォーマット名	拡張子	備　考
BMP	BMP	RGB/カラーマップ/グレースケール、ボトムアップ/トップダウン、非圧縮/RLE 圧縮は対応。ただし、JPEG・PNG 形式 BMP は非対応。
Targa	TGA	RGB/カラーマップ/グレースケール、Image Origin ビット、非圧縮/RLE 圧縮は対応。
JPEG	JPG	RGB/YCbCr/グレースケール、ベースライン/プログレッシブは対応 ただし、ロスレスJPEGは非対応。
PNG	PNG	RGB/カラーマップ/グレースケール、アルファチャンネル、非圧縮/Deflate 圧縮は対応。
TIFF	TIF	RGB/CMYK/YCbCr/グレースケール、非圧縮/JPEG 圧縮/Deflate 圧縮は対応。
PICT	PCT	16・32ビットDirect Bit、2～8ビットPixmapは対応。
PhotoShop	PSD	Adobe® Photoshop® 形式、8 ビット RGB は対応。 ただし、レイヤー構造は破棄されます。
STファイル	STW, ST5	ビデオトロン ST シリーズのテロップファイル。 全ページ、またはページ指定が可能です。

※画像変換について

インポートした画像サイズとMF-90HD/SD本体のフォーマット画像サイズが異なる場合、MF-90HD/SD本体のフォーマット画像サイズにトリミングされます。(画像の左上基準)

MF-90HD/SD本体のフォーマット画像サイズ：　HD ・・・ 1920×1080

SD ・・・ 720×486

＜イメージサイズがフォーマット画像サイズより小さい場合＞



フォーマット画像サイズに足りない部分を黒で埋めます。

＜イメージサイズがフォーマット画像サイズより大きい場合＞



フォーマット画像サイズにトリミングします。

・音声(WAV)ファイル仕様

データサイズ	:	16ビット
サンプリング周波数	:	48KHz
チャンネル数	:	2チャンネル
拡張子	:	WAV、wav

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイルインポートは実行できません。

●メンテナンスについて

ファイルインポート画面内の追加幅～AUDIOまでの項目に関する以下の条件を設定できます。

・追加幅～AUDIOまでの各種設定項目のロック(入力不可能)状態のON/OFF。

・ロックON時に設定されるデフォルト値の入力。

・ロックON時に入力を許可する設定グループのON/OFF

ファイルインポート画面内の[メンテナンス]ボタンを選択するとメンテナンスダイアログが表示されます。

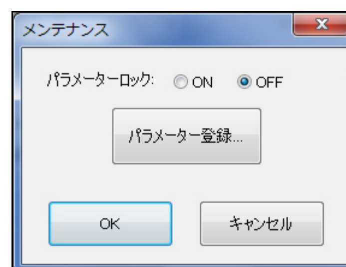


図 6-1-15 メンテナンスダイアログ

項目名	内　容
パラメーターロック	追加幅～AUDIOまでの各種設定項目のロック(入力不可能) 状態を設定します。 ON … 　ロックON状態にします。パラメーター登録ダイアログにて許可された項目のみ入力可能になります。 OFF … ロックOFF状態にします。各種パラメーターは自由に設定することができます。
[パラメーター登録…]	パラメーター登録ダイアログを表示し、パラメーターロックON時における入力許可項目や各種パラメーターのデフォルト値の設定を行うことができます。
[OK]	メンテナンスを終了し、設定したパラメーターロックやパラメーター登録に従いファイルインポート画面の状態が変化します。
[キャンセル]	メンテナンスダイアログ内の各種設定をキャンセルします。

メンテナンス画面内の[パラメーター登録…]ボタンを選択するとパラメーター登録ダイアログが表示されます。

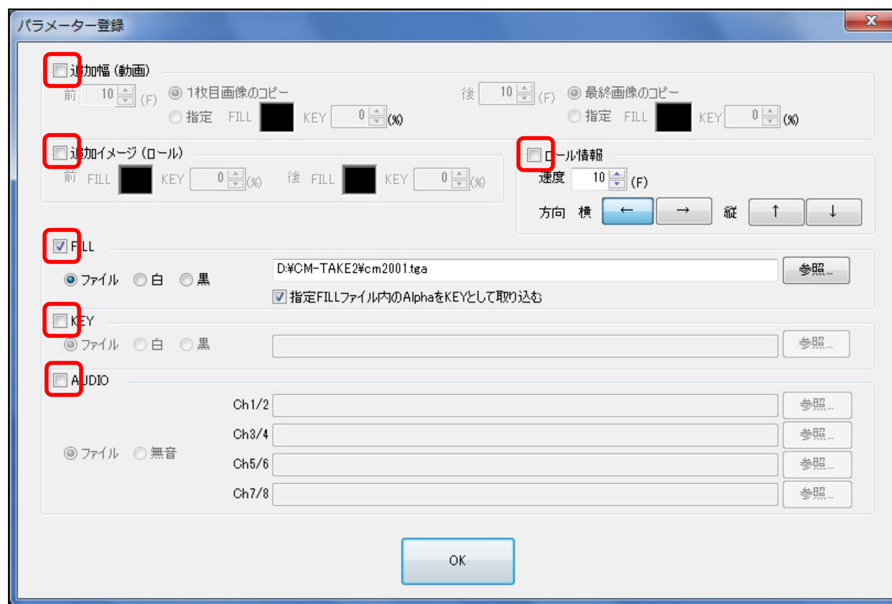


図 6-1-16 パラメーター登録ダイアログ

パラメーター登録ダイアログ内の各種項目はファイルインポートダイアログ内の同項目と同内容です。パラメーター登録ダイアログ内の各種項目グループのチェックボックス(図6-1-16の赤枠部分)をチェックすることにより、パラメーターロックON状態におけるファイルインポート画面内の該当項目に対して入力を許可することができます。

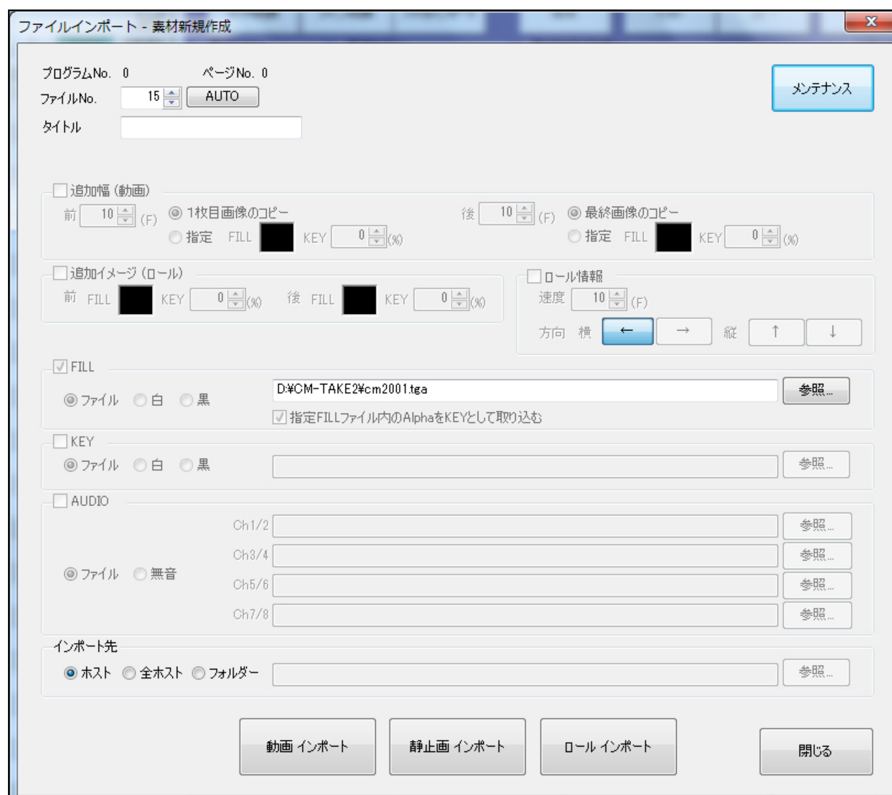


図 6-1-17 FILLのみ入力許可した場合のファイルインポート画面

また、パラメーターロックON状態ではファイルインポートダイアログが表示される時とパラメーター登録ダイアログによる設定が完了した時にパラメーター登録画面内の各種項目の設定状態をデフォルト設定としてファイルインポート画面内の該当項目に適用されます。

(5)素材編集

素材に関する各種情報を編集します。

[素材編集]ボタンを選択すると素材編集ダイアログが表示されます。

素材が選択されている時のみ有効な機能です。

素材のタイトル、グループやデュレーション、FILL、KEY、AUDIO それぞれのオフセットなどの設定を行うことができます。また、PC 画面に表示するサムネイル画面の設定も行うことができます。

さらに収録されている FILL、KEY、AUDIO の再収録や削除、他の素材からの取り込みやファイルからのインポートなどを行うことができます。

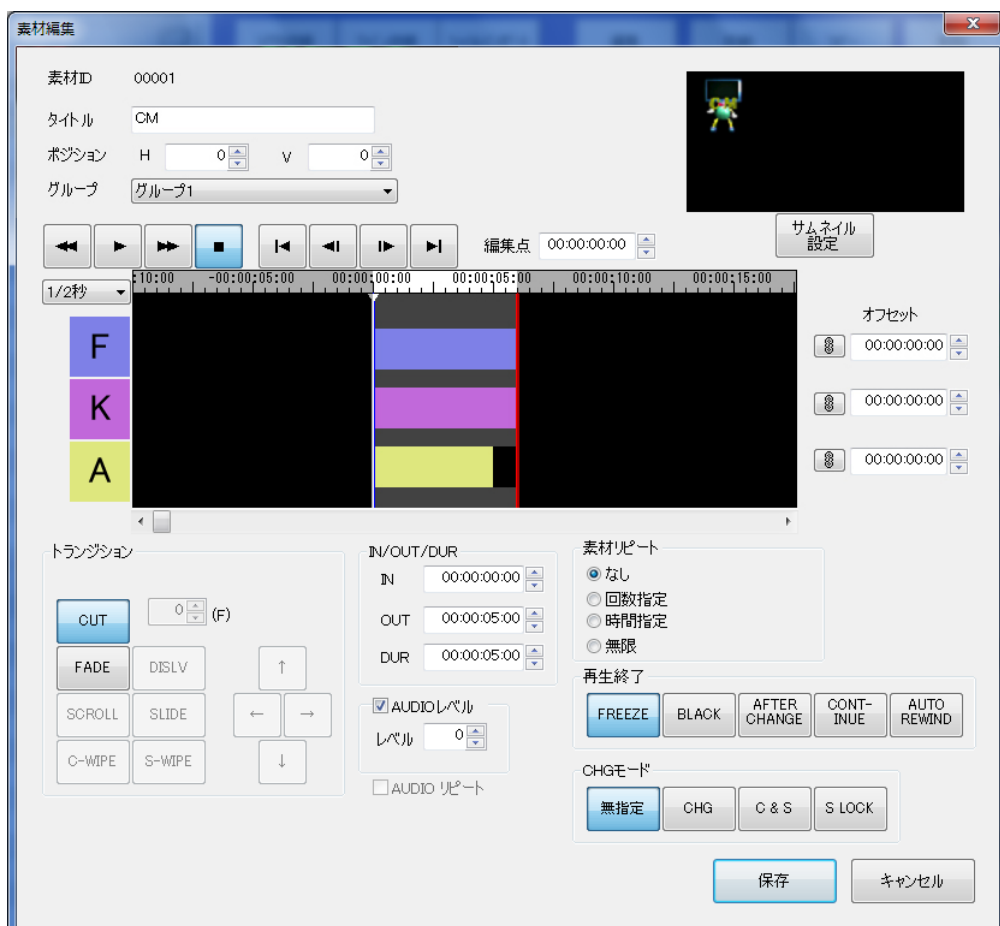


図6-1-15 素材編集ダイアログ

●素材情報

素材を管理する為の情報を編集します。

項目名	内　　容
素材ID	素材を管理するためのIDを5桁の数字(1～50000)として表示します。
タイトル	素材のタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
グループ	素材の登録先グループを選択します。

●素材編集
素材の編集操作を行います。

項目名	内　　容
ポジション	素材の送出位置オフセットをH(水平)、V(垂直)で設定します。 設定単位は2ドット/2ラインです。 HD … H=±1920,　V=±1080 SD … H=±720,　V=±486
1/2秒 ▾　時間軸変更	FILL/KEY/AUDIOライン部分における1目盛の時間を設定します。 1フレーム、2フレーム、4フレーム、8フレーム、1/2フレーム、1秒、2秒、4秒、10秒、20秒、40秒、1分、2分、4分、8分、10分、等倍表示
編集点(白線)	現在編集しているフレームを示します。 編集点の映像はNEXTに出力されます。 任意の編集点から[Ctrl]+[I]キーを入力することにより、IN点を設定することができます。 任意の編集点から[Ctrl]+[O]キーを入力することにより、OUT点を設定することができます。 ※ロール素材の映像は出力されません。
再生基準点(緑線)	素材の再生基準点(00:00:00.00)を表示します。
再生開始点(青線)	素材の再生開始点(IN点)を表示します。
再生終了点(赤線)	素材の再生終了点(OUT点)を表示します。
オフセット	FILL、KEY、AUDIOそれぞれのスタートオフセット(時:分:秒:フレーム)を設定します。オフセットの左横のロックボタンを選択することにより、FILL/KEY/AUDIOの相対関係を維持したまま設定することができます。
◀◀ ▶ ▶▶ ■ I◀ ◀I I▶ ▶I	編集点をコントロールします。 I◀ … 先頭に移動　◀I … 1フレーム戻る　▶ … 再生開始 ■ … 再生停止　I▶ … 1フレーム進む　▶I … 最後に移動 ※ロール素材の編集点コントロールはできません。
トランジション	素材のトランジション形式、方向、時間(フレーム)を設定します。 トランジション種類は動画の場合CUT/FADE、静止画の場合CUT/FADE/DISLV/SCROLL/SLIDE/CWIPE/SWIPEです。 方向はSCROLL/SLIDE/SWIPEの場合上/下/左/右、CWIPEの場合垂直クローズ/垂直オープン/水平クローズ/水平オープン/中央クローズ/中央オープンです。 ※中央クローズは[↑]と[←]のボタンを、中央オープンは[↓]と[→]のボタンをそれぞれ[Shift]キーを押しながら選択します。 時間は最大150F(5秒)または素材DURです。
IN	IN点を変更します。 OUT点を基準としてDURも変化します。
OUT	OUT点を変更します。 IN点を基準としてDURも変化します。
デュレーション	素材のデュレーションを変更します。 IN点を基準としてOUT点も変化します。
素材リピート	素材のリピート再生を設定します。 リピート再生は動画素材に対して設定することができます。 静止画素材は設定できません。 なし … ループ再生をOFFします。 回数指定 … ループ再生を回数指定に設定します。 指定した回数分、ループ再生します。 時間指定 … ループ再生を時間指定に設定します。 指定した時間(フレーム)分、ループ再生します。 無限 … ループ再生を無限に設定します。
AUDIOリピート	AUDIOリピート再生のON/OFFを設定します。
AUDIOレベル	AUDIOレベル変更のON/OFF、ON時にはレベルを設定します。 設定レベルの範囲はベースの±20です。
CHGモード	チェンジ動作を設定します。 無指定 …メインで設定されているCHGモードにしたがいます。 CHG …通常のCHG動作をします。 C&S …CHGと同時に動画再生を開始します。 S LOCK …動画素材をCHGした場合、その素材をSTART/STOPさせる

	まで次素材のCHGがロックされます。
再生終了設定	動画素材やデュレーション付き静止画素材の送出が終了したときの最終フレームの動作を設定します。 FREEZE … 再生終了から次の素材(イベント)CHANGEまでの間、現素材(イベント)の最終フレームの画を出力します。 BLACK … 再生終了から次の素材(イベント)CHANGEまでの間、黒味を出力します。 AFTER CHANGE… 再生終了から即、次の素材(イベント)をON AIRにスタンバイします。 CONTINUE … 再生終了したら次の素材(イベント)を続けて再生します。 AUTO REWIND … 再生終了したら現在の素材(イベント)を頭出しします。
サムネイル設定	現在の編集フレームの出力を素材のサムネイルとして設定します。

●FILL/KEY/AUDIO再収録

FILL/KEY/AUDIOの各ラインを再収録することができます。
各ライン上からの右クリックで操作メニューが表示されます。

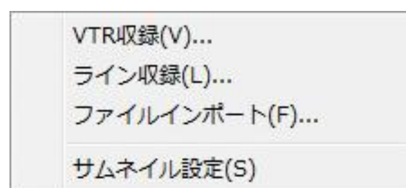


図6-1-16 操作メニュー

項目名	内　容
VTR収録	選択されたFILL/KEY/AUDIOを個別にVTRから再収録します。
ライン収録	選択されたFILL/KEY/AUDIOを個別にラインから再収録します。
ファイルインポート	選択されたFILL/KEY/AUDIOを個別にファイルからインポートします
サムネイル設定	現在編集点のフレーム画像をサムネイルとして設定します。

※1VTR再収録/ライン再収録/ファイルインポートは一度実行すると元のデータに戻すことはできません。
※2動画素材に対する再収録は動画として、静止画素材に対する再収録は静止画として行います。
動画素材を静止画として、または静止画素材を動画として再収録することはできません。

●その他

項目名	内　容
［保存］	素材の編集結果を保存します。
［キャンセル］	素材編集ダイアログを閉じます。編集結果は反映されません。 また、再収録した映像は元に戻すことはできません。

※ダイレクトパネルの編集時における素材編集は実行できません。

(6)素材移動

登録されている素材を別の ID へ移動することができます。
[移動]ボタンを選択すると素材の移動ダイアログが表示されます。
素材が選択されている時のみ有効です。
選択されている素材の移動先 ID を指定します。
素材が複数選択されている場合は移動先 ID から順次移動を行います。
※プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を移動するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントの再登録をする必要があります。

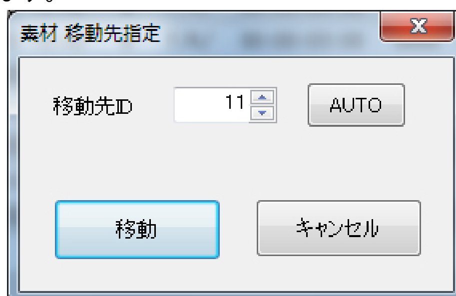


図6-1-17 素材移動ダイアログ

項目名	内　　容
移動先ID	移動先の素材IDを数値入力します。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
[移動]	選択されている素材を指定先IDに移動します。
[キャンセル]	移動処理をキャンセルします。

指定IDに素材データが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

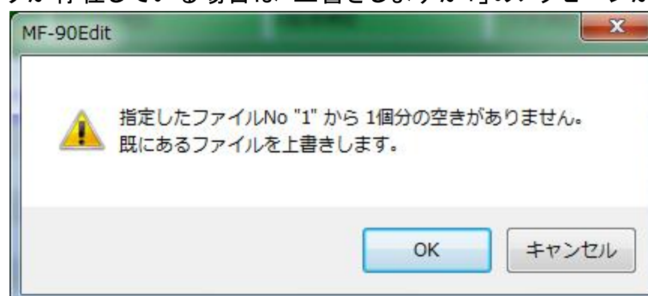


図6-1-18 上書きメッセージ画面

項目名	内　　容
[OK]	指定したIDからの素材移動を行います。すでに存在しているIDは上書きを行います。
[キャンセル]	素材移動を行いません。

素材移動中は経過を示す画面が表示されます。
素材移動中画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、素材移動を中止することができます。

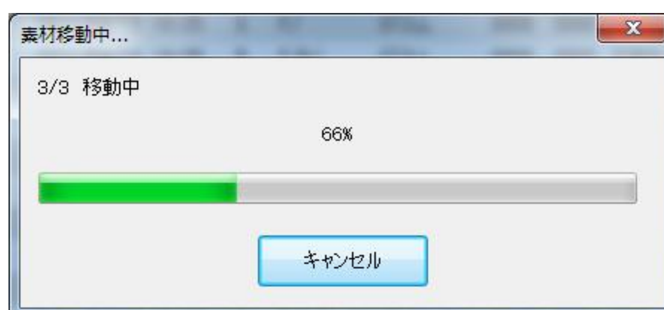


図6-1-19 素材移動中画面

※ダイレクトパネルの編集時における素材移動は実行できません。

(7)素材コピー

登録されている素材を別の ID へコピーすることができます。
[コピー]ボタンを選択すると素材のコピーダイアログが表示されます。
素材が選択されている時のみ有効です。
選択されている素材のコピー先 ID を指定します。
素材が複数選択されている場合はコピー先 ID から順次コピーを行います。

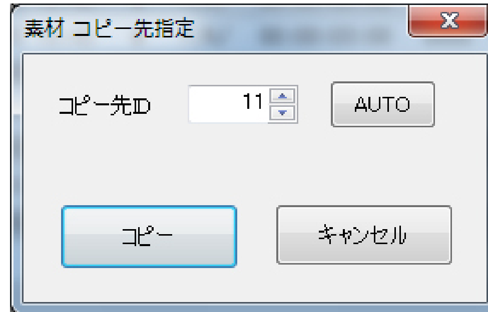


図6-1-20 素材コピーダイアログ

項目名	内　容
コピー先ID	コピー先の素材IDを数値入力します。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
[コピー]	選択されている素材を指定先IDにコピーします。
[キャンセル]	コピー処理をキャンセルします。

指定IDに素材データが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

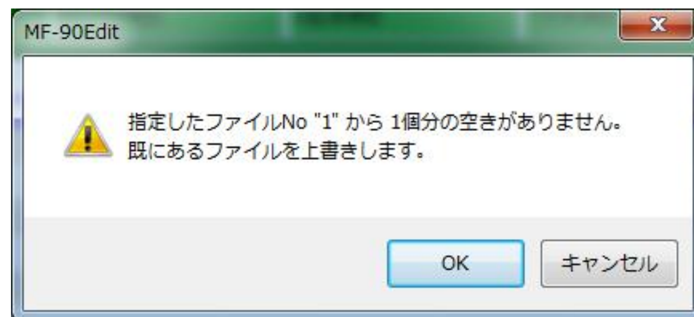


図6-1-21 上書きメッセージ画面

項目名	内　容
[OK]	指定したIDからの素材コピーを行います。すでに存在しているIDは上書きを行います。
[キャンセル]	素材コピーを行いません。

素材コピー中は経過を示す画面が表示されます。
素材コピー中画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、素材コピーを中止することができます。

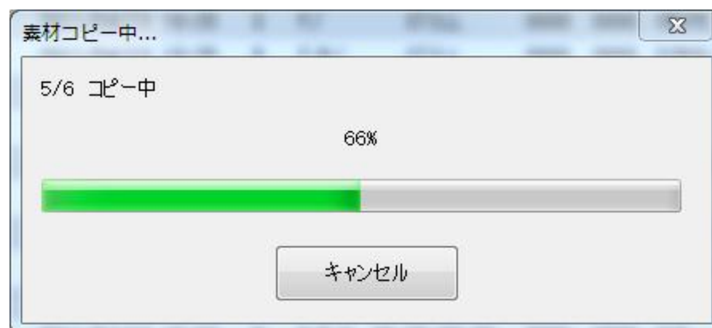


図6-1-22 素材コピー中画面

※ダイレクトパネルの編集時における素材コピーは実行できません。

(8)素材削除

登録されている素材を削除します。
[削除]ボタンを選択すると下記の確認メッセージダイアログが表示されますので削除する場合は[はい]を、キャンセルする場合は[いいえ]ボタンを選択してください。
削除した ID は空きになります。
※プレイリストにて編集/送出対象となっている素材を削除するとそのイベントとのリンクが解除されます。その場合イベントを削除する必要があります。

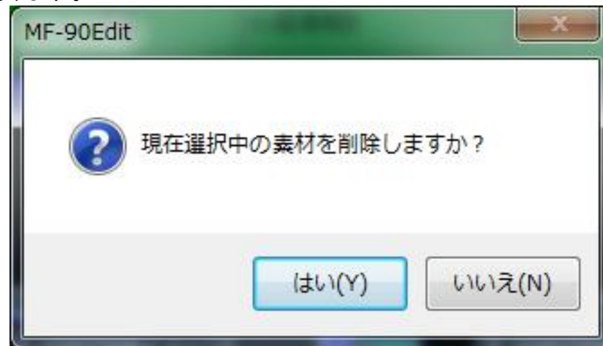


図6-1-23 素材削除確認

削除中は経過を示す画面が表示されます。
削除中画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、削除を中止することができます。

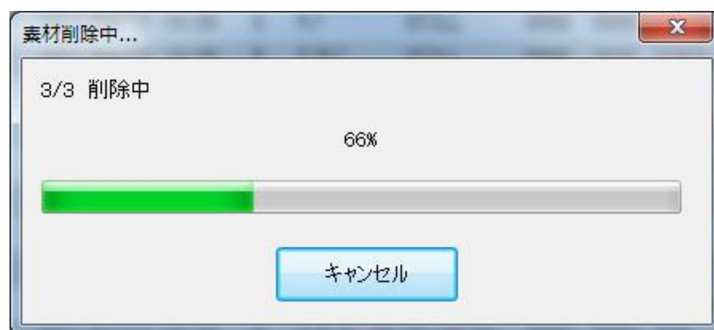


図 6-1-24 素材削除中メッセージ画面

※ダイレクトパネルの編集時における素材削除は実行できません。

(9)素材検索

登録されている素材を検索します。
[検索]ボタンを選択すると素材の検索ダイアログが表示されます。
素材を指定条件にしたがい検索します。
検索の結果、条件に一致した素材が素材一覧画面に表示されます。

図6-1-25 素材検索ダイアログ

項目名	内　　容
素材ID	検索する素材IDの範囲を設定します。
タイトル	検索するタイトルを設定します。 また、検索オプションとして以下の条件を設定することができます。 大文字と小文字を区別する … ONで区別し、OFFで区別しません。 半角と全角を区別する … ONで区別し、OFFで区別しません。 部分一致 … ONで検索文字が含まれるタイトルも一致させ、OFFで検索文字自体を一致させます。
デュレーション	検索するデュレーションの範囲(時:分:秒:フレーム)を設定します。
[検索]	入力した情報にしたがい、素材を検索します。 検索結果は素材一覧のリストに表示されます。
[キャンセル]	検索を中止します。

(10)ファイルエクスポート

登録されている素材の映像/音声をイメージ/音声ファイルとしてエクスポートします。
[ファイルエクスポート]ボタンを選択するとファイルエクスポートダイアログが表示されます。
選択している素材を任意のイメージ/AUDIO ファイルに変換します。

図6-1-26 ファイルエクスポートダイアログ

●素材情報…素材を管理するための情報を入力します。

名称	内　容
素材ID	エクスポートする素材のIDを表示します。
出力フォルダー	変換したイメージ/AUDIOファイルを格納するフォルダーを設定します。 [参照]ボタンを選択することでフォルダー選択ダイアログが表示され、格納するフォルダーを選択します。
AUDIOの出力フォルダーを別指定する	AUDIOファイルの格納先を出力フォルダーとは別にする場合、ONします。
AUDIOフォルダー	AUDIOファイルを格納するフォルダーを選択します。 [参照]ボタンを選択することでフォルダー選択ダイアログが表示され、格納するフォルダーを選択します。

●画像…画像関連の情報を設定します。

名称	内　容
ファイル名の書式	画像関連情報に従ったファイル名の例を表示します。
プレフィックス	入力した文字列を連番数字の前に付加します。
サフィックス	入力した文字列を連番数字の後に付加します。
連番の先頭番号	変換するイメージファイルの連番先頭番号を設定します。
連番の桁数	変換するイメージファイルの連番数字部分の桁数を設定します。
ファイル形式	変換するイメージファイルのファイルフォーマットを設定します。

●AUDIO…AUDIO関連の情報を設定します。

名称	内　容
ファイル名の書式	AUDIO関連情報に従ったファイル名の例を表示します。
プレフィックス	入力した文字列を連番数字の前に付加します。
サフィックス	入力した文字列を連番数字の後に付加します。

●その他

名称	内　　容
[エクスポート]	入力した情報にしたがい、素材のファイルエクスポートを開始します。
[閉じる]	ファイルエクスポートダイアログを終了します。

●エクスポートの対応フォーマット

・イメージファイル仕様

フォーマット名	拡張子	備　　考
BMP	BMP	24bit非圧縮、ボトムアップ形式
Targa	TGA	アルファチャンネル付き 32bit 非圧縮、ボトムアップ形式、標準ピクセル順序
JPEG	JPG	標準ベースラインRGB、画質75%
PNG	PNG	アルファチャンネル付き 32bit RGB、Deflate 圧縮
TIFF	TIF	アルファチャンネル付き 32bit RGB、非圧縮、IBM バイトオーダー
PICT	PCT	アルファチャンネル付き32bit RGB

・音声(WAV)ファイル仕様

データサイズ　：　16ビット
サンプリング周波数　：　48KHz
チャンネル数　：　2チャンネル
拡張子　：　WAV、wav

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイルエクスポートは実行できません。

(11)素材印刷

登録されている素材をプリンタにて印刷します。
素材の印刷例は以下のとおりです。



NF-90HD/SD 素材一覧　　　　2009年 4月19日　19:45

一覧種類: 全表示
素材数:　6

ID	TITLE	構成	F/K/A	EFFECT	DUR	POSITION	グループ
000001	整備中立ち入り禁止区域	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/----	グループ01
000002	青い海の海岸	M/A	F/K/A	FADE-011/CUT	00:00:12.00	10/　2	
000003	ニュースロゴ　道路状況	S/A	F/ /A	FADE-005/FADE-010	00:00:07.00	-100/----	グループ02
000004	タイ・プーケット　ロゴ	M	F/K/	CUT/CUT	00:00:10.00	----/----	グループ01
000005	サブタイトル　テロップ1	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/　20	グループ03
000006	CG 映像	M/A	F/K/A	FADE-015/CUT	00:00:30.00	----/----	
000007	整備中立ち入り禁止区域	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/----	グループ01
000008	青い海の海岸	M/A	F/K/A	FADE-011/CUT	00:00:12.00	10/　2	
000009	ニュースロゴ　道路状況	S/A	F/ /A	FADE-005/FADE-010	00:00:07.00	-100/----	グループ02
000010	タイ・プーケット　ロゴ	M	F/K/	CUT/CUT	00:00:10.00	----/----	グループ01
000011	サブタイトル　テロップ1	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/　20	グループ03
000012	CG 映像	M/A	F/K/A	FADE-015/CUT	00:00:30.00	----/----	
000013	整備中立ち入り禁止区域	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/----	グループ01
000014	青い海の海岸	M/A	F/K/A	FADE-011/CUT	00:00:12.00	10/　2	
000015	ニュースロゴ　道路状況	S/A	F/ /A	FADE-005/FADE-010	00:00:07.00	-100/----	グループ02
000016	タイ・プーケット　ロゴ	M	F/K/	CUT/CUT	00:00:10.00	----/----	グループ01
000017	サブタイトル　テロップ1	S	F/K/	CUT/CUT	STILL	----/　20	グループ03
000018	CG 映像	M/A	F/K/A	FADE-015/CUT	00:00:30.00	----/----	

図6-1-27 素材印刷例

(12)素材 CSV 出力

登録されている素材を素材CSVフォーマットでエクスポートします。

・CSVフォーマット(カンマ区切り)

・内部構成

レコードNo.	カラムNo.	内容
1	1	識別データ。-1の場合は新バージョン、それ以外は旧バージョン。
	2	データ種類。MF-90_MATERIAL
	3	メジャーバージョンNo.
	4	マイナーバージョンNo.
2	1～9	項目名称。カラム1から素材ID、タイトル、構成、FILL/KEY/AUDIO、トランジション、デュレーション、ポジションH、ポジションV、グループ名
3	1	素材ID。
	2	タイトル。
	3	構成。M…動画、S…静止画、R…ロール。
	4	FILL/KEY/AUDIO。
	5	トランジション。
	6	デュレーション。時:分:秒:フレーム。
	7	ポジションH。
	8	ポジションV。
	9	グループ名。
以下、素材数分3レコード目と同じ構成が続きます。		

```
-1, MF-90_MATERIAL,2,0,,,,,
素材ID, タイトル, 構成, FILL/KEY_AUDIO, トランジション, デュレーション, ポジションH, ポジションV, グループ名
13,PSD,M,F/K,CUT,00:00:01:00,0,0,
14,,S,F/K,CUT,00:00:00:01,0,0,
1,,M,F/K,CUT,00:00:05:01,0,0,
2,,S,F/K,CUT,00:00:00:01,0,0,
3,,S,F/K,CUT,00:00:00:01,0,0,
4,,M,F/K,CUT,00:00:01:00,0,0,
5,PICT,M,F/K,CUT,00:00:01:00,0,0,
6,PSD,M,F/K,CUT,00:00:01:00,0,0,
```

図6-1-28 素材CSVデータ例

2. プレイリスト管理

MF-90HD/SD本体に登録されているプレイリストを管理します。

(1)プレイリスト一覧

MF-90HD/SD 本体に登録されているプレイリスト一覧を表示/管理します。
プレイリストに関する新規作成、移動/コピー/削除などの各種編集、一覧表示のための検索や印刷、さらにイベント編集/送出を行うためにプレイリスト選択を行います。
プレイリストは最大 999 個作成できます。



図6-2-1 プレイリスト一覧ウィンドウ

① プレイリスト一覧表示

項目名	内　　容
マーク	現在プレイリストが編集、送出、編集/送出対象なのかを表示します。 マークなし … 編集、送出対象ではありません。 編 … 現在編集対象です。 送 … 現在送出対象です。 編/送 … 現在編集/送出対象です。
リストID	プレイリストのIDを表示します。
タイトル	プレイリストのタイトルを表示します。
放送予定日	プレイリストの放送予定日を表示します。※
放送予定時刻	プレイリストの放送予定時刻を表示します。※
ループ再生	プレイリスト送出時にループ動作対象なのかを表示します。 表示なし　…ループ動作対象ではありません。 ループ再生 …ループ動作対象です。
確認済み	プレイリスト内容が確認されたかを表示します。※ 表示なし …未確認です。 確認済み …確認済みです。
ロック	プレイリストの移動、削除を禁止するためのロックを表示します。 表示なし …プレイリストに対する移動、削除が可能です。 ロック　　…プレイリストに対する移動、削除を禁止します。

※放送予定日、放送予定時刻、確認済みはプレイリスト管理上の目安であり、送出動作そのものには影響しません。

② プレイリスト操作

プレイリストに関する各種操作を行います。

項目名	内　　容
選択	プレイリスト上にマウスカーソルを置き、左クリックでプレイリストを選択することができます。 [Shift]キー+左クリックで連続領域のプレイリスト、 [Ctrl]キー+左クリックで飛び位置のプレイリストを複数選択することができます。
[新規作成]	プレイリストの新規作成を行います。 プレイリスト新規作成画面が表示され、タイトル/放送予定日(任意)/放送予定時刻(任意)を設定します。
[移動]	選択しているプレイリストを移動します。
[コピー]	選択しているプレイリストをコピーします。 コピーしたプレイリストは空きのプレイリストIDに配置されます。
[削除]	選択しているプレイリストを削除します。 また、リスト選択状態から[Delete]キー操作により削除することもできます。 削除するプレイリストが編集・送出対象の場合、一度削除すべきかのメッセージを表示します。
ロック	プレイリスト上にマウスカーソルを置き、右クリックメニューの[ロック]を選択することで編集禁止の設定/解除を行うことができます。
[検索]	プレイリストを指定条件にしたがい検索します。 検索の結果、一致したプレイリストが一覧表示されます。
[印刷]	選択しているプレイリストのイベント情報を印刷します。
[一覧印刷]	プレイリスト一覧の情報を印刷します。
[リスト編集]	選択しているプレイリストを「編集プレイリスト」として登録します。 登録を行うと編集画面に戻ります。
[リスト送出]	選択しているプレイリストを「送出プレイリスト」として登録します。 登録を行うと送出画面に戻ります。 ※プレイリスト送出操作がロック時には[リスト送出]を選択することはできません。
[閉じる]	プレイリスト一覧ウィンドウを終了します。

(2)プレイリスト新規作成

プレイリストを新規に作成します。

[新規作成]ボタンを選択するとプレイリストの新規作成ダイアログが表示されます。

図6-2-2 プレイリスト新規作成ダイアログ

項目名	内　　容
リスト ID	プレイリストを管理するためのID(1～999)を設定します。 すでに登録済みのプレイリストIDは指定できません。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
タイトル	プレイリストのタイトルを入力します。最大文字数は全角16(半角32)文字です。
放送予定日	プレイリストを放送する予定日(年/月/日)を設定します。デフォルトは現在年月日です。
放送予定時刻	プレイリストを放送する時刻(時:分:秒:フレーム)を設定します。デフォルトは現在時刻です。
ループ再生	プレイリストループ再生のON/OFFを設定します。
[新規作成]	プレイリストを新規に作成します。
[キャンセル]	プレイリストの新規作成を中止します。

(3)プレイリスト編集

プレイリスト編集は、MF-90HD/SD 本体に登録されている素材をイベントとして編集/管理します。

詳細については、「5.4.(1) プレイリストモード編集画面」を参照してください。

(4)プレイリスト送出

プレイリスト送出は、登録/編集されたプレイリストのイベントを送出操作します。

詳細については、「5.4.(2) プレイリストモード送出画面」を参照してください。

(5)プレイリスト移動

プレイリストを別の ID へ移動します。

[移動]ボタンを選択するとプレイリストの移動ダイアログが表示されます。

選択されているプレイリストの移動先 ID を指定します。

プレイリストが複数選択されている場合は移動先 ID から順次移動を行います。

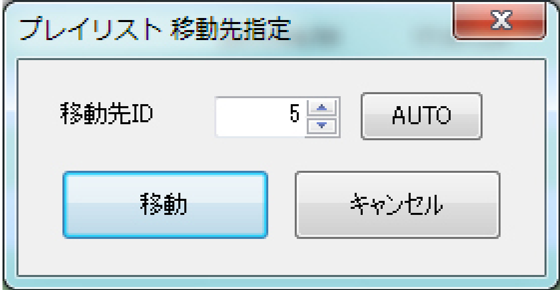


図6-2-3 プレイリスト移動ダイアログ

項目名	内　　容
移動先ID	移動先の素材IDを数値入力します。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
[移動]	選択されている素材を指定先IDに移動します。
[キャンセル]	移動処理をキャンセルします。

指定IDにプレイリストが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

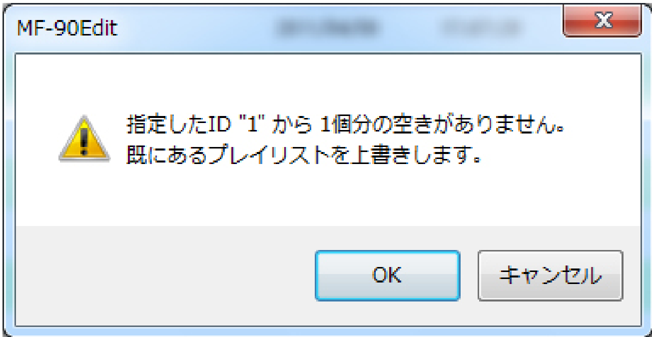


図6-2-4 上書きメッセージ画面

項目名	内　　容
[OK]	指定したIDからのプレイリスト移動を行います。すでに存在しているIDは上書きを行います。
[キャンセル]	プレイリスト移動を行いません。

(6)プレイリストコピー

プレイリストをコピーします。

[コピー]ボタンを選択するとコピーダイアログが表示されます。

選択されているプレイリストのコピー先 ID を指定します。

プレイリストが複数選択されている場合はコピー先 ID から順次コピーを行います。

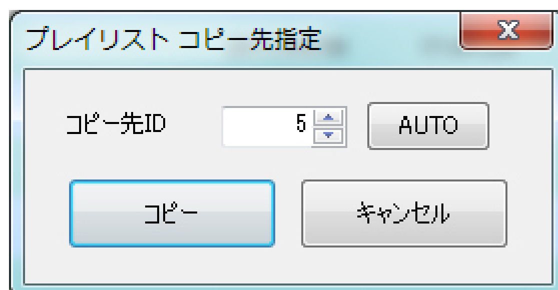


図6-2-5 プレイリストコピーダイアログ

項目名	内　　容
コピー先ID	コピー先のプレイリストIDを数値入力します。
[AUTO]	コピー先IDからの空きプレイリストIDを取得します。
[コピー]	選択されているプレイリストを指定先IDにコピーします。
[キャンセル]	コピー処理をキャンセルします。

指定IDにプレイリストが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

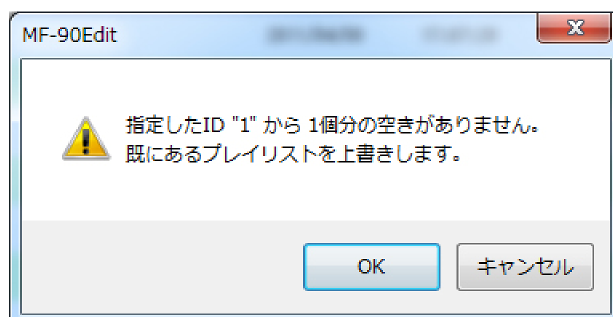


図6-2-6 上書きメッセージ画面

項目名	内　　容
[OK]	指定したIDからのプレイリストコピーを行います。すでに存在しているIDは上書きを行います。
[キャンセル]	プレイリストコピーを行いません。

(7)プレイリスト削除

プレイリストを削除します。

[削除]ボタンを選択すると下記の確認メッセージダイアログが表示されますので削除する場合は[はい]を、キャンセルする場合は[いいえ]ボタンを選択してください。削除した ID は空きになります。

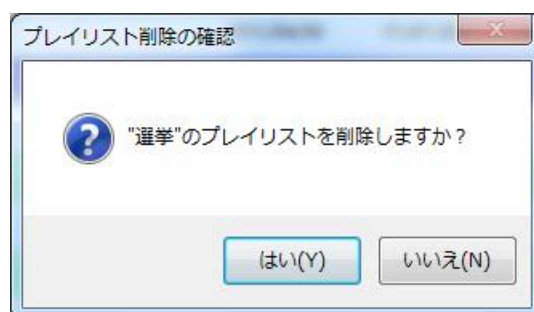


図6-2-7 プレイリスト削除確認

(8)プレイリスト検索

プレイリストを検索し、その結果を一覧表示します。

[検索]ボタンを選択するとプレイリストの検索ダイアログが表示されます。

プレイリストを指定条件にしたがい検索します。

検索の結果、条件に一致したプレイリストがプレイリスト一覧に表示されます。

図6-2-8 プレイリスト検索ダイアログ

項目名	内　　容
リスト ID	検索するプレイリストIDの範囲を設定します。
タイトル	検索するタイトルを設定します。 また、検索オプションとして以下の条件を設定することができます。 大文字と小文字を区別する … ONで区別し、OFFで区別しません。 半角と全角を区別する … ONで区別し、OFFで区別しません。 部分一致 … ONで検索文字が含まれるタイトルも一致させ、 OFFで検索文字自体を一致させます。
放送予定日	検索する放送予定日の範囲(年/月/日)を設定します。
放送予定時刻	検索する放送時刻の範囲(時:分:秒:フレーム)を設定します。
ループ再生	検索するループ再生を設定します。
ロック	検索するロック状態を設定します。
[検索]	指定した情報をもとにプレイリストを検索します。 検索結果はプレイリスト一覧に表示されます。
[キャンセル]	検索を中止します。

(9)プレイリスト印刷

プレイリストをプリンタにより印刷します。

プレイリストの印刷例は以下のとおりです。

MF-90HD/SD プレイリスト/イベント情報　　2009年 4月19日 19:45

映像フォーマット　1080i

プレイリスト情報

ID	1
タイトル	ニュース・天気予報・海上気象
放送日	2009/1/6
放送予定時刻	9:00:00
ループ再生	ループ
確認済み	済み
ロック	ロック
イベント数	5

イベント情報

イベントNo.	タイトル	構成	F/K/A	IN点	OUT点	デュレーション	H位置	H位置	AUDIO	デュレーションIN	デュレーションOUT	再生終了	ループ再生	クレジット優先
1	北八ヶ岳の中山展望台	S	F/K	00:00:06.00	00:00:10.00	00:00:04.00	0	0	1/2/3/4/5/6/7/8	FADE-0	FADE-0	AFTCHG	OFF	OFF
2	ニュースロゴ	M	F/K/A	00:00:01.00	00:00:10.00	00:00:09.00	10	5	1/2	CUT	CUT	FREEZE	OFF	OFF
3	タイ・プーケット	M	F/K/A	00:00:00.00	00:00:05.00	00:00:05.00	0	0	1/2/3/4	CUT	FADE-10	AFTCHG	OFF	OFF
4	プーケットビーチ	M	F/K/A	00:00:00.00	00:00:20.00	00:00:20.00	0	0	1/2/3/4/5/6/7/8	FADE-15	CUT	BLACK	ON	ON
5	CG	M	F/K	00:00:06.00	00:00:10.00	00:00:04.00	0	0	1/2/3/4/5/6/7/8	FADE-10	CUT	CONTNE	OFF	OFF

図6-2-9 プレイリスト印刷例

プレイリスト一覧の印刷例は以下のとおりです。

MF-90HD/SD プレイリスト一覧　　2009年 4月19日 19:45

映像フォーマット 1080i

プレイリスト数　10

リスト ID.	タイトル	放送日	放送予定時刻	ループ再生	確認済み	ロック
001	ニュース・天気予報・海上気象	2009/1/6	9:00:00	ループ	済み	ロック
002	列島リレーニュース	2009/1/6	10:30:00		済み	ロック
003	琉球の組踊・宮崎熊鳳	2009/1/6	15:00:00	ループ	済み	
004	アメリカ新政権の課題	2009/1/6	18:20:00		済み	ロック
005	ニュース・気象情報	2009/1/6	20:00:00	ループ	済み	
006	衆議院第1委員室から中継	2009/1/6	21:00:00		済み	ロック
007	こうせつと仲間たち	2009/1/7	5:30:00			
008	真打ち競演	2009/1/7	7:20:00	ループ	済み	ロック
009	全国交通情報	2009/1/7	11:00:00			
010	ニュース・天気予報・海上気象	2009/1/7	12:00:00		済み	ロック

図6-2-10 プレイリスト一覧印刷例

3. ローカルファイル管理

ダイレクト動作モードの編集画面にて静止画ファイルをインポートするためのローカルファイルを管理します。
ローカルファイルの表示/操作については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」を参照してください。

4. プログラム管理

ダイレクト動作モードにおいて、素材はプログラム−ページ−ファイルの階層で管理します。
プログラムはその上位の階層であり、MF-90HD/SD本体につき10個用意されています。
1つのプログラムには10個のページを格納することができます。
プログラムの表示/操作については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」、「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

5. ページ管理

ダイレクト動作モードにおいて、素材はプログラム−ページ−ファイルの階層で管理します。
ページはその中間の階層であり、1プログラムにつき10個用意されています。
1つのページには最大80個のファイルを登録することができます。
ページの表示/操作については、「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」、「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

6. ファイル管理

ダイレクト動作モードにおいて、素材はプログラム-ページ-ファイルの階層で管理します。

ファイルはその下位の階層であり、1ページにつき最大80個登録することができます。

(1)VTR 収録

VTR の映像/音声を現在のプログラム-ページ下のファイルとして収録します。

編集画面の[VTR 収録]ボタンを選択すると VTR 収録ダイアログが表示されます。

図6-6-1 VTR収録ダイアログ

なお、以下の箇所以外は素材管理の VTR 収録と同様なので、操作方法は「6.1.(2) VTR 収録」を参照してください。

項目名	内　　容
プログラムNo.	ファイルとして収録されるプログラムNo.を表示します。
ページNo.	ファイルとして収録されるページNo.を表示します。
ファイルNo.	収録されるファイルのファイルNo.を設定します。

※ファイル管理ではグループ項目はありません。

※ダイレクトパネルの編集時における VTR 収録は実行できません。

(2)ライン収録

ライン上の映像/音声を現在のプログラム-ページ下のファイルとして収録します。

編集画面の[ライン収録]ボタンを選択するとライン収録ダイアログが表示されます。

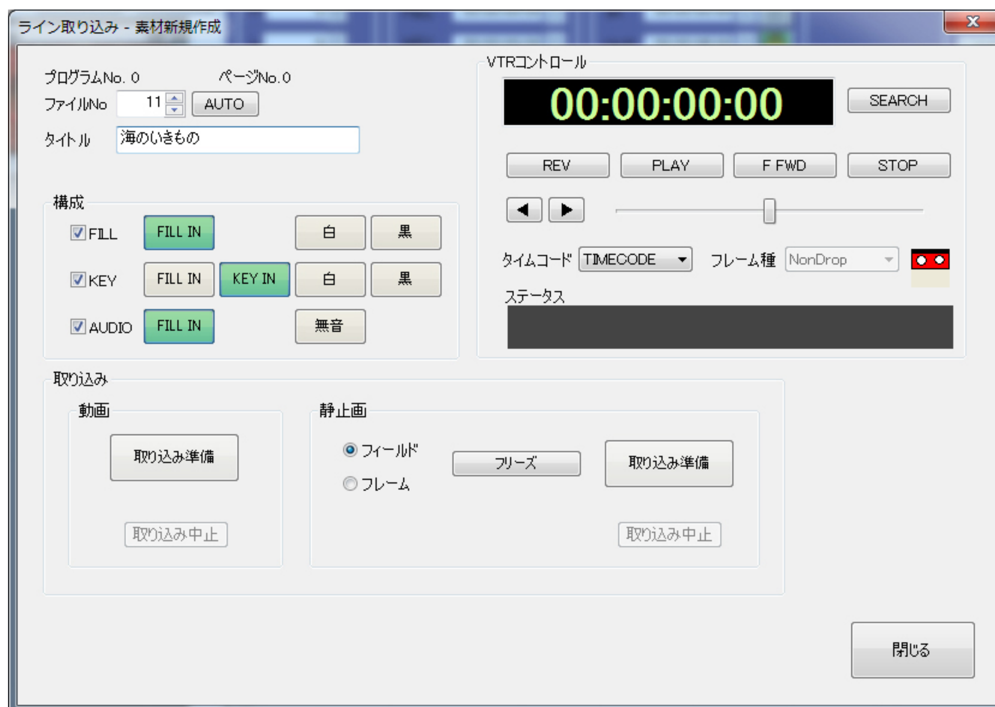


図6-6-2 ライン収録ダイアログ

なお、以下の箇所以外は素材管理のライン収録と同様なので、操作方法は「6.1.(3) ライン収録」を参照してください。

項目名	内　　容
プログラムNo.	ファイルとして収録されるプログラムNo.を表示します。
ページNo.	ファイルとして収録されるページNo.を表示します。
ファイルNo.	収録されるファイルのファイルNo.を設定します。

※ファイル管理ではグループ項目はありません。

※ダイレクトパネルの編集時におけるライン収録は実行できません。

(3)ファイルインポート

各種イメージ/音声ファイルを現在のプログラム-ページ下のファイルとしてインポートします。

編集画面の[ファイルインポート]ボタンを選択するとファイルインポートダイアログが表示されます。

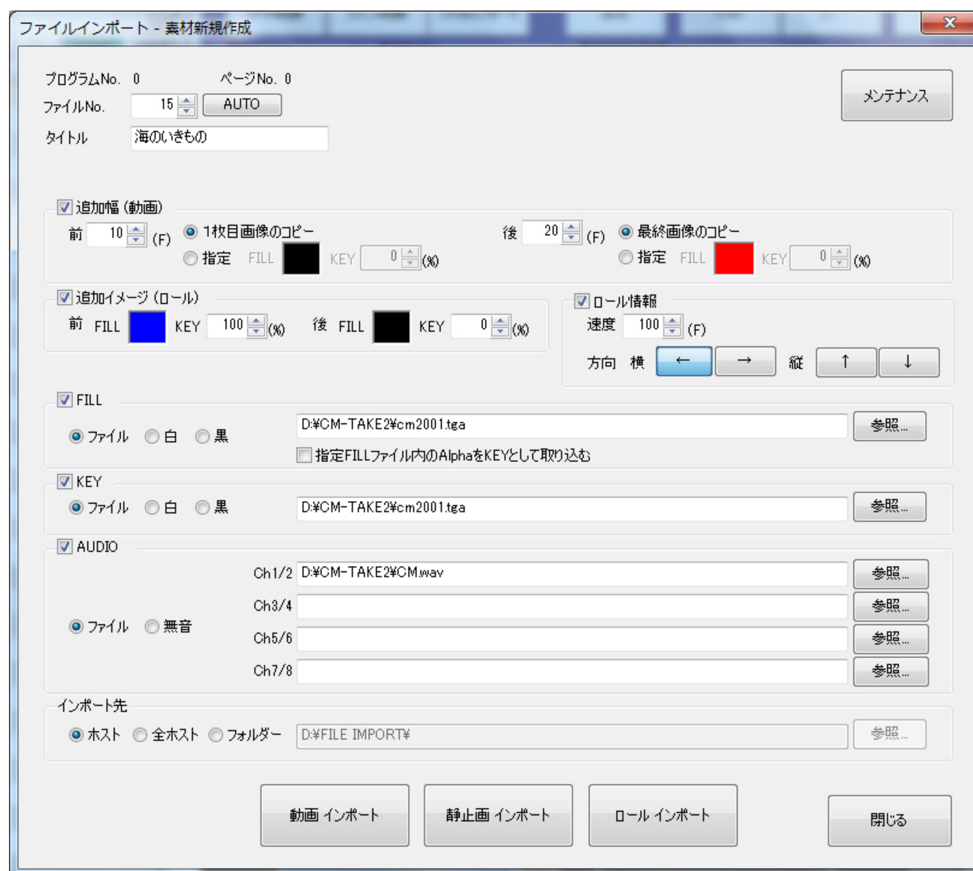


図6-6-3 ファイルインポートダイアログ

なお、以下の箇所以外は素材管理のファイルインポートと同様なので、操作方法は「6.1.(4) ファイルインポート」を参照してください。

項目名	内　　容
プログラムNo.	ファイルとして収録されるプログラムNo.を表示します。
ページNo.	ファイルとして収録されるページNo.を表示します。
ファイルNo.	収録されるファイルのファイルNo.を設定します。

※ファイル管理ではグループ項目はありません。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイルインポートは実行できません。

(4)ファイル編集

ファイルに関する各種情報を編集します。

編集画面の[編集]ボタンを選択するとファイル編集ダイアログが表示されます。

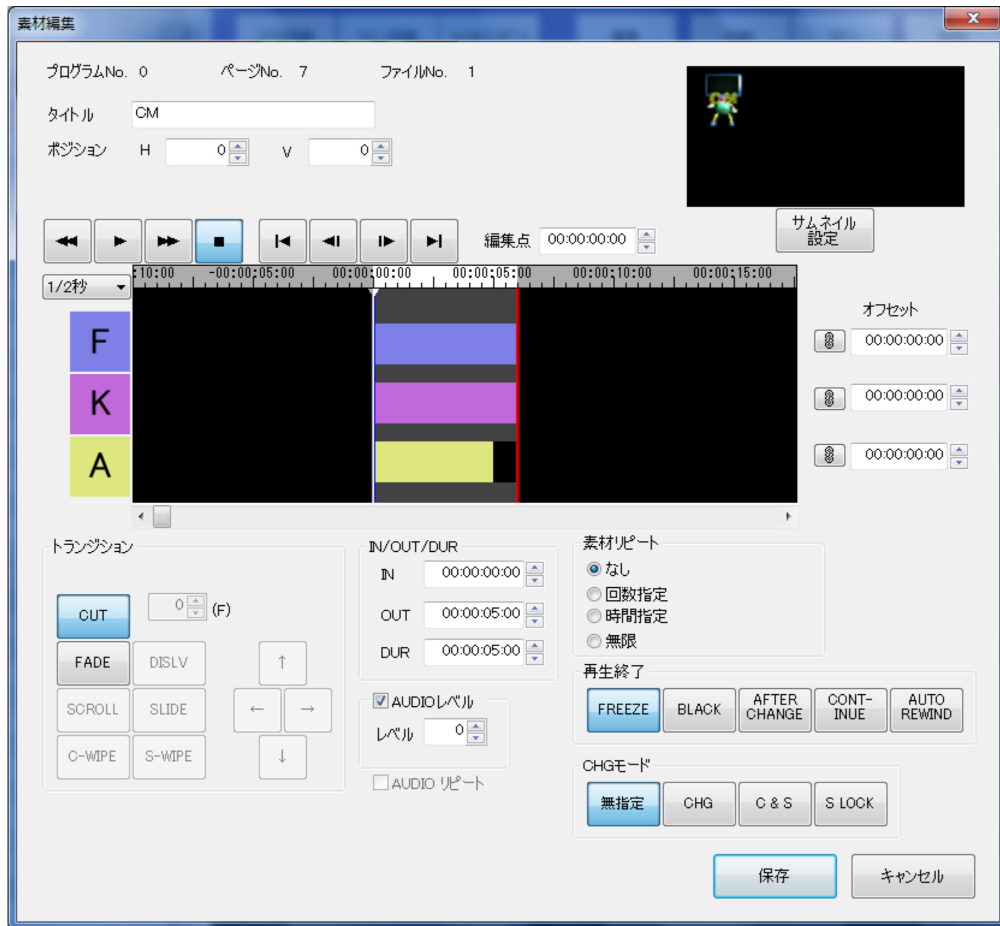


図6-6-4 ファイル編集ダイアログ

なお、以下の箇所以外は素材管理の素材編集と同様なので、操作方法は「6.1.(5) 素材編集」を参照してください。

項目名	内　　容
プログラムNo.	ファイルが登録されているプログラムNo.を表示します。
ページNo.	ファイルが登録されているページNo.を表示します。
ファイルNo.	編集すべきファイルのファイルNo.を表示します。

※ファイル管理ではグループ項目はありません。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイル編集は実行できません。

(5)ファイル移動

任意のプログラム-ページ下に登録されているファイルを、別の No.へ移動することができます。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイル移動は実行できません。

ファイル移動の操作方法については、以下の 3 種類があります。

・マウスのドラッグ&ドロップ操作による移動(上書き)

・マウスのドラッグ&ドロップ操作による移動(挿入)

・ファイル移動ダイアログ操作による移動

●マウスのドラッグ&ドロップ操作による移動(上書き)

選択されているファイルを任意の場所にドラッグ&ドロップすることによりファイルを上書き移動することができます。上書き移動をするにはファイル操作モードを「上書き」に設定します。

※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

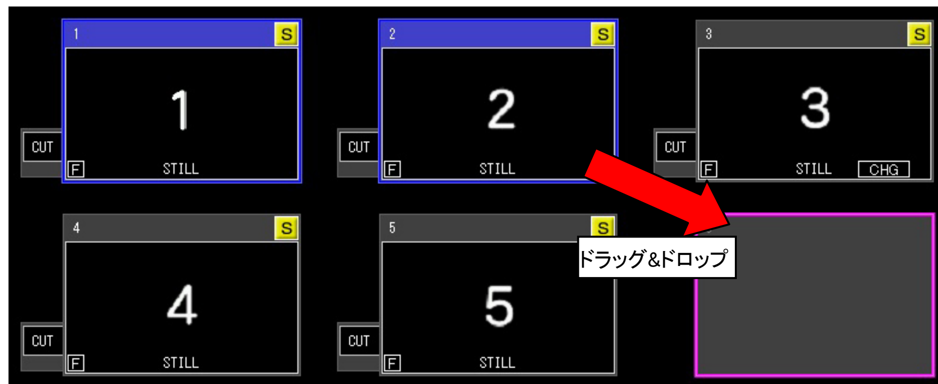


図6-6-5 ドラッグ&ドロップによる移動操作

ファイル移動後は以下のとおりです。

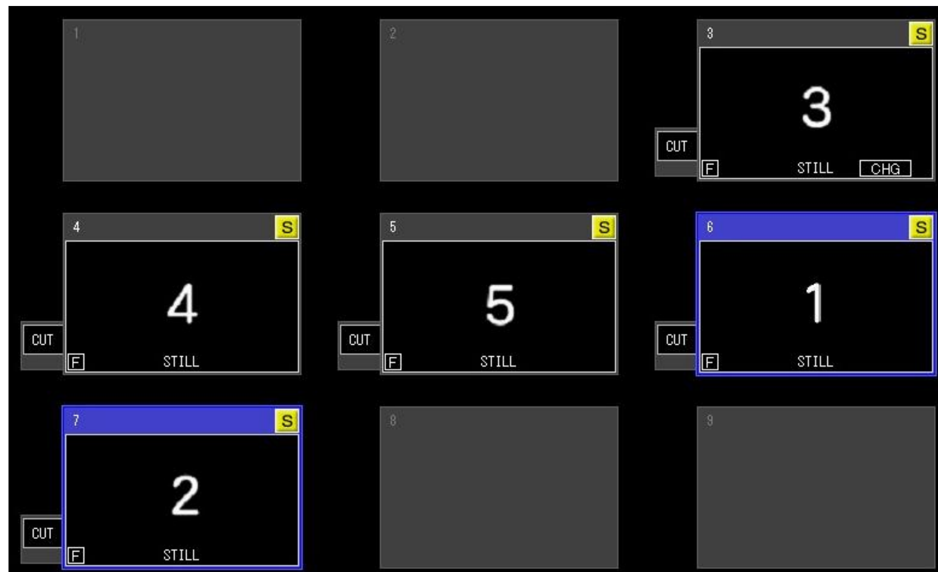


図 6-6-6 ドラッグ&ドロップ後の移動

また、ファイル操作モードが「挿入」時においても[Shift]キー+ドラッグ&ドロップ操作でファイルを上書き移動することができます。

●マウスのドラッグ&ドロップ操作による移動(挿入)

選択されているファイルを任意の場所にドラッグ&ドロップすることによりファイルを挿入移動することができます。挿入移動をするにはファイル操作モードを「挿入」に設定します。

※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

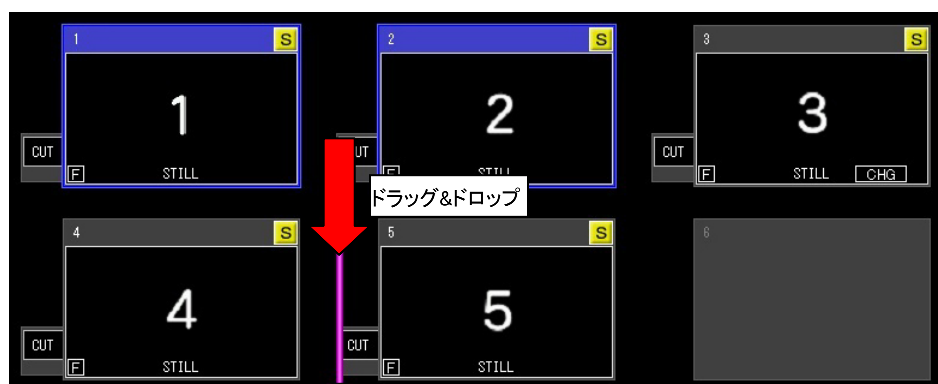


図6-6-7 ドラッグ&ドロップによる移動操作

ファイル移動後は以下のとおりです。

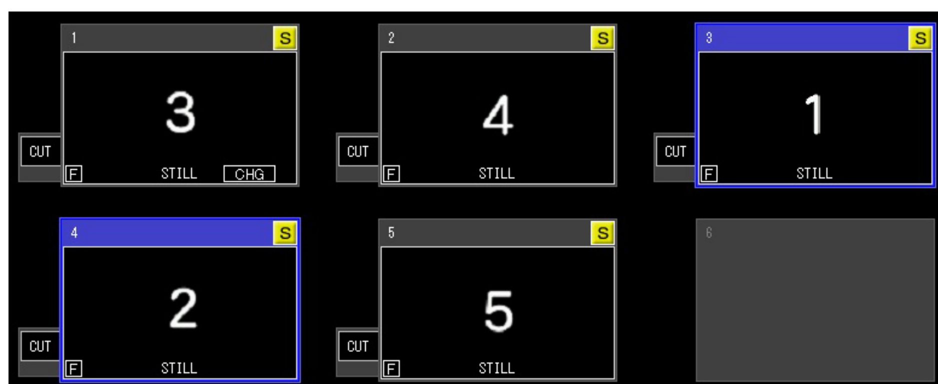


図 6-6-8 ドラッグ&ドロップ後の移動

また、ファイル操作モードが「上書き」時においても[Shift]キー+ドラッグ&ドロップ操作でファイルを挿入移動することができます。

●ファイル移動ダイアログ操作による移動

編集画面内の[移動]ボタン、またはファイルリスト内からの右クリックによる[移動]メニューを選択するとファイルの移動ダイアログが表示されます。

ファイルが選択されている時のみ有効な機能です。

選択されているファイルの移動先 No.を指定します。

ファイルが複数選択されている場合は、移動先 No.から順次移動を行います。

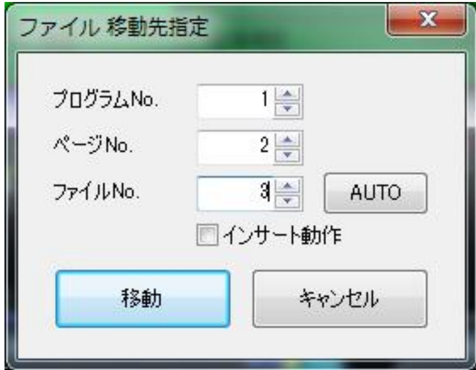


図6-6-9 ファイル移動ダイアログ

項目名	内　　容
移動プログラムNo.	移動先のプログラムNo.を数値入力します。
移動ページNo.	移動先のページNo.を数値入力します。
移動ファイルNo.	移動先のファイルNo.を数値入力します。
[AUTO]	空きのファイルNo.を取得します。
インサート動作	インサート移動動作のON/OFFを設定します。
[移動]	選択されているファイルを指定先No.に移動します。
[キャンセル]	移動処理をキャンセルします。

指定No.にファイルが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。

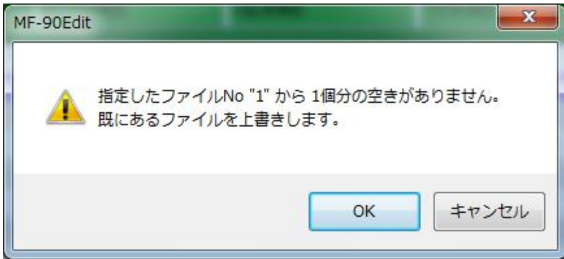


図6-6-10 上書きメッセージ画面

項目名	内　　容
[OK]	指定したNo.からのファイル移動を行います。すでに存在しているNo.は上書きを行います。
[キャンセル]	ファイル移動を行いません。

ファイル移動中は経過を示す画面が表示されます。
ファイル移動中、画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、ファイル移動を中止することができます。

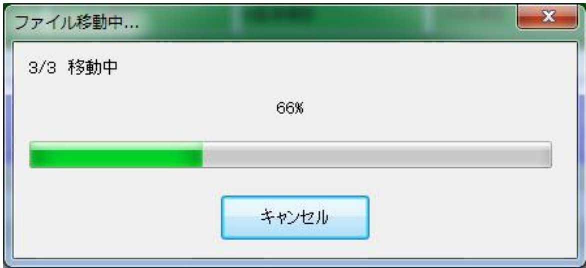


図6-6-11 ファイル移動中画面

(6)ファイルコピー

任意のプログラム-ページ下に登録されているファイルを、別の No.へコピーすることができます。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイルコピーは実行できません。

ファイルコピーの操作方法については、以下の 3 種類があります。

・マウスのドラッグ&ドロップ操作によるコピー(上書き)

・マウスのドラッグ&ドロップ操作によるコピー(挿入)

・ファイルコピーダイアログ操作によるコピー

●マウスのドラッグ&ドロップ操作によるコピー(上書き)

選択されているファイルを任意の場所に[Ctrl]キー+ドラッグ&ドロップすることによりファイルを上書きコピーすることができます。上書きコピーをするにはファイル操作モードを「上書き」に設定します。

※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

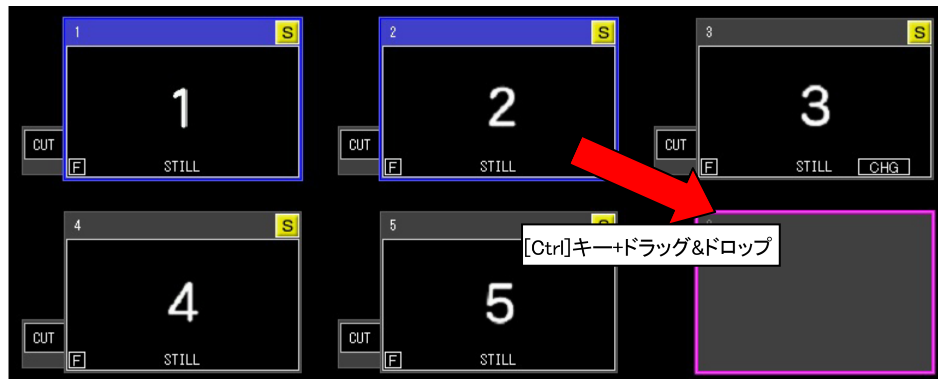


図6-6-12 ドラッグ&ドロップによるコピー操作

ファイルコピー後は以下のとおりです。

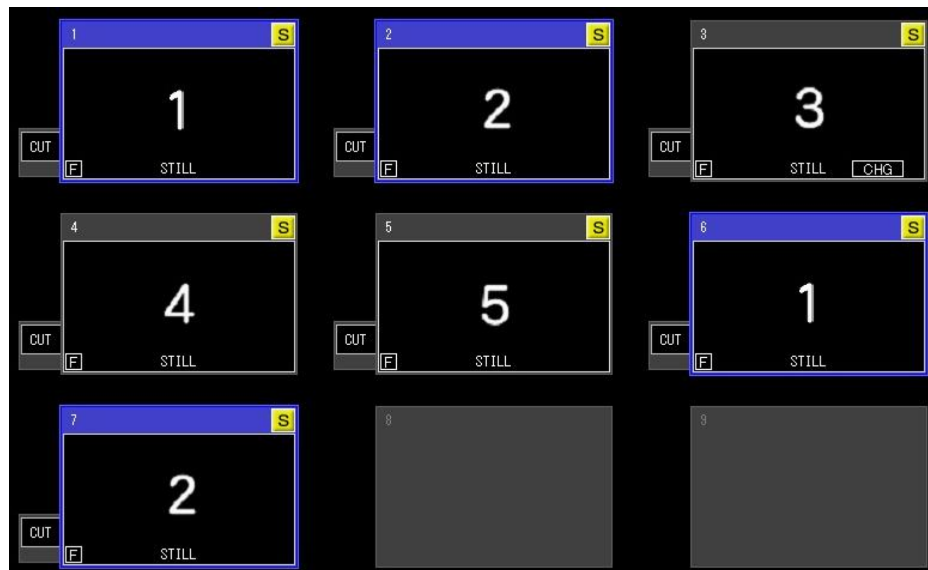


図 6-6-13 ドラッグ&ドロップ後のコピー

また、ファイル操作モードが「挿入」時においても[Shift]キー+[Ctrl]キー+ドラッグ&ドロップ操作でファイルを上書きコピーすることができます。

●マウスのドラッグ&ドロップ操作によるコピー(挿入)

選択されているファイルを任意の場所に[Ctrl]キー+ドラッグ&ドロップすることによりファイルを挿入コピーすることができます。挿入コピーをするにはファイル操作モードを「挿入」に設定します。

※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

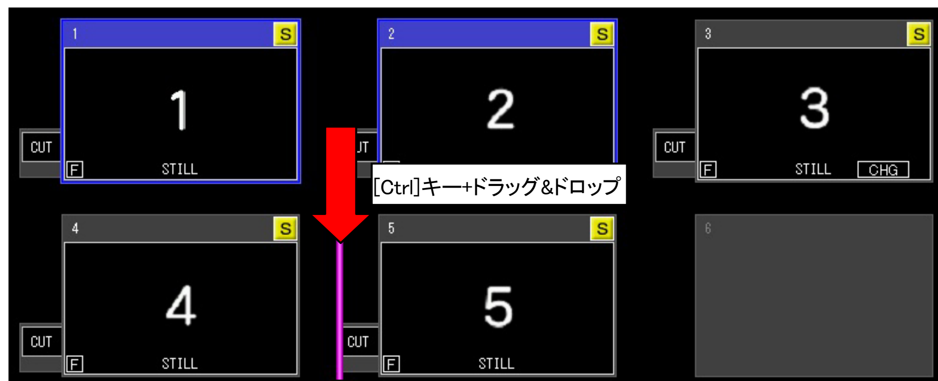


図6-6-14 ドラッグ&ドロップによるコピー操作

ファイルコピー後は以下のとおりです。

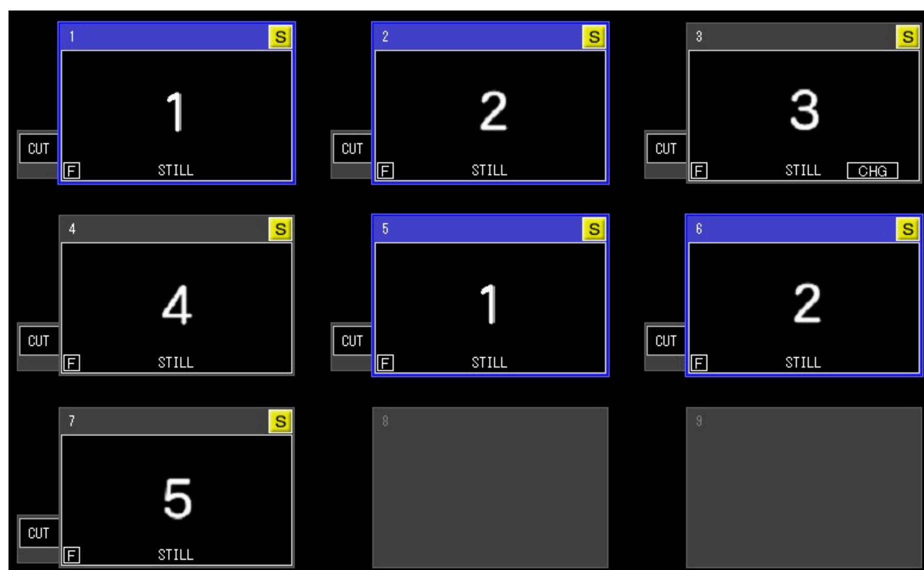


図 6-6-15 ドラッグ&ドロップ後のコピー

また、ファイル操作モードが「上書き」時においても[Shift]キー+[Ctrl]キー+ドラッグ&ドロップ操作でファイルを挿入コピーすることができます。

●ファイルコピーダイアログ操作によるコピー

編集画面内の[コピー]ボタン、またはファイルリスト内からの右クリックによる[コピー]メニューを選択するとファイルのコピーダイアログが表示されます。
ファイルが選択されている時のみ有効な機能です。
選択されているファイルのコピー先 No.を指定します。
ファイルが複数選択されている場合は、コピー先 No.から順次コピーを行います。

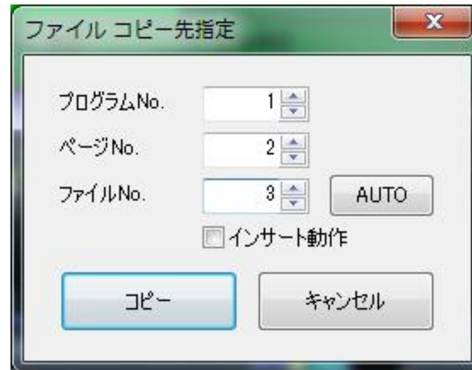


図6-6-16 ファイルコピーダイアログ

項目名	内　　容
コピープログラムNo.	コピー先のプログラムNo.を数値入力します。
コピーページNo.	コピー先のページNo.を数値入力します。
コピーファイルNo.	コピー先のファイルNo.を数値入力します。
[AUTO]	空きの素材IDを取得します。
インサート動作	インサートコピー動作のON/OFFを設定します。
[コピー]	選択されているファイルを指定先No.にコピーします。
[キャンセル]	コピー処理をキャンセルします。

指定No.にファイルが存在している場合は「上書きしますか?」のメッセージが表示されます。
※このメッセージはファイル操作処理設定が「上書き」時のみ表示されます。

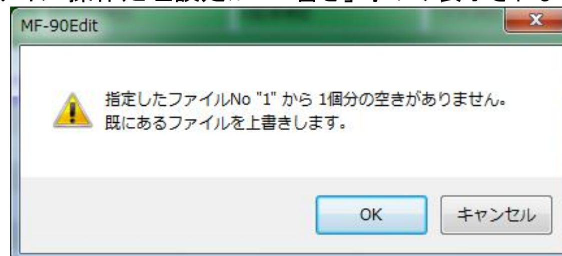


図6-6-17 上書きメッセージ画面

項目名	内　　容
[OK]	指定したNo.からのファイルコピーを行います。すでに存在しているNo.は上書きを行います。
[キャンセル]	ファイルコピーを行いません。

ファイルコピー中は経過を示す画面が表示されます。
ファイルコピー中、画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、ファイルコピーを中止することができます。

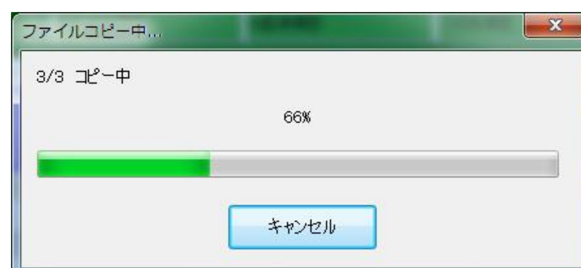


図6-6-18 ファイルコピー中画面

(7)ファイル削除

任意のプログラム-ページ下に登録されているファイルを削除することができます。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイル削除は実行できません。

ファイル削除の操作方法については、以下の 3 種類があります。

・[Delete]キー操作による削除(空き)

・[Delete]キー操作による削除(詰め)

・ファイル削除ダイアログ操作による削除

●[Delete]キー操作による削除(空き)

選択されているファイルに対して[Delete]キーによりファイルを削除することができます。

削除されたファイル部分は空きとなります。

空き削除をするにはファイル操作モードを「上書き」に設定します。

※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

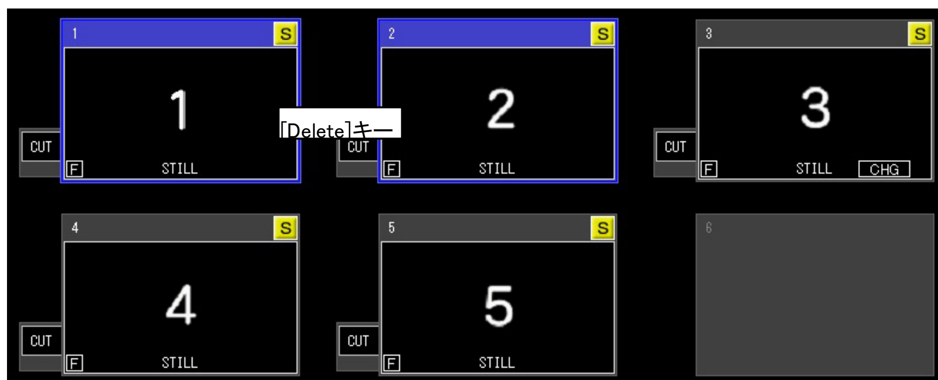


図6-6-19 [Delete]キーによる削除操作

ファイル削除後は以下のとおりです。

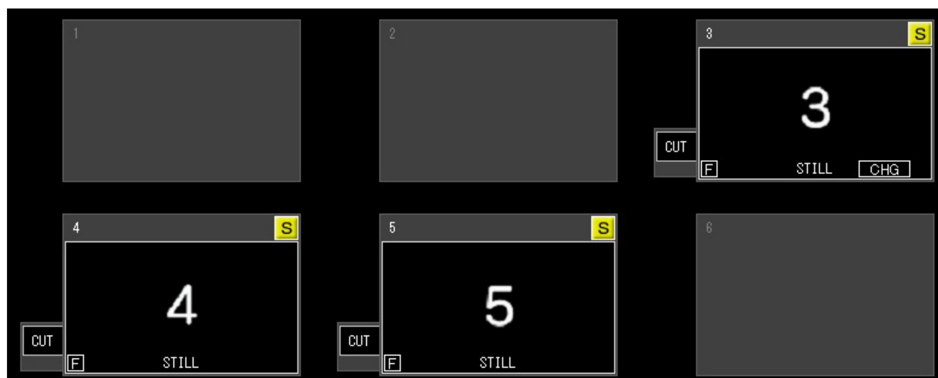


図 6-6-20 削除後

また、ファイル操作モードが「挿入」時においても[Shift]キー+[Delete]キー操作でファイルを空き削除することができます。

●[Delete]キー操作による削除(詰め)

選択されているファイルに対して[Delete]キーによりファイルを削除することができます。
削除されたファイル部分はその後ろのファイルにより詰まります。
詰め削除をするにはファイル操作モードを「挿入」に設定します。
※ファイル操作モードの詳細は「8.環境設定 (1)アプリケーション設定」を参照してください。

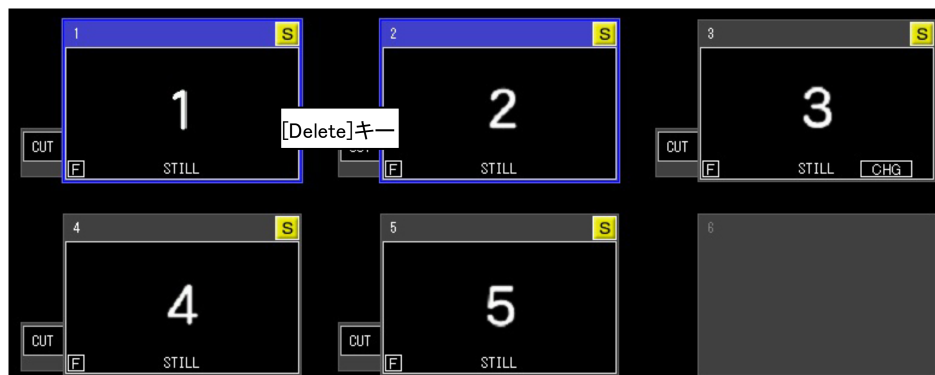


図6-6-21 [Delete]キーによる削除操作

ファイル削除後は以下のとおりです。

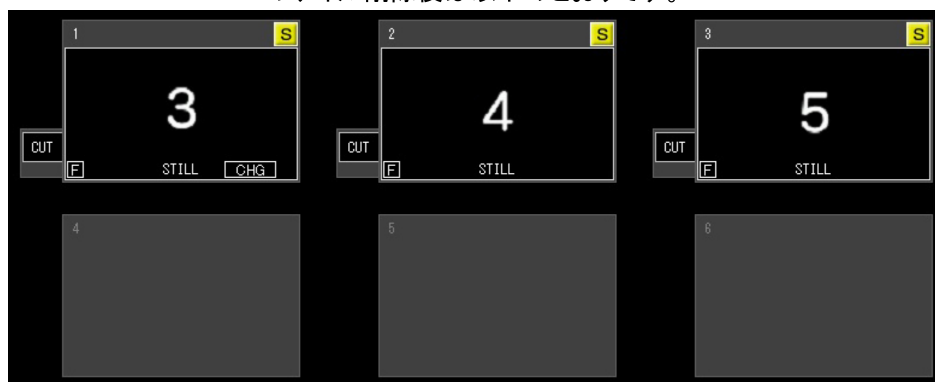


図 6-6-22 削除後

また、ファイル操作モードが「上書き」時においても[Shift]キー+[Delete]キー操作でファイルを詰め削除することができます。

●ファイル削除ダイアログ操作による削除

編集画面内の[削除]ボタン、またはファイルリスト内からの右クリックによる[コピー]メニュー、または[Delete]キーを選択すると下記の確認メッセージダイアログが表示されますので、削除する場合は[はい]を、キャンセルする場合は[いいえ]ボタンを選択してください。

削除したNo.は空きになります。

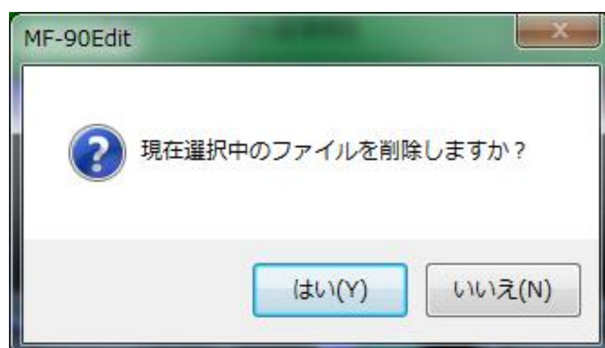


図6-6-23 ファイル削除確認

削除中は経過を示す画面が表示されます。

削除中画面内の[キャンセル]ボタンを選択することにより、削除を中止することができます。

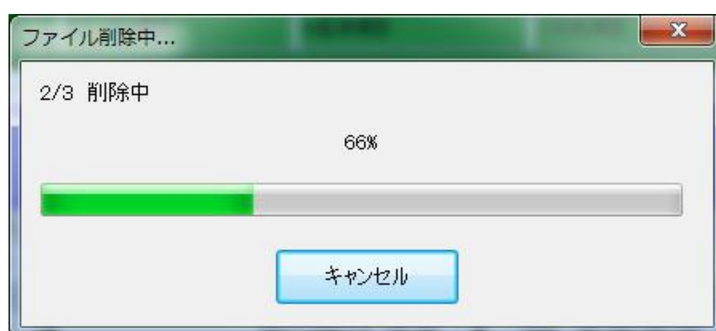


図 6-6-24 ファイル削除中メッセージ画面

(8)ファイルエクスポート

現在のプログラム-ページ下の登録ファイルの映像/音声をイメージ/音声ファイルとしてエクスポートします。
編集画面の[ファイルエクスポート]ボタンを選択するとファイルエクスポートダイアログが表示されます。

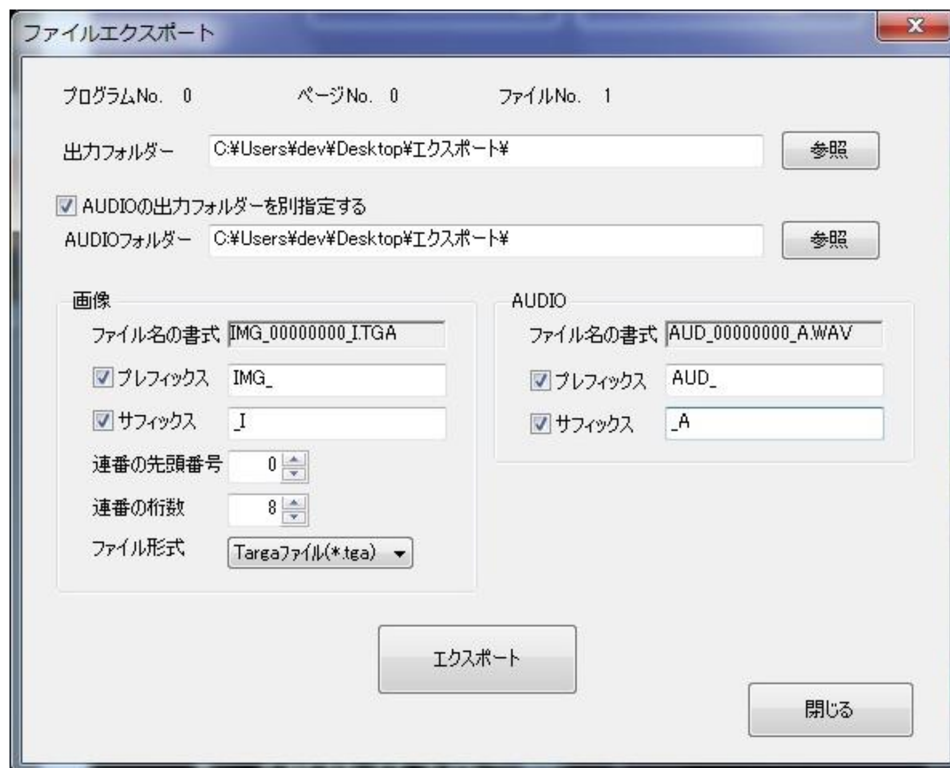


図6-6-25 ファイルエクスポートダイアログ

なお、以下の箇所以外は素材管理のファイルエクスポートと同様なので、操作方法は「6-1-(10). ファイルエクスポート」を参照してください。

項目名	内　容
プロクラムNo.	現在選択されているプログラムNo.を表示します。
ページNo.	現在選択されているページNo.を表示します。
ファイルNo.	現在選択されているファイルNo.を表示します。

※ダイレクトパネルの編集時におけるファイルエクスポートは実行できません。

(9)ファイル印刷

登録されているファイルをプリンタにて印刷します。

ファイルの印刷例は以下のとおりです。



NF-90HD/SD 素材一覧　　2009年 4月19日 19:45

一覧種類:全表示
素材数: 6

ID: 000001
TITLE: 整備中立ち入り禁止区域
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000002
TITLE: 青い海の海岸
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-011/CUT
DUR: 00:00:12.00
POSITION: 10/ 2
グループ:

ID: 000003
TITLE: ニュースロゴ　道路状況
構成: S/A
F/K/A: F/ /A
EFFECT: FADE-005/FADE-010
DUR: 00:00:07.00
POSITION: -100/----
グループ: グループ02

ID: 000004
TITLE: タイ・プーケット　ロゴ
構成: M
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: 00:00:10.00
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000005
TITLE: サブタイトル　テロップ1
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/ 20
グループ: グループ03

ID: 000006
TITLE: CG 映像
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-015/CUT
DUR: 00:00:30.00
POSITION: ----/----
グループ:

ID: 000007
TITLE: 整備中立ち入り禁止区域
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000008
TITLE: 青い海の海岸
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-011/CUT
DUR: 00:00:12.00
POSITION: 10/ 2
グループ:

ID: 000009
TITLE: ニュースロゴ　道路状況
構成: S/A
F/K/A: F/ /A
EFFECT: FADE-005/FADE-010
DUR: 00:00:07.00
POSITION: -100/----
グループ: グループ02

ID: 000010
TITLE: タイ・プーケット　ロゴ
構成: M
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: 00:00:10.00
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000011
TITLE: サブタイトル　テロップ1
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/ 20
グループ: グループ03

ID: 000012
TITLE: CG 映像
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-015/CUT
DUR: 00:00:30.00
POSITION: ----/----
グループ:

ID: 000013
TITLE: 整備中立ち入り禁止区域
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000014
TITLE: 青い海の海岸
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-011/CUT
DUR: 00:00:12.00
POSITION: 10/ 2
グループ:

ID: 000015
TITLE: ニュースロゴ　道路状況
構成: S/A
F/K/A: F/ /A
EFFECT: FADE-005/FADE-010
DUR: 00:00:07.00
POSITION: -100/----
グループ: グループ02

ID: 000016
TITLE: タイ・プーケット　ロゴ
構成: M
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: 00:00:10.00
POSITION: ----/----
グループ: グループ01

ID: 000017
TITLE: サブタイトル　テロップ1
構成: S
F/K/A: F/K/
EFFECT: CUT/CUT
DUR: STILL
POSITION: ----/ 20
グループ: グループ03

ID: 000018
TITLE: CG 映像
構成: M/A
F/K/A: F/K/A
EFFECT: FADE-015/CUT
DUR: 00:00:30.00
POSITION: ----/----
グループ:

図6-6-26 ファイル印刷例

7. 素材登録自動変換

各種ファイル(連番、静止画、MXF等)を任意のフォルダーに格納することで、自動的に画像変換しホストへ素材として登録します。
なお、素材登録自動変換の処理機能詳細については、「MXF素材登録自動変換オプション取扱説明書」を参照してください。
※素材登録自動変換機能を動作させるには、「MF-90-04Xオプション」が必要です。
メニューの[オプション]-[自動変換設定]を選択すると自動変換設定ダイアログが表示されます。

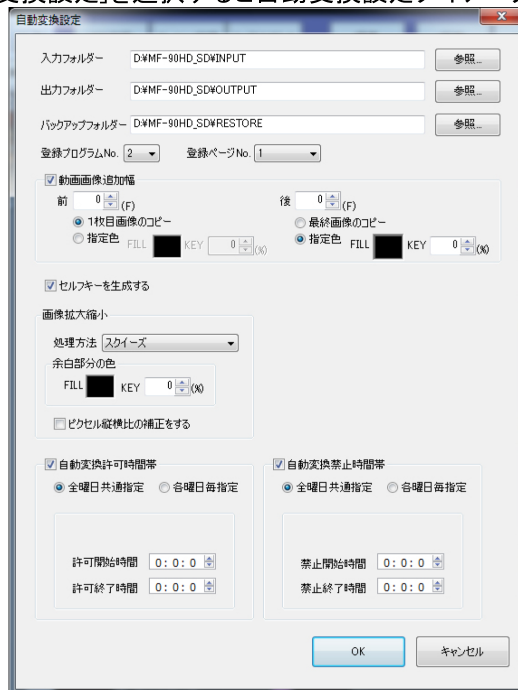


図6-7-1 自動変換設定ダイアログ

項目名	内　　容
入力フォルダー	変換登録させる各種ファイルを格納するフォルダーを設定します。
出力フォルダー	変換後、一時的に発生するファイルを格納するフォルダーを設定します。
バックアップフォルダー	変換登録させる各種ファイルのバックアップ先フォルダーを設定します。
登録プログラムNo.	変換後、登録するプログラムNo.を設定します。
登録ページNo.	登録プログラムNo.下の登録するページNo.を設定します。 0～9の場合はそのページNo.内に登録し、全ページは登録プログラム内の全ページに登録します。
動画画像追加幅	変換した素材に対して前/後の追加幅のON/OFFを設定します。
動画画像前追加幅	変換した素材の前に追加するイメージのフレーム数(1～150フレーム)を設定します。
動画画像前追加イメージ	変換した素材の前に追加するイメージを設定します。 1枚目の画像のコピー …1枚目の画像を追加します。 指定色 …指定したFILL色、KEY%の画像を追加します。
動画画像後ろ追加幅	変換した素材の後ろに追加するイメージのフレーム数(1～150フレーム)を設定します。
動画画像後ろ追加イメージ	変換した素材の後ろに追加するイメージを設定します。 最終画像のコピー …最終フレームの画像を追加します。 指定色 …指定したFILL色、KEY%の画像を追加します。
セルフキーを生成する	変換元画像にKEYが付加されていない場合にセルフキーの生成ON/OFFを設定します。
画像拡大処理方法	変換画像を拡大する方法を設定します。
画像拡大余白色	画像拡大時に発生する余白部分の色を設定します。
画像拡大ピクセル縦横比の補正	画像拡大時にピクセル縦横比の補正ON/OFFを設定します。
自動変換許可時間帯	自動変換処理を許可する時間帯を全曜日/各曜日など詳細に設定します。
自動変換禁止時間帯	自動変換処理を禁止する時間帯を全曜日/各曜日など詳細に設定します。
[OK]	現在入力している各種内容を設定します。
[キャンセル]	現在入力している各種内容をキャンセルします。

※自動変換設定直後に再度本設定を選択した場合、数秒待たされることがあります。

8. 環境設定

本アプリケーション自身や現在接続しているホストに関する各種環境設定を行います。

(1)アプリケーション設定

本アプリケーションの動作についての設定を行います。

設定された各種内容はアプリケーション終了後も保持されます。

メニューの[オプション]-[アプリケーション設定]を選択するとアプリケーション設定ダイアログが表示されます。

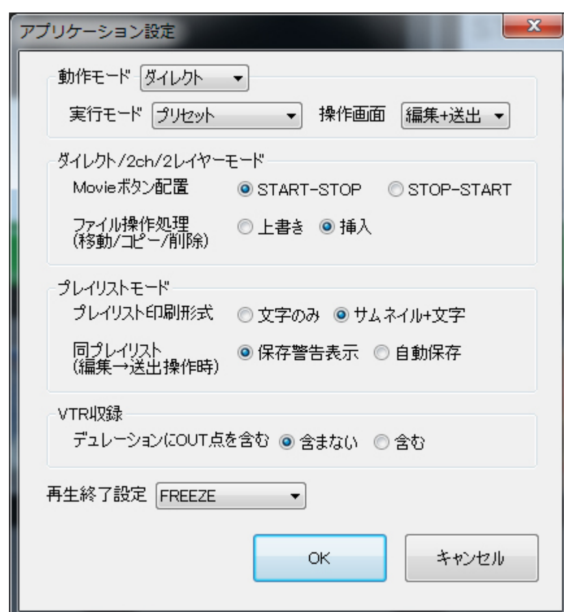


図 6-8-1 アプリケーション設定ダイアログ

項目名	内　　容
動作モード	動作モードを設定します。 プレイリスト …プレイリスト-イベント操作を行います。 ダイレクト …ダイレクトパネル同様プログラム-ページ-ファイル操作を行います。
実行モード	ダイレクト動作モード時における送出実行モードを設定します。 ダイレクト1 …選択された素材(イベント)をON AIR/NEXT OUTに表示します。 ダイレクト2 …選択された素材(イベント)をON AIR OUTに表示します。 プリセット …選択された素材(イベント)をNEXT OUTに表示します。 プリセット(黒挿入) …素材(イベント)間に黒を挿入します。 2ch …2チャンネル送出を行います。 2レイヤー …2レイヤー送出を行います。
操作画面	操作画面の形式を設定します。 編集のみ …編集操作のみ行います。 送出のみ …送出操作のみ行います。 編集+送出 …編集/送出操作を画面を切り替えて行います。
Movieボタン配置	ダイレクト/2ch/2レイヤー送出画面のSTART-STOPボタンの配置を設定します。 START-STOP …左からSTART、STOPの順でボタンを配置します。 STOP-START …左からSTOP、STARTの順でボタンを配置します。
ファイル操作処理 (移動/コピー/削除)	ファイルドラッグ操作による移動/コピー/削除の動作を設定します。(※) 上書き …ドラッグ先のファイルに上書き動作します。 挿入 …ドラッグ先に挿入動作します。
プレイリスト印刷形式	プレイリストモードにおけるプレイリスト印刷時の形式を設定します。 文字のみ …イベント情報を文字のみで印刷します。 サムネイル+文字 …イベント情報をサムネイルイメージと文字で印刷します。
同プレイリスト編集→ 送出動作時	プレイリストモードにおけるプレイリスト編集/送出の対象プレイリストが同一の場合、編集から送出モード移行する際の更新動作を設定します。 保存警告表示 …保存警告画面を表示し、保存するかしないかの設定を促します。 自動保存 …更新する場合は自動的に保存されます。
デュレーションに OUT点を含む	VTR収録における収録イベント登録のIN-OUT設定でOUT点をデュレーションに含むかを設定します。 含まない …OUT点をデュレーションに含みません。

	含む　　…OUT点をデュレーションに含みます。
再生終了設定	素材/イベント登録時の再生終了設定のデフォルト値を設定します。 FREEZE　　…再生終了から次の素材CHANGEまでの間、現素材の最終フレームの画を出力します。 BLACK　　…再生終了から次の素材CHANGEまでの間、黒味を出力します。 AFTER CHANGE…再生終了から即、次の素材をON AIRにスタンバイします。 CONTINUE　　…再生終了したら次の素材を続けて再生します。 AUTO REWIND　…再生終了したら現在の素材を頭出しします。
[OK]	現在入力している各種内容を設定します。
[キャンセル]	現在入力している各種内容をキャンセルします。

※ファイル操作処理設定による実際のファイル操作方法については「6.6. ファイル管理」のファイル移動/コピー/削除を参照してください。

(2)ホスト設定

現在接続されているホストについての設定を行います。

設定された各種内容はホスト(MF-90HD/SD 本体)に適用されます。

※プログラム-ページ名称など一部内容についてはホストでなく、端末内で保持されます。

メニューの[オプション]-[ホスト設定]を選択するとホスト設定ダイアログが表示されます。

ホスト設定(165)

システム1 | システム2 | プログラム-ページ名称

GenLock
H 3 V 5

スーパー
NEXT
AUDIO
Audio Level 2

AUDIO
ON AIR MUTE
NEXT MUTE

ダイレクトパネル連動
GPI
リモートIN

ディスク使用量通知しきい値
静止画 10 (%)
動画 20 (%)
AUDIO 30 (%)

スタンバイキー
クレジット表示 NEXT L1
クレジット位置 RIGHT UP
FILL 黒
KEY 黒
LCD OUT ON AIR
ダイレクトパネル送出動作設定 PAGE LOOP
リードスタート OFF
ダイレクトパネルインプットソース選択モード NORMAL
タイマー表示モード DOWN COUNT

工場出荷時設定 デフォルト登録 デフォルト設定 OK キャンセル

図 6-8-2 ホスト設定ダイアログ(システム 1)

項目名	内　　容
GenLock	GenLockを設定します。 H …水平値を設定します。 V …垂直値を設定します。
NEXT	NEXTスーパーのON/OFFを設定します。
AUDIO	AUDIOのON/OFFを設定します。
Audio Level	Audio Levelを設定します。
AUDIO MUTE	AUDIO MUTEのON/OFFを設定します。 ON AIR MUTE …ON AIRのAUDIOです。 NEXT MUTE …NEXTのAUDIOです。
ダイレクトパネル連動	ダイレクトパネル連動動作のON/OFFを設定します。 GPI …GPIに関するダイレクトパネル連動動作です。 リモートIN …リモートINに関するダイレクトパネル連動動作です。
ディスク使用量通知しきい値	ホスト内の各素材種類に関するディスク使用量のしきい値を設定します。 静止画 …静止画素材に関するしきい値(%)です。 動画 …動画素材に関するしきい値(%)です。 AUDI …AUDIO素材に関するしきい値(%)です。
スタンバイキー	スタンバイキーのON/OFFを設定します。
クレジット表示	クレジット表示対象を設定します。 OFF …クレジットを表示しません。 ON AIR L1 …ON AIR画面にクレジット(大1)を表示します。 NEXT ON AIR L1 …NEXT画面にクレジット(大1)を表示します。 ON AIR S1 …ON AIR画面にクレジット(小1)を表示します。 NEXT ON AIR S1 …NEXT画面にクレジット(小1)を表示します。 ON AIR L2 …ON AIR画面にクレジット(大2)を表示します。 NEXT ON AIR L2 …NEXT画面にクレジット(大2)を表示します。 ON AIR S2 …ON AIR画面にクレジット(小2)を表示します。 NEXT ON AIR S2 …NEXT画面にクレジット(小2)を表示します。
クレジット位置	クレジット表示位置を設定します。 LEFT UP …画面の左上位置に表示します。 RIGHT UP …画面の右上位置に表示します。 LEFT DOWN …画面の左下位置に表示します。 RIGHT DOWN …画面の右下位置に表示します。 CENTER …画面の中央位置に表示します。

FILL	素材FILL/KEYの内、KEYのみの場合のFILL表示を設定します。 白 …FILLを白表示します。 黒 …FILLを黒表示します。
KEY	素材FILL/KEYの内、FILLのみの場合のKEY表示を設定します。 白 …KEYを白表示します。 黒 …KEYを黒表示します。
LCD OUT	ホストのLCD表示を設定します。 ON AIR …ON AIR画像を表示します。 NEXT …NEXT画像を表示します。
ダイレクトパネル 送出動作設定	ダイレクトパネル(ダイレクトモード)送出時、プログラム-ページの送出方法を設定します。 PROGRAM END …現在プログラムの最後ファイルでCHG時、黒味を送出します。 PROGRAM LOOP …現在プログラムの最後ファイルでCHG時、プログラムの先頭ファイルに戻ります。 PAGE END …現在ページの最終ファイルでCHG時、黒味を送出します。 PAGE LOOP …現在ページの最終ファイルでCHG時、ページの先頭ファイルに戻ります。
リードスタート	ファイル選択時の動画/ロールの再生動作を設定します。 ON …ファイル選択と同時に動画/ロールを再生します。 OFF …ファイル選択で動画/ロールをスタンバイ状態にします。
ダイレクトパネル インプットソース 選択モード	ダイレクトパネルのインプットソース選択方法を設定します。 NORMAL …インプットソースを順番に切り替えます。 ONE TOUCH …インプットソースをワンタッチでデフォルト/NONEに切り替えます。
タイマー表示 モード	ON AIR上の動画再生中表示されるカウント値の方向を設定します。 DOWN COUNT …リメイン(残り時間)カウントします。 UP COUNT …0からカウントアップします。

※複数端末による接続の場合、動作モード/実行モードは同一設定で運用してください。

※複数端末による接続の場合、操作画面設定は以下の組み合わせで運用してください。

組み合わせNo.	端末1	端末2
1	編集のみ	送出のみ
2	編集/送出	送出のみ

図6-8-3 ホスト設定ダイアログ(システム2)

項目名	内　　容
GPI In	GPI Inの各PIN情報を設定します。
GPI Out	GPI Outの各PIN情報を設定します。
パネルロック	パネル1/2のロックON/OFFを設定します。
ファンクションSW	ファンクションの機能定義を設定します。
SNMPマネージャー	ホストSNMPマネージーの各IPアドレスを設定します。
スタンバイ読み込み	ON AIR/NEXTのスタンバイ時の表示素材IDを設定します。 0　　…スタンバイOFF 1～　…スタンバイ時の表示素材ID
ディレイ	各種送出制御における各種ディレイ幅を設定します。 GPIシステム　　…GPI送出制御のディレイ(遅延)幅のデフォルト値を設定します。 ディレイ幅の設定単位はフレームで、設定範囲は0～90Fです。 GPIスタート　　…GPI送出制御における信号受信からイベントスタートまでのディレイ(遅延) 幅のデフォルト値を設定します。 ディレイ幅の設定単位はフレームで、設定範囲は-4～90Fです。 リモートシステム …GPI送出制御のディレイ(遅延)幅のデフォルト値を設定します。 ディレイ幅の設定単位はフレームで、設定範囲は0～90Fです。 リモートスタート …GPI送出制御における信号受信からイベントスタートまでのディレイ(遅延)幅のデフォルト値を設定します。 ディレイ幅の設定単位はフレームで、設定範囲は-4～90Fです。
リモート	リモートIN/OUTのON/OFFを設定します。
書き込みスキャン	画像の取り込み方法を設定します。 フレーム　…フレームで取り込みます。 フィールド …フィールドで取り込みます。
チェンジモード	チェンジ動作を設定します。 CHANGE　　　　　…通常のCHG動作をします。 CHANGE & START …CHGと同時に動画再生を開始します。 STANDBY LOCK　 …動画ファイルをCHGした場合、そのファイルをSTART/STOPさせるまで次ファイルのCHGがロックされます。

図6-8-4 ホスト設定ダイアログ(プログラム-ページ名称)

項目名	内　　容
プログラム名称	ホストの各プログラム名称を設定します。
ページ名称	選択しているプログラム内の各ページ名称を設定します。
[名称変更…]	選択しているプログラム/ページの名称を変更します。

※プログラム-ページ名称はダイレクト(2ch/2レイヤー)編集/送出画面のプログラム-ページボタンからも設定することができます。詳細は「5.3.(1) ダイレクトモード編集画面」、「5.3.(2) ダイレクトモード送出画面」を参照してください。

※設定したプログラム-ページ名称を他端末に反映するためには、他端末のアプリケーションを再起動してください。

その他

項目名	内　　容
[工場出荷時設定]	ホストを工場出荷時設定に戻します。
[デフォルト登録]	現在設定している各種内容をデフォルト設定として登録します。
[デフォルト設定]	登録されているデフォルト設定内容を適用します。
[OK]	現在入力している各種内容をホストに設定します。
[キャンセル]	現在入力している各種内容をキャンセルします。

9. 接続先管理

各ホスト(MF-90HD/SD本体)や接続グループに関する設定/管理を行います。

メニューの[オプション]-[接続先設定]を選択すると接続先設定ダイアログが表示されます。

図6-9-1 接続先設定ダイアログ

項目名	内　　容
ホスト	複数のホスト(MF-90HD/SD本体)に関する情報を設定/管理します。
グループ一覧	接続グループに関する情報を設定/管理します。
ホスト一覧	選択しているグループに関連するホストを設定/管理します。
[設定]	現在入力している各種内容を設定します。 デフォルトグループが変更された場合、このボタンが選択された直後に現在接続中のホストが全て切断され、新たなデフォルトグループの指定状況にしたがい接続を行います。
[キャンセル]	現在入力している各種内容をキャンセルします。

(1)ホスト

複数のホスト(MF-90HD/SD)に関する名称や IP アドレス、コメントを設定/管理します。

項目名	内　　容
[新規]	新規ホストダイアログが表示され、新たにホスト情報を登録することができます。
[編集]	ホスト編集ダイアログが表示され、選択しているホストの情報を変更することができます。 ただし、IPアドレスは変更することはできません。IPアドレスを変更する際は新規登録をしてください。
[グループに追加]	選択しているホストを指定グループに追加登録します。 登録対象とするグループを選択しないと追加することはできません。
[削除]	選択しているホスト情報を削除します。

(2)グループ一覧

接続グループの名称やデフォルト指定を設定/管理します。

項目名	内　　容
[デフォルト]	選択しているグループをデフォルトとして登録します。このグループに関連するホストが次回の接続対象となります。選択しているグループがデフォルトの場合、デフォルト状態が解除されます。
[新規]	グループ新規作成ダイアログが表示され、新たにグループを登録することができます。
[名称変更]	グループ名称変更ダイアログが表示され、選択しているグループの名称を変更することができます。
[コピー]	選択しているグループのコピーを作成します。
[削除]	選択しているグループを削除します。

(3)ホスト一覧

選択しているグループに関するホストを設定/管理します。

項目名	内　　容
[メイン]	選択しているホストメインとして登録します。このホストが次回の自動接続の対象となります。 選択しているホストがメインの場合、メイン状態が解除されます。
[削除]	選択しているホストを削除します。

※現在接続中のグループ内ホストに対する削除はできません。

※グループ内のホストが1つでメイン設定されていない場合、アプリケーション起動におけるホスト選択画面は表示されず、自動的に対象ホストが接続されます。

10. バックアップ

MF-90HD/SD本体内の各種データ(素材、プレイリスト、設定データ等)を任意のメディアへバックアップします。

バックアップの手順は以下のとおりです。

①メニューの[オプション]-[バックアップ]を選択するとフォルダー参照ダイアログが表示されます。

②フォルダー選択ダイアログでバックアップデータを保存するフォルダーを指定します。

③指定したフォルダー下に MF-90HD/SD 本体データのバックアップが保存されます。

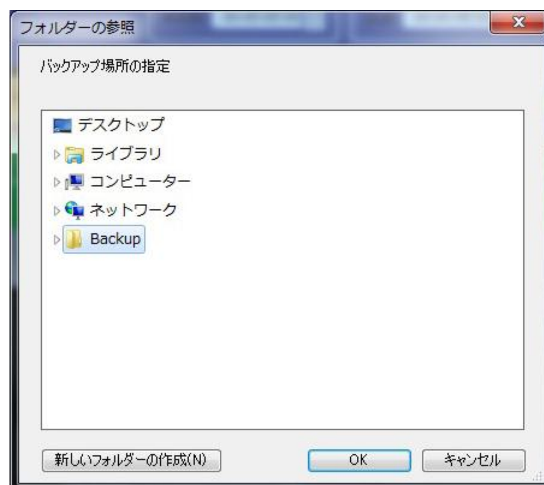


図6-10-1 バックアップフォルダー参照ダイアログ

バックアップ中は以下のメッセージが表示されます。

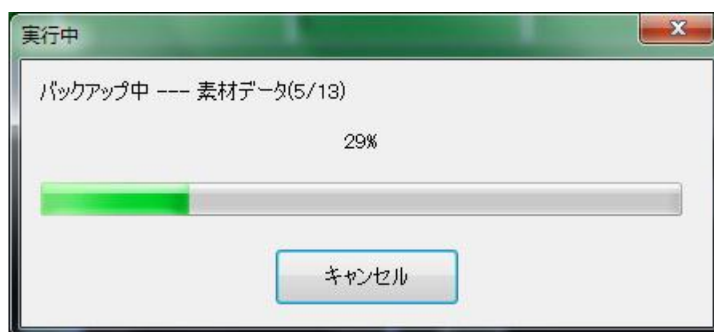


図6-10-2 バックアップ中メッセージ

11. リカバリ

任意のメディアにバックアップしたMF-90HD/SD本体内の各種データ(素材、プレイリスト、設定データ等)をリカバリします。

リカバリの手順は以下のとおりです。

①メニューの[オプション]-[リカバリ]を選択するとフォルダー参照のダイアログが表示されます。

②フォルダー選択でバックアップしたMF-90HD/SD本体データがあるフォルダーを指定します。

③指定したフォルダー下のMF-90HD/SD本体データをMF-90HD/SD本体に転送します。

※MF-90HD/SD 本体にロックされている素材がある場合、リカバリを実行することができません。
　素材のロック解除、または MF-90HD/SD 本体のフォーマットを行ってください。

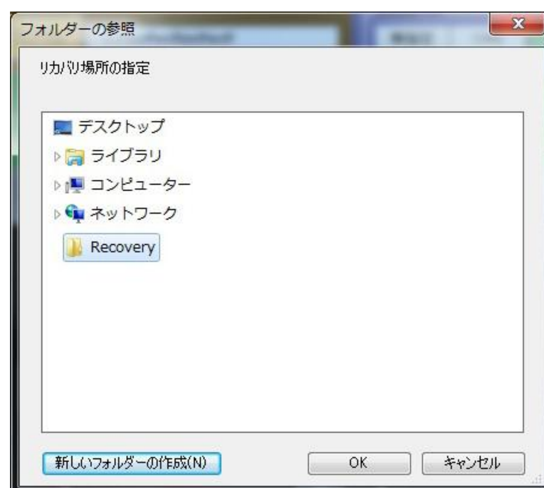


図6-11-1 リカバリフォルダー参照ダイアログ

リカバリ中は以下のメッセージが表示されます。

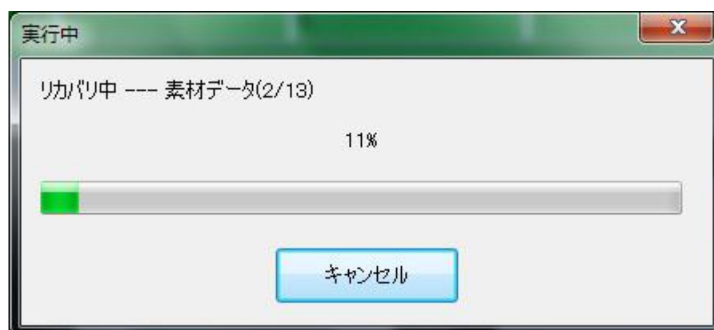


図6-11-2 リカバリ中メッセージ

12. エラー通知

ホスト(MF-90HD/SD本体)に関するエラーを通知します。

エラーはメインウィンドウの上部にアイコンとして表示されます。

エラーの種類は以下のとおりです。

アイコン	内　　容
AC1	電源1の異常を通知します。
AC2	電源2の異常を通知します。
FN1	FAN1の異常を通知します。
FN2	FAN2の異常を通知します。

通常時はグレーアイコンが、異常時には赤いアイコンが表示されます。

13. ログ閲覧

本アプリケーション自身や現在接続しているホストのログ情報を閲覧します。

(1)アプリケーションログ

アプリケーション自体の操作や動作のログ情報を閲覧します。

メニューの[オプション]-[アプリケーションログ…]を選択するとアプリケーションログダイアログが表示されます。

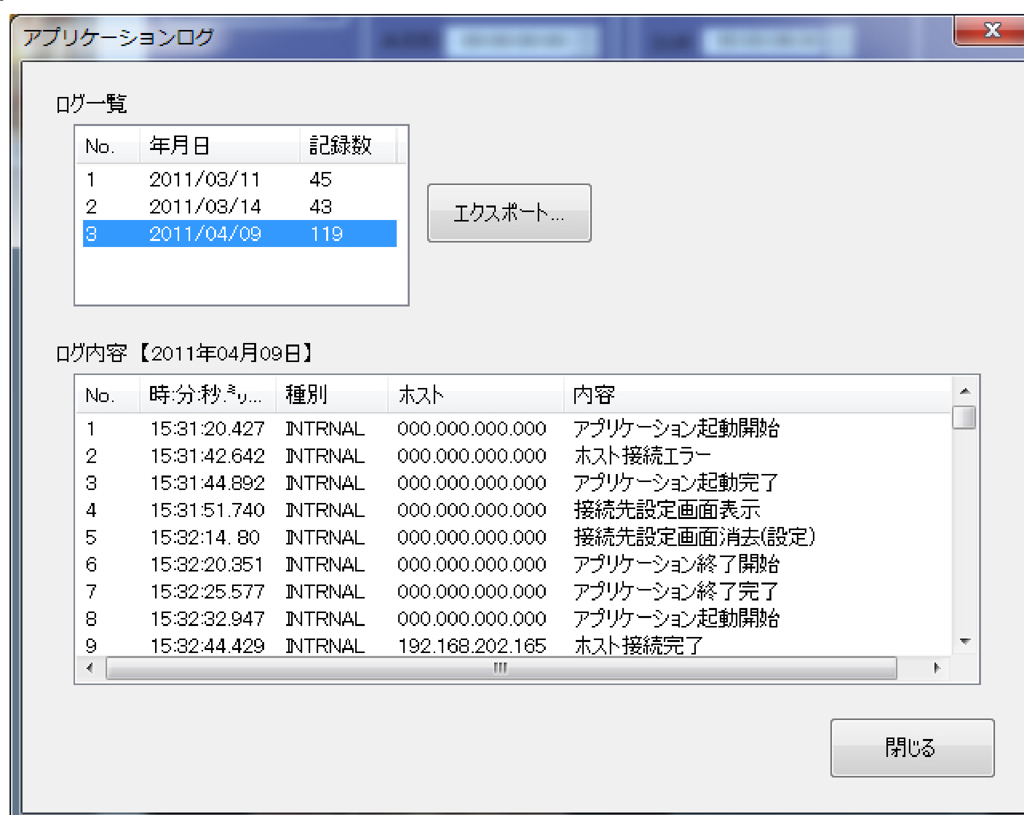


図6-13-1 アプリケーションログダイアログ

項目名	内　　容
ログ一覧	過去のログ情報を年月日単位で表示します。 記録/閲覧できるログは100日分です。
[エクスポート]	選択した年月日のログ情報をCSVファイルとしてエクスポートします。
ログ内容	選択した年月日のログ詳細情報を表示します。
[閉じる]	アプリケーションログダイアログを終了します。

(2)ホストログ

現在接続されているホストの操作や動作のログ情報を閲覧します。

メニューの[オプション]-[ホストログ…]を選択するとホストログダイアログが表示されます。

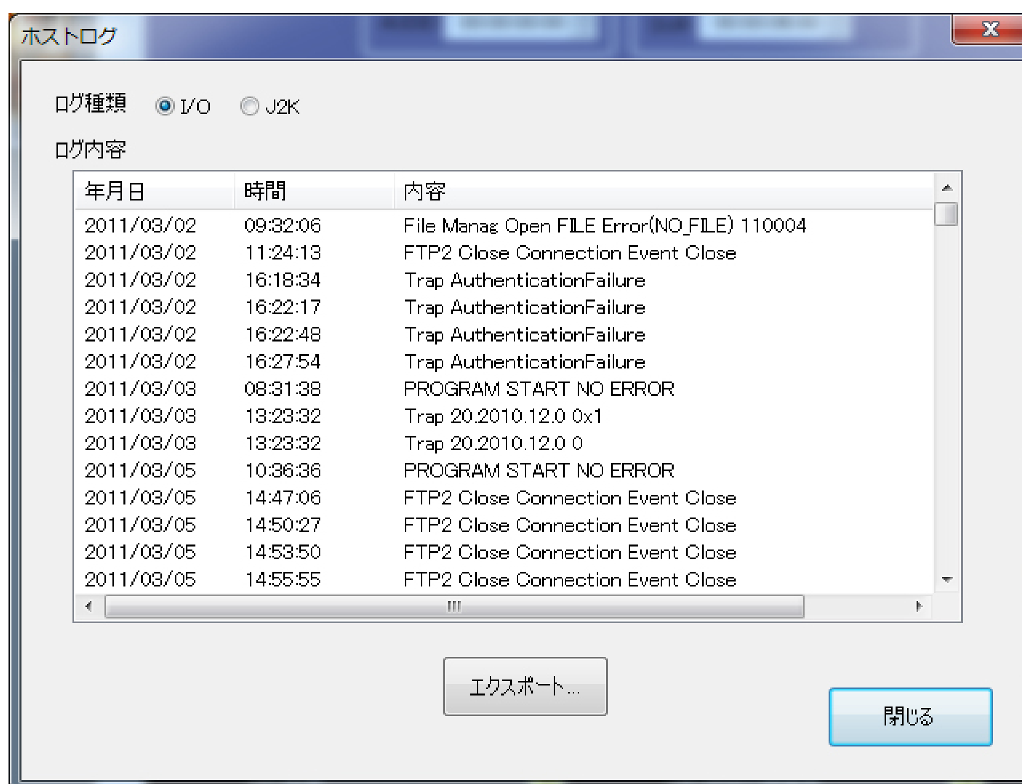


図6-13-2 ホストログダイアログ

項目名	内　容
ログ種類	ログ種類を指定します。
ログ内容	指定した種類のログ詳細情報を表示します。
[エクスポート]	指定した種類のログ情報をCSVファイルとしてエクスポートします。
[閉じる]	ホストログダイアログを終了します。

14. バージョン情報

端末マシンの構成やアプリケーション、現在接続されているホストに関するバージョン等の情報を確認します。

メニューの［ヘルプ］－［バージョン情報］を選択することにより、バージョン情報画面が表示されます。

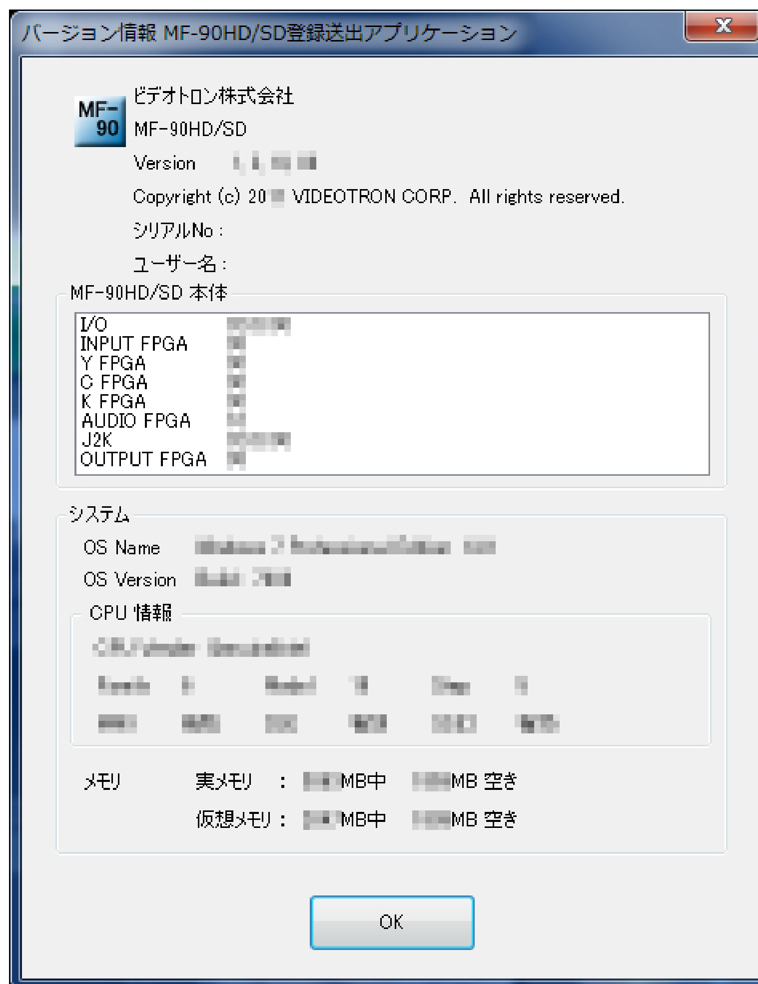


図6-14-1 バージョン情報画面

バージョン情報画面を閉じる場合は、画面内の[OK]を選択します。

7. 工場出荷時設定

本アプリケーションがインストールされた直後の各設定値は、以下のとおりです。

機能	設定値	備考
Movieボタン配置	START-STOP	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
ファイル操作処理	上書き	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
プレイリスト印刷形式	サムネイル+文字	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
同プレイリスト編集 →送出操作時	保存警告表示	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
VTR収録時のデュレーションに OUT点を含む	含まない	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
再生終了設定	FREEZE	アプリケーション設定ダイアログにて設定を行います。
接続先設定	なし	接続先グループ、ホスト情報を新規に設定します。
ホスト設定	なし	新規設定を行います。
動作モード	ダイレクト	ホストダイアログにて設定を行います。
操作画面	編集+送出	ホストダイアログにて設定を行います。
ローカルフォルダー指定	なし	ローカルフォルダーボタンにて設定を行います。
ローカルリスト表示	サムネイル形式	ローカル領域内表示形式ボタンにて設定を行います。
編集プログラム指定	0	プログラム領域内ボタンにて設定を行います。
編集ページ指定	0	ページ領域内ボタンにて設定を行います。
編集ファイルリスト表示	リスト形式	ファイル領域内表示形式ボタンにて設定を行います。
VTR収録構成	FILL/KEY/AUDIOなし	VTR収録ダイアログ内にて設定を行います。
VTR収録単位	イベント一括	VTR収録ダイアログ内にて設定を行います。
ライン収録構成	FILL/KEY/AUDIOなし	ライン収録ダイアログ内にて設定を行います。
ライン収録静止画指定	フィールド	ライン収録ダイアログ内にて設定を行います。
ファイルインポート指定	追加幅/追加イメージ/ロール 情報/FILL/KEY/ AUDIOなし	ファイルインポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルインポート先	ホスト	ファイルインポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポート出力先	なし	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポートAUDIO 出力先	なし	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポート画像 プリフィックス/サフィックス指定	なし	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポート画像 連番先頭番号	0	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポート 画像連番桁数	0	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポート 画像ファイル形式	BMPファイル	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
ファイルエクスポートAUDIO プリフィックス/サフィックス	なし	ファイルエクスポートダイアログ内にて設定を行います。
送出ファンクションF6～F10	OFF	ホスト設定ダイアログにて設定を行います。
送出連続再生設定	OFF	ファンクション領域内ボタンにて設定を行います。
送出ファイルリスト表示	サムネイル形式	ファイル領域内表示形式ボタンにて設定を行います。
操作ロック	OFF	各送出画面の操作ロックボタンにて設定を行います。
素材グループ表示形式	全表示	素材一覧ウィンドウ内にて設定を行います。
素材一覧リスト表示形式	サムネイル形式	素材一覧ウィンドウ内にて設定を行います。
素材検索項目指定	なし	素材一覧ウィンドウ内にて設定を行います。
プレイリスト検索項目指定	なし	プレイリスト一覧ウィンドウ内にて設定を行います。
プレイリスト編集/送出イベント リスト表示形式	リスト形式	イベント領域内表示形式ボタンにて設定を行います。
バックアップ先フォルダー指定	なし	バックアップダイアログにて設定を行います。
リカバリ元フォルダー指定	なし	リカバリダイアログにて設定を行います。
ホストデフォルト設定	なし	ホスト設定ダイアログにてデフォルト登録を行います。
ビュー表示倍率	50%	ビューダイアログ内表示倍率にて設定を行います。
ビュー合成表示形式	黒背景合成イメージ	ビューダイアログ内合成表示形式ボタンにて設定を行います。

※自動変換設定項目についてはMF-90-04X側の設定値となります。

※その他項目についてはMF-90HD/SD本体の設定値となります。

8. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。

現 象 アプリケーションが起動しない。

原 因 アプリケーションのインストールは適切にされていますか？
処 置 アプリケーションのアンインストールを行い、再度CD-ROMからインストールを行ってください。
アプリケーションのインストールにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

原 因 プロテクトキーはパソコン本体のUSBに接続されていますか？
処 置 アプリケーション付属のUSBプロテクトキーをパソコン本体のUSBに接続してください。プロテクトキーが正常に認識されると、プロテクトキーの先端が赤く光ります。プロテクトキーが赤く光らない場合はプロテクトキーのドライバーをCD-ROMからインストールしてください。

現 象 MF-90HD/SD本体の機器に繋がらない。

原 因 LANケーブルは正しく接続されていますか？
処 置 「２．４ 機能チェック接続図」を参考にしてLANケーブルの接続を行ってください。

原 因 本体の電源が切れていませんか？
処 置 本体の電源を入れ、再度接続をおこなってください。

原 因 同一ネットワーク上でIPアドレスが重複して設定されていませんか？
処 置 ネットワーク管理者に問い合わせ、IPアドレスを適切な値へ変更してください。

原 因 MF-90HD/SD本体のパネルがメニューモードになっていませんか？
処 置 メニューモードを解除してください。

現 象 VTR収録に失敗する。

原 因 MF-90HD/SD本体機器にVTRが正しく接続されていますか？
処 置 MF-90HD/SD取扱説明書を参考にしVTRの接続を行ってください。

現 象 素材登録自動変換が実行されない。

原 因 自動変換の許可時間帯/禁止時間帯が正しく設定されていますか？
処 置 自動変換設定ダイアログの許可時間帯/禁止時間帯を正しく設定してください。
※設定方法は、「6.7.素材登録自動変換」を参照してください。

現 象 操作画面が崩れて表示される。

原 因 画面の解像度が正しく設定されていますか？
処 置 画面の解像度を96DPI相当に設定してください。

お問い合わせは、当社製造技術部までご連絡ください。

ご使用者各位

ビデオトロン株式会社
製造技術部

緊 急 時 の 連 絡 先 に つ い て

日頃は、当社の製品をご使用賜わりまして誠にありがとうございます。ご使用中の製品が故障する等の緊急時には、下記のところへご連絡いただければ適切な処置を取りますので宜しくお願い申し上げます。

記

◎営業日の連絡先
ビデオトロン株式会社　製造技術部

〒193-0835　東京都八王子市千人町２－１７－１６
TEL　　　０４２－６６６－６３２９
FAX　　　０４２－６６６－６３３０
受付時間　８：３０～１７：００
e-mail:cs@videotron.co.jp

◎土曜・日曜・祝祭日の連絡先
留守番電話 ０４２－６６６－６３１１
緊急時　　 ０９０－３２３０－３５０７
受付時間　 ９：００～１７：００

※携帯電話の為、通話に障害を起こす場合がありますので、あらかじめご了承願います。